

平成29年度

# 大分県立美術館 年報

Annual Report of Oita Prefectural Art Museum

April 2017 – March 2018

平成29年度

大分県立美術館 年報



## 目 次

---

事業基本方針、事業内容、沿革	4
1. 主催事業実施内容	7
2. コレクション展実施内容	30
地域美術館体験講座	51
3. 教育普及活動	52
4. サポーター活動	60
5. 「大分県芸術文化友の会 びび」について	63
6. 収集事業	
(1)新収蔵品目録	64
(2)収蔵図書資料	64
7. 収蔵品修復事業	65
8. 美術資料等の調査及び研究	66
9. 収蔵品貸出一覧	67
10. IPMへの取り組み	68
11. 情報コーナー	69
12. ショップ&カフェ	71
13. 広報	72
14. 施設利用状況	73
15. 収支概要	78
16. 組織・名簿	80
17. 関係法規	82
18. 施設概要、ご利用案内	90

## 事業基本方針

---

### ビジョン

「クリエイティブ大分(創造県大分)」

かつて、大分県は豊かな自然と多様な文化を背景にしながら、宇佐・国東を中心とする神仏習合、大友宗麟の時代の南蛮文化など、異文化を積極的に受け入れる進取の気風に富んだ社会をかたちづくってきました。現在もこのような歴史と風土は大分の人びとに脈々と受け継がれています。

こうした土壌の上に乗って、グローバル化や価値観の多様化が進む現代においても、一人ひとりが創造的であるとともに、お互いの価値を認め合うさらに幅広い共生風土の醸成、そしてそれらのことを通して、産業や文化など様々な分野で常に活力の溢れる社会をつくっていきます。

(「中期経営戦略計画 平成27年度～平成29年度」)

### ミッション

21世紀の新たなスタイルを目指す美術館と質の高いホール機能を誇る音楽堂を擁する総合文化施設を最大限に有効活用して、県民や県内企業、県内各地域で活動する諸団体の中に常に新しい価値観の提示や刺激を与える芸術や文化の発信地であり続けます。

また、芸術文化の担い手である県民の主体的文化活動の支援や県内外で芸術文化に関わる多彩な活動を行う官民の諸団体との連携と協働を進めるとともに、アートを活用して、教育、産業、福祉、医療など様々な分野の団体等とも連携することで、社会的、経済的な諸課題の解決にも積極的に取り組み、地域経済社会の活性化につなげていきます。

(「中期経営戦略計画 平成27年度～平成29年度」)

### 大分県立美術館の目指す姿

- ・「出会い」をテーマにした新たな視点に立つユニークな企画展と大分の伝統や文化を様々な切り口から紹介するコレクション展を開催し、県民に新しい価値観の提示や刺激を常時提供します。
- ・「自分のスタイルで芸術文化に親しむ“人”」を育てていくため、主体的な参加による文化活動を尊重し、「出会い」と「五感」をテーマとした美術の体験や学習の機会を提供します。また、様々な分野の人々と協働・交流する場を創出し、大分の芸術的風土の魅力を発見・体感するためのユニークで斬新な教育普及プログラムを常に提供します。

## 事業内容

---

### ・展示

美術館独自の自主企画を含む多彩な企画展を開催します。また、所蔵作品の持つ価値、魅力を伝え、紹介するコレクション展示を年間通して行います。

### ・収集保存

大分ならではの特色ある質の高い美術品等を体系的に収集し、保存します。

### ・調査研究

美術家や美術品等の調査及び研究に取り組みます。

### ・教育普及

「情報と体感」「身体と感覚」をキーワードに能動的な視線を獲得するため、鑑賞と表現を組み合わせた講座やアウトリーチを開催します。

### ・館内サービスの充実

気軽に来館し、美術館を楽しんでいただけるように、ミュージアムショップ及びカフェなどの館内サービスを提供します。

### ・学校及び他の美術館、博物館その他の文化施設等との連携

各種教育プログラムを実施するとともに、学校教育の一環として美術館を利用してもらうなど、県内学校との連携に取り組みます。

また、県内の中核美術館として、県内美術館や文化施設等とは、県立美術館の所蔵作品の地域巡回展や、地域が所有する所蔵作品を使った共同企画展等を開催します。

### ・地域文化力の活性化

大分県の芸術文化の中心拠点として、県内各地域の文化力の向上に取り組みます。

## 沿 革

---

平成21年3月	県立芸術会館の老朽化や絵画等の十分な展示スペースを確保できないなどの課題を解決するため、芸術会館（県立美術館）の基本構想の策定に着手することを表明
平成22年1月	各分野の専門家や公募で選ばれた県民代表など12名の委員で構成される「大分県美術館構想検討委員会」を設置し検討を開始
平成22年11月	大分県美術館構想検討委員会が「未来を担う子どもたちの豊かな感性や創造性を育む芸術文化の拠点となる新しい美術館が必要」との基本構想の答申をとりまとめ
平成23年2月	新しい美術館の建設を表明
平成23年5月	大分市寿町の旧厚生学院跡地を建設場所に決定
平成23年8月～12月	県立美術館の設計者選定を実施し、株式会社 坂茂建築設計と設計業務委託契約を締結
平成23年12月～平成25年3月	美術館基本設計・実施設計
平成24年8月	大分県芸術文化ゾーン創造委員会に「1 県立美術館及び県立総合文化センターが連携した企画運営の展開について」及び「2 両施設が連携するための組織・管理体制について」を諮問
平成24年11月	大分県芸術文化ゾーン創造委員会検討結果報告書（中間答申）県と十分な連携がとれる財団法人大分県文化スポーツ振興財団を母体と県と財団が一体となって管理運営を行うことが最良の方法と答申
平成25年2月	大分県芸術文化ゾーン創造委員会検討結果報告書（最終答申）「出会いと融合、そしてネットワーク」をキーワードに、美術館とiichiko総合文化センターが連携して活動を展開していく必要があると答申
平成25年4月	美術館建設工事の着工
平成25年7月	当財団が美術館とiichiko総合文化センターの指定管理者に指定
平成25年10月	指定管理業務開始
平成26年10月	美術館竣工
平成27年4月24日	開館



## 1. 主催事業実施内容



## 何必館コレクション 北大路魯山人 一和の美を問う

京都に生まれた北大路魯山人(1883-1959)は、書、篆刻、絵画、漆芸、そして陶芸と、様々な分野に比類なき才能を発揮した昭和の巨人。また、同人組織「美食倶楽部」を発足させ、続いて会員制高級料亭「星岡茶寮」を開業するなど、料理家、美食家としても知られている。ことに陶芸の分野では、「食器は料理の着物である」と、北鎌倉に開いた窯で自らが理想とする器(うつわ)を追求。古陶磁に精通しながらも、特定の様式にとらわれることなく、大胆かつ自由な発想から生み出された作品は、今なお多くの人々の心を惹きつけてやまない。

本展では、全国唯一の内容を誇る何必館・京都現代美術館所蔵の魯山人コレクションのなかから厳選した作品を、「陶」「書」「茶」「花」「食」の5つのテーマに分けて展示した。それぞれのテーマに合った空間を、作品の魅力を一層引き立たせる取り合わせの品々を交えて演出することで、「用の美」にこだわり続けた魯山人の創作世界とその精神を、より鮮明に紹介することができた。

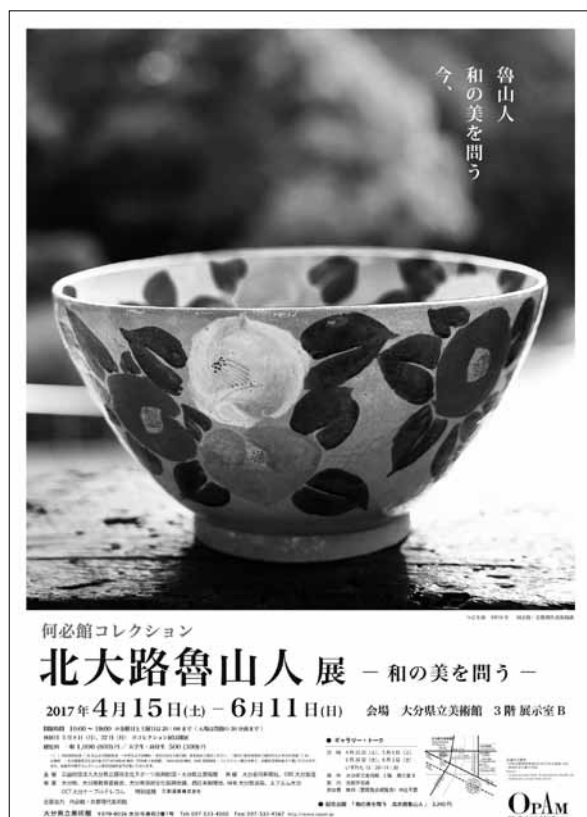
**会 期** 2017年4月15日(土)～6月11日(日)  
**主 催** 公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館  
**共 催** 大分合同新聞社、OBS大分放送  
**後 援** 大分県、大分県教育委員会、大分県芸術文化振興会議、西日本新聞社、NHK大分放送局、エフエム大分、OCT大分ケーブルテレビコム

**特別協賛** 三和酒類株式会社

**企画協力** 何必館・京都現代美術館

### カタログ

『和の美を問う 北大路魯山人』  
企画・監修：梶川芳友  
編集：梶川芳明、梶川由紀、梶川友彦  
題字：梶川とも子  
撮影：吉田大朋、稲越功一、宮野正喜  
発行：2014年3月25日  
制作：何必館・京都現代美術館  
印刷：株式会社サンエムカラー  
仕様：A4変型判、117頁



The poster features a central image of a ceramic bowl with a dark floral pattern. The text is arranged around and below the image. At the top right, vertical text reads '魯山人 和の美を問う 今、'. Below the bowl, the exhibition title '何必館コレクション 北大路魯山人展 一和の美を問う' is prominently displayed. The dates '2017年4月15日(土) - 6月11日(日)' and the venue '会場 大分県立美術館 3階 展示室B' are listed. The bottom section contains detailed information including opening hours, admission fees, and contact details for the organizing institutions.

B2ポスター

## 出品目録

No.	作家名	作品名	制作年	サイズ (cm)	所蔵
1	北大路魯山人	篆刻 行高於人 衆必非之	1940	縦108.0×横40.7	何必館・京都現代美術館
2	北大路魯山人	備前大甕	1952	径44.0×高30.5	何必館・京都現代美術館
3	北大路魯山人	信楽灰被花入	1951	径21.0×高26.0	何必館・京都現代美術館
4	北大路魯山人	備前土花入	1955	径25.5×高28.5	何必館・京都現代美術館
5	北大路魯山人	備前長方皿	1955	縦23.5×横42.5×高4.5	何必館・京都現代美術館
6	北大路魯山人	そめつけ魚文壺	1937	径22.5×高26.0	何必館・京都現代美術館
7	北大路魯山人	銀彩大鉢	1958	径37.0×高7.5	何必館・京都現代美術館
8	北大路魯山人	銀彩菖蒲陶板	1958	縦37.0×横36.0×高4.0	何必館・京都現代美術館
9	北大路魯山人	銀彩花入	1958	径23.0×高29.0	何必館・京都現代美術館
10	北大路魯山人	於里遍花入	1949	径25.0×高32.5	何必館・京都現代美術館
11	北大路魯山人	双魚絵平鉢	1935	径34.0×高9.0	何必館・京都現代美術館
12	北大路魯山人	紅志埜四方鉢	1953	縦28.0×横28.5×高5.0	何必館・京都現代美術館
13	北大路魯山人	瓜の花入	1958	径23.5×高23.5	何必館・京都現代美術館
14	北大路魯山人	水玉花入	1957	径26.5×高32.0	何必館・京都現代美術館
15	北大路魯山人	信楽土花入	1951	径24.5×高31.5	何必館・京都現代美術館
16	北大路魯山人	赤呉須泥土萬里無雲之鉢	1951	径21.0×高9.5	何必館・京都現代美術館
17	北大路魯山人	松林屏風	1954	縦152.0×横143.0	何必館・京都現代美術館
18	北大路魯山人	於里遍野草四方鉢	1954	縦21.0×横21.0×高4.0	何必館・京都現代美術館
19	北大路魯山人	赤呉須茶碗	1939	径11.0×高8.0	何必館・京都現代美術館
20	北大路魯山人	志野ゆのみ	1954	径9.0×高10.0	何必館・京都現代美術館
21	北大路魯山人	雪月華	1927	縦43.0×横134.0	何必館・京都現代美術館
22	北大路魯山人	伊賀釉大鉢	1952	径34.0×高7.5	何必館・京都現代美術館
23	北大路魯山人	そめつけ鳥鉢	1939	径20.0×高10.5	何必館・京都現代美術館
24	北大路魯山人	阿免黄瀬戸果し鉢	1952	径27.3×8.5	何必館・京都現代美術館
25	北大路魯山人	オリベ土瓶	1949	径20.0×高21.0	何必館・京都現代美術館
26	北大路魯山人	椿絵鉢	1938	径24.0×高12.5	何必館・京都現代美術館
27	北大路魯山人	染付葡萄絵鉢	1928	縦18.0×横21.0×高12.0	何必館・京都現代美術館
28	北大路魯山人	兎の絵鉢	1927	径18.9×高11.6	何必館・京都現代美術館
29	北大路魯山人	織部カブト鉢	1955	径22.9×高9.2	何必館・京都現代美術館
30	北大路魯山人	つばき鉢	1938	径40.0×高21.5	何必館・京都現代美術館
31	北大路魯山人	染付詩文花生(知音)	1949	径28.0×高35.2	何必館・京都現代美術館
32	北大路魯山人	於里遍籠花入	1951	径28.5×高25.7	何必館・京都現代美術館
33	北大路魯山人	雲錦鉢	1938	径40.0×高21.0	何必館・京都現代美術館
34	北大路魯山人	備前手をけ	1958	径26.0×高28.0	何必館・京都現代美術館
35	北大路魯山人	銀彩糸巻平向	1955	縦16.0×横16.0×高2.5	何必館・京都現代美術館
36	北大路魯山人	銀彩木乃葉鉢	1951	縦30.3×横17.8×高6.3	何必館・京都現代美術館
37	北大路魯山人	乾山風平向	1951	径7.0×高2.0	何必館・京都現代美術館
38	北大路魯山人	志野すゝき四方鉢	1955	縦28.5×横28.0×高5.5	何必館・京都現代美術館
39	北大路魯山人	銀三彩平丸鉢	1958	径19.0×高3.5	何必館・京都現代美術館
40	北大路魯山人	備前火ダスキ平鉢	1953	径30.0×高4.5	何必館・京都現代美術館
41	北大路魯山人	色絵福字平向	1955	径21.5×高2.5	何必館・京都現代美術館
42	北大路魯山人	古九谷写桃花流水皿	1930	縦11.0×横13.5×高3.0	何必館・京都現代美術館
43	北大路魯山人	伊賀風花入	1952	径15.0×高26.5	何必館・京都現代美術館
44	北大路魯山人	於里遍ふたおき	1957	径5.5×高3.9	何必館・京都現代美術館
45	北大路魯山人	志野蓋置	1950	径6.5×高4.5	何必館・京都現代美術館

No.	作家名	作品名	制作年	サイズ (cm)	所蔵
46	北大路魯山人	信楽ふたおき	1957	径6.0×高5.0	何必館・京都現代美術館
47	北大路魯山人	織部向付	1939	縦5.0×横6.5×高8.5	何必館・京都現代美術館
48	北大路魯山人	志埜水指	1953	径18.0×高17.0	何必館・京都現代美術館
49	北大路魯山人	阿ふぎ鉢	1939	縦28.5×横25.0×高6.5	何必館・京都現代美術館
50	北大路魯山人	黒織部沓	1952	縦15.0×横12.5×高8.5	何必館・京都現代美術館
51	北大路魯山人	黄瀬戸茶碗	1950	径10.5×高10.0	何必館・京都現代美術館
52	北大路魯山人	志埜茶碗	1957	径12.0×高8.5	何必館・京都現代美術館
53	北大路魯山人	染付小盃	1952	径3.8×高3.2	何必館・京都現代美術館
54	北大路魯山人	織部蟹絵平鉢	1959(絶作)	縦18.7×横17.9×高4.0	何必館・京都現代美術館
55	北大路魯山人	籠目文漆絵椀	1943	径14.0×高12.3	何必館・京都現代美術館
56	北大路魯山人	赤絵盃	1940	径8.0×高8.0	何必館・京都現代美術館
57	北大路魯山人	備前旅枕花入	1958	径13.0×高23.5	何必館・京都現代美術館
58	北大路魯山人	鉄製置行燈	1949	縦37.0×横37.0×高57.0	何必館・京都現代美術館
59	北大路魯山人	篆刻 白鷺	1915	縦32.0×横87.0×厚さ4.5	何必館・京都現代美術館
60	北大路魯山人	聴雪	1959	縦136.0×横34.0	何必館・京都現代美術館
61	北大路魯山人	信楽灰被花入	1951	径19.0×高23.0	何必館・京都現代美術館
62	北大路魯山人	風炉屏風 竹に雀図	1950	縦54.0×横175.0	何必館・京都現代美術館
63	北大路魯山人	篆刻 清風	1940	縦31.0×横61.0×厚さ4.5	何必館・京都現代美術館
64	北大路魯山人	唐津風茶碗	1956	径12.5×高8.0	何必館・京都現代美術館
65	北大路魯山人	瀬戸黒茶碗	1955	径13.5×高7.5	何必館・京都現代美術館
66	北大路魯山人	志野水指	1957	径14.5×高19.0	何必館・京都現代美術館
67	北大路魯山人	信楽建水	1955	径14.0×高8.5	何必館・京都現代美術館
68	北大路魯山人	備前旅枕掛花入	1958	径11.0×高20.5	何必館・京都現代美術館
69	北大路魯山人	備前筒花入	1957	径12.0×高22.5	何必館・京都現代美術館
70	北大路魯山人	織部秋草小禽文組鉢	1958	縦24.0×横48.0×高7.0	何必館・京都現代美術館
71	北大路魯山人	於里遍四方向付	1954	縦11.0×横13.5×高5.0	何必館・京都現代美術館
72	北大路魯山人	古九谷写小皿	1940	径14.7×高1.4	何必館・京都現代美術館
73	北大路魯山人	青磁双鱼文小鉢	1927	径11.0×高3.5	何必館・京都現代美術館
74	北大路魯山人	金欄手猪口	1957	径7.2×高2.5	何必館・京都現代美術館
75	北大路魯山人	赤絵徳利	1940	径8.5×高11.5	何必館・京都現代美術館
76	北大路魯山人	染付鯉魚皿	1923	縦17.0×横10.0×高4.0	何必館・京都現代美術館
77	北大路魯山人	赤玉双鱼絵皿	1941	径22.5×高2.0	何必館・京都現代美術館
78	北大路魯山人	絵瀬戸山路マル平鉢	1955	径27.5×高4.5	何必館・京都現代美術館
79	北大路魯山人	於里辺簞花入	1951	径19.5×高17.5	何必館・京都現代美術館
80	北大路魯山人	玄遠	1955	幅52.0	何必館・京都現代美術館
81	北大路魯山人	木の葉平向	1953	縦12.0×横24.0×高4.0	何必館・京都現代美術館
82	北大路魯山人	尋常一様窓前月 纒有梅花便不同	1956	縦27.5×横24.5	何必館・京都現代美術館
83	北大路魯山人	志野さけのみ	1955	径6.5×高4.5	何必館・京都現代美術館
84	北大路魯山人	伊部火変	1956	径8.5×高11.5	何必館・京都現代美術館
85	北大路魯山人	銀彩四方平鉢	1957	縦19.0×横18.0×高3.5	何必館・京都現代美術館
86	北大路魯山人	筆研精良 人生一楽	1941	縦24.0×横32.5	何必館・京都現代美術館
87	北大路魯山人	刻字屏風 赤壁賦	1914	縦167.0×横165.0	何必館・京都現代美術館
88	北大路魯山人	伊賀釉手鉢	1952	径12.5×高10.5	何必館・京都現代美術館
89	北大路魯山人	山河走處	1958	縦32.0×横90.0	何必館・京都現代美術館
90	北大路魯山人	識法者權	1955	縦30.0×横86.0	何必館・京都現代美術館

No.	作家名	作品名	制作年	サイズ (cm)	所蔵
91	北大路魯山人	閑林	1954	縦30.5×横93.0	何必館・京都現代美術館
92	北大路魯山人	娛泉石	1954	縦30.0×横92.5	何必館・京都現代美術館
93	北大路魯山人	獨歩青天	1953	縦28.5×横91.5	何必館・京都現代美術館
94	北大路魯山人	陶硯(織部小硯)	1935	縦11.6×横10.5×高2.6	何必館・京都現代美術館
95	北大路魯山人	筆筒 良寛詩文	1951	径7.5×高13.5	何必館・京都現代美術館
96	北大路魯山人	良寛和尚詩 越女	1951	縦24.5×横40.0	何必館・京都現代美術館
97	北大路魯山人	随分拈花折柳	1952	縦98.7×横19.3	何必館・京都現代美術館
98	北大路魯山人	天上天下唯独尊	1955	縦112.0×横19.0	何必館・京都現代美術館
99	北大路魯山人	相見可々笑圓林落葉多	1938	縦130.0×横28.0	何必館・京都現代美術館
100	北大路魯山人	春風明到	1938	縦128.0×横32.5	何必館・京都現代美術館
101	北大路魯山人	白馬入蘆花	1938	縦123.0×横28.0	何必館・京都現代美術館
102	北大路魯山人	紅樹深秋色	1938	縦133.0×横32.0	何必館・京都現代美術館
103	北大路魯山人	備前タビマクラ花入	1952	径10.0×高14.0	何必館・京都現代美術館
104	北大路魯山人	伊賀花入うづくまる	1955	径14.5×高15.0	何必館・京都現代美術館
105	北大路魯山人	色替魚形箸置	1949	縦3.5×横6.0×高2.0	何必館・京都現代美術館
106	北大路魯山人	箸置三彩吹墨魚	1948	縦4.0×横6.5×高2.5	何必館・京都現代美術館
107	北大路魯山人	箸置枕流	1950	縦3.5×横5.0×高1.5	何必館・京都現代美術館
108	北大路魯山人	箸置粉引魚	1952	縦3.5×横6.0×高2.5	何必館・京都現代美術館
109	北大路魯山人	磁印「北大路魯山人」	1936 他	縦3.5×横3.5×高3.5 他	何必館・京都現代美術館
110	北大路魯山人	木印「无境」	1936	縦7.0×横7.0×高5.0	何必館・京都現代美術館
111	黒田辰秋	櫛膳			何必館・京都現代美術館
112	黒田辰秋	茶杓			何必館・京都現代美術館
113	志村ふくみ	袱紗 裂			何必館・京都現代美術館
114	志村ふくみ	裂			何必館・京都現代美術館
115	志村ふくみ	裂			何必館・京都現代美術館
116	志村ふくみ	裂			何必館・京都現代美術館
117		魯山人愛用の文具			何必館・京都現代美術館
118		北大路魯山人資料			何必館・京都現代美術館

#### 関連事業

ギャラリー・トーク

日時：平成29年4月22日(土)、5月6日(土)、

5月20日(土)、6月3日(土)

いずれも13:30~14:30

場所：大分県立美術館3階 展示室B

参加者数：毎回 約30名

**素描の魅力**  
— 作家のアトリエから

素描は、人の目に触れることを前提に制作した「作品」ではなく、画家が日々の生活の中で目にする気になる対象や旅先の情景、頭に思い浮かんだイメージや作品の構想など、作品の元になるモチーフやイメージを気の向くままに描きとめたものである。写真のように対象を細部まで克明に写し取ったものもあれば、見た印象を鮮烈な色彩で写し取ったもの、また、気分にかけて筆を走らせたものもある。その臨場感あふれる生き生きとした描写や、即興性にとむ躍動するイメージは、完成した作品とは異なる独自の魅力を放っている。

本展は、当館のコレクションの中から、日本画の福田平八郎、高山辰雄、岩澤重夫、洋画の宇治山哲平、佐藤敬らの特長な素描を精選して紹介し、彼らの画業の新たな魅力を掘り起こすとともに、関連する本画も併せて展示し、作家が日々なにを見つめ、いかにして作品を生み出そうとしていたのか、その創作の舞台裏に迫った。

**会 期** 平成29年6月28日(水)～7月30日(日)

**主 催** 公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館

**共 催** 大分合同新聞社

**後 援** 大分県、大分県教育委員会、西日本新聞社、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、エフエム大分、OCT大分ケーブルテレコム



B2ポスター

## 出品目録

no.	作家名	作品名 (*印=寄託品)	制作年	素材・技法	サイズ (cm)	所蔵
1	福田平八郎	牡丹	1924 (大正 13) 頃	鉛筆、彩色、紙	54.3×74.3	大分県立美術館
2	福田平八郎	木蓮	大正後期	墨、彩色、紙	54.6×58.0	大分県立美術館
3	福田平八郎	菊	1925 (大正 14)	墨、彩色、紙	55.0×79.2	大分県立美術館
4	福田平八郎	芥子	大正後期-昭和初期	鉛筆、彩色、紙	54.7×77.5	大分県立美術館
5	福田平八郎	「鱧の鰭と甘鯛」構想	1954 (昭和 29) 頃	木炭、紙	43.1×66.8	大分県立美術館
6	福田平八郎	鱧の鰭と甘鯛	1954 (昭和 29)	紙本彩色	50.8×73.0	大分県立美術館
7	福田平八郎	甘鯛	1950 (昭和 25)	鉛筆、彩色、紙	39.4×53.0	大分県立美術館
8	福田平八郎	甘鯛	1950 (昭和 25)	鉛筆、彩色、紙	39.4×53.0	大分県立美術館
9	福田平八郎	甘鯛	1950 (昭和 25)	鉛筆、彩色、紙	39.4×53.3	大分県立美術館
10	福田平八郎	鯉	大正期	墨、彩色、紙	54.6×79.1	大分県立美術館
11	福田平八郎	金魚	1921 (大正 10)	墨、彩色、紙	27.2×38.5	大分県立美術館
12	福田平八郎	林檎	1926 (大正 15)	鉛筆、彩色、紙	23.9×33.0	大分県立美術館
13	福田平八郎	鮒	1926 (大正 15)	墨、彩色、紙	28.8×38.0	大分県立美術館
14	福田平八郎	鰻	1926 (大正 15)	鉛筆、墨、彩色、紙	21.8×38.2	大分県立美術館
15	福田平八郎	鶴	大正期	墨、木炭、彩色、紙	108.5×114.5	大分県立美術館
16	福田平八郎	蓮	1925 (大正 14)	墨、彩色、紙	54.7×78.5	大分県立美術館
17	福田平八郎	仏子柑、栗、柿、アマゴ、山茶花	1925 (大正 14)	墨、彩色、紙	54.7×78.7	大分県立美術館
18	福田平八郎	桃、紫露草、ちまき	1924 (大正 13)	墨、彩色、紙	78.0×55.0	大分県立美術館
19	福田平八郎	白菜、筍、蟹、蛤、ハゼ、コオロギ	1923 (大正 12)	墨、彩色、紙	54.9×78.5	大分県立美術館
20	福田平八郎	鶉	1925 (大正 14)	墨、彩色、紙	55.2×79.3	大分県立美術館
21	高山辰雄	少女	1981 (昭和 56)	鉛筆、紙	44.5×37.0	大分県立美術館
22	高山辰雄	裸婦	1979 (昭和 54)	鉛筆、紙	55.3×47.2	大分県立美術館
23	高山辰雄	裸婦	1979 (昭和 54)	鉛筆、紙	55.4×47.2	大分県立美術館
24	高山辰雄	裸婦	1976 (昭和 51)	パステル、紙	54.8×46.8	大分県立美術館
25	高山辰雄	人物	1977 (昭和 52)	パステル、紙	44.5×37.5	大分県立美術館
26	高山辰雄	人物	制作年不詳	墨、マジック、紙	54.8×46.1	大分県立美術館
27	高山辰雄	母子	1978 (昭和 53) 頃	鉛筆、紙	54.9×46.5	大分県立美術館
28	高山辰雄	子供	制作年不詳	パステル、紙	45.2×37.6	大分県立美術館
29	高山辰雄	少女	1978 (昭和 53) 頃	鉛筆、パステル、紙	53.5×37.5	大分県立美術館
30	高山辰雄	牡丹	1995 (平成 7)	墨、彩色、紙	36.7×54.7	大分県立美術館
31	高山辰雄	花 (トルコ桔梗)	1977-1979 (昭和 52-54) 頃	彩色、紙	51.5×37.0	大分県立美術館
32	高山辰雄	静物	1985 (昭和 60) 頃	墨、紙	44.5×56.5	大分県立美術館
33	高山辰雄	ヒヤシンス	1972 (昭和 47) 頃	鉛筆、紙	37.5×45.2	大分県立美術館
34	高山辰雄	二人*	1981 (昭和 56)	紙本彩色	216.5×153.5	個人蔵 (大分県立美術館寄託)
35	高山辰雄	「二人」構想 (10点)	1981 (昭和 56)	ボールペン、紙ほか	16.8×12.3ほか	大分県立美術館
36	高山辰雄	山の間	1979 (昭和 54) 頃	鉛筆、彩色、紙	20.5×28.8	大分県立美術館
37	高山辰雄	風景	制作年不詳	パステル、紙	31.4×22.5	大分県立美術館
38	高山辰雄	風景	制作年不詳	墨、紙	38.2×47.6	大分県立美術館
39	高山辰雄	イタリアの丘	1979 (昭和 54) 頃	墨、紙	54.7×75.5	大分県立美術館
40	高山辰雄	木立・由布院	制作年不詳	ボールペン、パステル、紙	40.6×31.9	大分県立美術館
41	高山辰雄	竹田市・岡城址	1980 (昭和 55) 頃	墨、紙	37.9×54.8	大分県立美術館
42	高山辰雄	久住高原	1981 (昭和 56) 頃	墨、紙	36.0×55.0	大分県立美術館
43	高山辰雄	春日浦風景・思い出	制作年不詳	墨、紙	33.5×27.0	大分県立美術館
44	宇治山哲平	女の顔	1938 (昭和 13)	コンテ、紙	36.4×27.3	大分県立美術館
45	宇治山哲平	避雷針とリンゴのある卓	1952 (昭和 27)	鉛筆、紙	26.2×36.3	大分県立美術館
46	宇治山哲平	静物のある卓	1952 (昭和 27) 頃	鉛筆、紙	19.4×25.3	大分県立美術館

no.	作家名	作品名 (*印=寄託品)	制作年	素材・技法	サイズ (cm)	所蔵
47	宇治山哲平	夏の草花	1956 (昭和31)	鉛筆、紙	27.2×38.4	大分県立美術館
48	宇治山哲平	切り花	1960 (昭和35)	鉛筆、パステル、紙	27.2×38.2	大分県立美術館
49	宇治山哲平	切り花	1961 (昭和36) 頃	鉛筆、水彩、紙	38.0×54.4	大分県立美術館
50	宇治山哲平	切り花	1961 (昭和36) 頃	鉛筆、水彩、紙	38.0×54.4	大分県立美術館
51	宇治山哲平	静物	1961 (昭和36)	インク、墨、水彩、紙	54.0×37.8	大分県立美術館
52	宇治山哲平	静物	1961 (昭和36) 頃	インク、墨、水彩、紙	39.8×38.2	大分県立美術館
53	宇治山哲平	石と切り花	1961 (昭和36)	インク、墨、水彩、紙	54.0×38.2	大分県立美術館
54	宇治山哲平	石とメガネ	1961 (昭和36)	鉛筆、インク、パステル、紙	29.2×20.2	大分県立美術館
55	宇治山哲平	樹果	1961 (昭和36)	鉛筆、インク、パステル、紙	37.8×35.4	大分県立美術館
56	宇治山哲平	樹果	1961 (昭和36)	鉛筆、紙	54.4×38.0	大分県立美術館
57	宇治山哲平	レタス	1961 (昭和36) 頃	インク、パステル、紙	26.9×38.0	大分県立美術館
58	宇治山哲平	珊瑚刺桐	1961 (昭和36)	鉛筆、紙	38.0×54.4	大分県立美術館
59	宇治山哲平	バナナの葉	1961 (昭和36) 頃	鉛筆、紙	38.1×54.4	大分県立美術館
60	宇治山哲平	「壮大なる風景」下絵	1957 (昭和32) 頃	鉛筆、インク、パステル、紙	38.0×45.3	大分県立美術館
61	宇治山哲平	地表 (古代賛)	1959 (昭和34) 頃	油彩・画布	73.0×91.0	大分県立美術館
62	宇治山哲平	岩礁	1958 (昭和33)	鉛筆、パステル、紙	38.0×54.4	大分県立美術館
63	宇治山哲平	岩礁	1958 (昭和33)	鉛筆、パステル、紙	54.4×38.1	大分県立美術館
64	宇治山哲平	岩礁	1958 (昭和33)	鉛筆、パステル、紙	54.4×38.0	大分県立美術館
65	宇治山哲平	岩礁	1958 (昭和33)	鉛筆、パステル、紙	54.4×38.0	大分県立美術館
66	宇治山哲平	岩礁	1958 (昭和33)	鉛筆、パステル、紙	54.4×38.0	大分県立美術館
67	宇治山哲平	岩礁	1958 (昭和33)	鉛筆、パステル、紙	38.0×54.4	大分県立美術館
68	宇治山哲平	岩礁	1958 (昭和33)	鉛筆、パステル、紙	38.0×54.0	大分県立美術館
69	宇治山哲平	「地表」下絵	1958 (昭和33)	鉛筆、彩色、紙	54.4×38.1	大分県立美術館
70	宇治山哲平	地表	1959 (昭和34)	油彩・画布	136.3×90.7	大分県立美術館
71	宇治山哲平	岩礁	1959 (昭和34)	鉛筆、パステル、紙	38.0×54.4	大分県立美術館
72	宇治山哲平	岩礁	1959 (昭和34)	鉛筆、パステル、紙	54.4×38.0	大分県立美術館
73	宇治山哲平	岩礁	1959 (昭和34)	鉛筆、パステル、紙	38.0×54.4	大分県立美術館
74	宇治山哲平	岩礁	1959 (昭和34)	鉛筆、パステル、紙	54.4×38.0	大分県立美術館
75	宇治山哲平	「能登」下絵	1959 (昭和34)	鉛筆、パステル、紙	38.0×54.4	大分県立美術館
76	宇治山哲平	能登	1960 (昭和35)	油彩・画布	73.5×91.0	大分県立美術館
77	宇治山哲平	ベルセポリスからバサルガタエへ (車窓からのスケッチ)	1964 (昭和39)	インク、パステル、水彩、紙	33.8×24.0	大分県立美術館
78	宇治山哲平	イラン高原	1964 (昭和39)	インク、パステル、水彩、紙	16.8×23.8	大分県立美術館
79	宇治山哲平	ベルセポリス宮殿遺跡	1964 (昭和39)	インク、パステル、紙	23.8×34.0	大分県立美術館
80	宇治山哲平	ベルセポリス宮殿遺跡	1964 (昭和39)	インク、パステル、紙	23.6×33.7	大分県立美術館
81	宇治山哲平	朝貢者の行列 (ベルセポリスのレリーフ)	1964 (昭和39)	インク、鉛筆、パステル、紙	19.8×33.1	大分県立美術館
82	宇治山哲平	獅子と牡牛との闘い (ベルセポリスのレリーフ)	1964 (昭和39)	インク、鉛筆、紙	16.6×23.8	大分県立美術館
83	宇治山哲平	朝貢の人残欠 (ベルセポリスのレリーフ)	1964 (昭和39)	インク、パステル、紙	16.4×23.3	大分県立美術館
84	宇治山哲平	スフィンクス(ギゼー)	1965 (昭和40)	インク、パステル、紙	16.0×27.0	大分県立美術館
85	宇治山哲平	ピラミッド(ギゼー)	1964 (昭和39)	インク、パステル、紙	17.0×23.5	大分県立美術館
86	宇治山哲平	ギゼー	1965 (昭和40)	インク、パステル、紙	16.0×26.7	大分県立美術館
87	宇治山哲平	セティ1世の神殿(アビドス)	1965 (昭和40)	インク、パステル、紙	16.5×22.0	大分県立美術館
88	宇治山哲平	ハトシェプスト女王の葬祭殿(テーベ)	1965 (昭和40)	インク、コンテ、紙	16.6×22.0	大分県立美術館
89	宇治山哲平	カルナック神殿の大円柱の間(テーベ)	1965 (昭和40)	インク、水彩、紙	20.3×23.7	大分県立美術館

no.	作家名	作品名 (*印=寄託品)	制作年	素材・技法	サイズ (cm)	所蔵
90	宇治山哲平	カルナック神殿の象形文字のある名壁 (テーベ)	1965 (昭和40)	インク、パステル、紙	21.8×16.5	大分県立美術館
91	宇治山哲平	黒衣の婦人の水運び(クルナ)	1965 (昭和40)	鉛筆、水彩、紙	15.4×21.1	大分県立美術館
92	宇治山哲平	アスワンダム	1965 (昭和40)	コンテ、パステル、水彩、紙	14.5×22.8	大分県立美術館
93	宇治山哲平	アスワンの民家	1965 (昭和40)	インク、パステル、水彩、紙	14.7×22.7	大分県立美術館
94	宇治山哲平	アスワン	1965 (昭和40)	インク、パステル、紙	14.7×22.3	大分県立美術館
95	宇治山哲平	V (カイロ博物館)	1964 (昭和39)	インク、パステル、紙	22.3×19.7	大分県立美術館
96	宇治山哲平	ネフェルトIV (カイロ博物館)	1965 (昭和40)	インク、鉛筆、水彩、紙	29.3×38.0	大分県立美術館
97	宇治山哲平	王妃 (カイロ博物館)	1964 (昭和39)	インク、鉛筆、水彩、紙	23.5×33.3	大分県立美術館
98	宇治山哲平	水夫の争い (カイロ博物館)	1964 (昭和39)	インク、パステル、紙	19.7×22.1	大分県立美術館
99	宇治山哲平	働く女 (カイロ博物館)	1964 (昭和39)	インク、パステル、紙	19.4×22.2	大分県立美術館
100	宇治山哲平	アケナトン王女 (カイロ博物館)	1965 (昭和40)	インク、パステル、紙	18.0×19.1	大分県立美術館
101	宇治山哲平	華巖	1984 (昭和59)	油彩・画布	162.3×131.0	大分県立美術館
102	佐藤敬	中国風景	1941 (昭和16)	インク、パステル、紙	26.0×36.6	大分県立美術館
103	佐藤敬	中国風景	1941 (昭和16)	インク、パステル、紙	26.5×36.7	大分県立美術館
104	佐藤敬	中国風景	1941 (昭和16)	インク、パステル、淡彩、紙	26.5×36.6	大分県立美術館
105	佐藤敬	安陸風景	1941 (昭和16)	インク、パステル、淡彩、紙	26.5×36.7	大分県立美術館
106	佐藤敬	安陸風景	1941 (昭和16)	インク、パステル、紙	26.5×36.6	大分県立美術館
107	佐藤敬	中国風景	1941 (昭和16)	インク、パステル、紙	26.8×36.5	大分県立美術館
108	佐藤敬	紫金山	1941 (昭和16)	インク、パステル、紙	28.0×43.6	大分県立美術館
109	佐藤敬	古牛嶺第三陣地	1941 (昭和16)	インク、パステル、紙	26.5×36.7	大分県立美術館
110	佐藤敬	塹壕	1941 (昭和16)	インク、パステル、紙	26.5×36.6	大分県立美術館
111	佐藤敬	南京光華門	1941 (昭和16)	インク、パステル、紙	24.3×28.4	大分県立美術館
112	佐藤敬	南京光華門	1941 (昭和16)	インク、パステル、紙	27.4×39.8	大分県立美術館
113	佐藤敬	玄武湖にて	1941 (昭和16)	インク、パステル、紙	26.5×36.6	大分県立美術館
114	佐藤敬	玄武湖にて	1941 (昭和16)	インク、パステル、紙	27.4×39.6	大分県立美術館
115	佐藤敬	中国風景	1941 (昭和16)	インク、パステル、紙	26.5×36.5	大分県立美術館
116	佐藤敬	マニラ風景	1942 (昭和17)	インク、パステル、紙	22.8×30.4	大分県立美術館
117	佐藤敬	海辺で憩う人々	1942 (昭和17) 頃	インク、紙	22.8×30.3	大分県立美術館
118	佐藤敬	戦闘機の残骸	1942 (昭和17)	インク、彩色、紙	28.1×38.5	大分県立美術館
119	佐藤敬	空の要塞B 17 落ちる	1942 (昭和17)	インク、彩色、紙	28.2×38.6	大分県立美術館
120	佐藤敬	戦闘機	1942 (昭和17) 頃	鉛筆、彩色、紙	27.4×35.8	大分県立美術館
121	佐藤敬	「戦果」下絵	1942 (昭和17)	インク、パステル、紙	28.5×38.6	大分県立美術館
122	佐藤敬	コレヒドール	1942 (昭和17)	インク、彩色、紙	28.2×38.5	大分県立美術館
123	佐藤敬	コレヒドール米兵舎を望む	1942 (昭和17)	インク、彩色、紙	28.2×38.7	大分県立美術館
124	佐藤敬	コレヒドールの道	1942 (昭和17)	インク、彩色、紙	22.8×30.4	大分県立美術館
125	佐藤敬	南の雲	1942 (昭和17)	インク、彩色、紙	28.3×38.7	大分県立美術館
126	佐藤敬	南の雲	1942 (昭和17)	インク、彩色、紙	28.2×38.4	大分県立美術館
127	佐藤敬	或る陣地	1942 (昭和17) 頃	インク、紙	27.1×39.7	大分県立美術館
128	佐藤敬	兵士	1941-1942 (昭和16-17)	インク、パステル、紙	36.5×26.6	大分県立美術館
129	佐藤敬	兵士	1941-1942 (昭和16-17)	インク、パステル、紙	26.3×36.7	大分県立美術館
130	佐藤敬	兵士	1941-1942 (昭和16-17)	インク、紙	28.0×21.8	大分県立美術館
131	佐藤敬	横たわる兵士	1941-1942 (昭和16-17)	鉛筆、彩色、紙	27.5×35.8	大分県立美術館
132	岩澤重夫	耶馬溪	平成期	墨、紙	21.0×40.0	大分県立美術館



no.	作家名	作品名 (*印=寄託品)	制作年	素材・技法	サイズ (cm)	所蔵
133	岩澤重夫	由布嶽・鶴見岳	2003(平成15)	墨、紙	20.5×43.0	大分県立美術館
134	岩澤重夫	富士山 4	1999(平成11)	墨、彩色、紙	20.4×21.4	大分県立美術館
135	岩澤重夫	桜島	1996(平成8)	墨、紙	34.5×34.5	大分県立美術館
136	岩澤重夫	北京	1993(平成5)	墨、紙	17.8×26.9	大分県立美術館
137	岩澤重夫	香住海岸	1971(昭和46)	鉛筆、パステル、紙	41.6×65.5	大分県立美術館
138	岩澤重夫	層雲峡 1	1981(昭和56)頃	鉛筆、彩色、紙	33.5×22.6	大分県立美術館
139	岩澤重夫	雪の九重	昭和後期	墨、彩色、紙	36.0×51.0	大分県立美術館
140	岩澤重夫	九重	平成期	鉛筆、彩色、紙	24.0×71.8	大分県立美術館
141	岩澤重夫	由布嶽	1991(平成3)頃	パステル、紙	65.5×49.8	大分県立美術館
142	岩澤重夫	豊山豊水 秋 由布の朝	1991(平成3)	紙本彩色	72.7×49.9	大分県立美術館
143	岩澤重夫	山国川	1989(平成元)	ペン、彩色、紙	12.5×72.1	大分県立美術館
144	岩澤重夫	上津江溪谷	1989(平成元)頃	ペン、彩色、紙	12.5×72.2	大分県立美術館
145	岩澤重夫	山国川Ⅲ	1989(平成元)頃	鉛筆、彩色、紙	18.5×23.0	大分県立美術館
146	岩澤重夫	魚返しの滝/斧淵が滝/調音の滝	1994(平成6)	ペン、彩色、紙	各33.5×11.8	大分県立美術館
147	岩澤重夫	白玉の滝	1994(平成6)	墨、紙	23.7×17.4	大分県立美術館
148	岩澤重夫	白玉の滝(雄滝)/白玉の滝(雌滝)	1994(平成6)	ペン、墨、彩色、紙	各34.2×11.5	大分県立美術館
149	岩澤重夫	臼杵石仏Ⅰ	2001(平成13)	墨、紙	26.5×17.0	大分県立美術館
150	岩澤重夫	臼杵石仏Ⅱ	2001(平成13)	墨、紙	26.5×17.0	大分県立美術館
151	岩澤重夫	左近の桜	1959(昭和34)	鉛筆、彩色、紙	42.0×60.0	大分県立美術館
152	岩澤重夫	茶色の洋ラン	1966(昭和41)	鉛筆、彩色、紙	34.9×42.9	大分県立美術館
153	岩澤重夫	菖蒲	昭和後期	鉛筆、彩色、紙	46.0×58.0	大分県立美術館
154	岩澤重夫	カトレア	1965(昭和40)	彩色、紙	35.0×43.0	大分県立美術館
155	岩澤重夫	いちごとはち	1977(昭和52)	鉛筆、彩色、紙	29.0×40.0	大分県立美術館
156	岩澤重夫	松茸	昭和後期	鉛筆、彩色、紙	33.0×43.0	大分県立美術館
157	岩澤重夫	マンゴー	1972(昭和47)	鉛筆、彩色、紙	35.0×43.0	大分県立美術館
158	岩澤重夫	たけのこ	1980(昭和55)	鉛筆、彩色、紙	29.0×40.0	大分県立美術館
159	岩澤重夫	かぶ	1977(昭和52)	墨、彩色、紙	27.9×35.4	大分県立美術館
160	岩澤重夫	かしわもち	1975(昭和50)	鉛筆、彩色、紙	22.0×30.9	大分県立美術館
161	岩澤重夫	さざえ	1964(昭和39)	鉛筆、彩色、紙	30.0×40.0	大分県立美術館
162	岩澤重夫	あゆ	1970(昭和45)	鉛筆、彩色、紙	31.0×22.0	大分県立美術館
163	岩澤重夫	伊勢海老	1969(昭和44)	鉛筆、彩色、紙	30.0×40.0	大分県立美術館

#### 関連事業

ギャラリー・トーク

日時：7月1日(土) 13:30~14:30

7月14日(金) 18:30~19:30

場所：大分県立美術館 3階 展示室B

参加者数：毎回 約20名

## ジブリの大博覧会

～ ナウシカからマーニーまで～

スタジオジブリが設立から30年間積み重ね、生み出してきた作品にかかわる約3,000点近くの貴重な資料を公開。ポスターやチラシなどジブリ作品の広告宣伝物が時系列に沿って多数展示され、これまでのジブリ作品がどのように生み出され、世に出て行ったのかわかりやすく示された。

さらに制作資料や企画書、ファクシミリでの連絡のやり取りなどの未公開資料が展示されたことにより、ジブリに詳しい観覧者にも満足できる内容となった。また、スタジオジブリの名物プロデューサー鈴木敏夫氏の仕事部屋が再現され、映画の企画から宣伝までのプロデューサーの仕事が紹介された。

展示物の中で特に注目を集めたのがぬいぐるみや模型である。トトロや猫バスなどの大きなぬいぐるみは、写真スポットとしての人気が高かった。アトリウムでは、「天空の城ラピュタ」に登場する巨大な船をイメージした、動く模型を展示した。まるで生き物のように躍動する姿は、ジブリの空への憧れへのこだわりが感じられるものだった。夜になるとライトアップされ、幻想的な姿に変わることから、閉館後も館外からの撮影が後を絶たないほどの人気ぶりだった。

ジブリの知られざる側面を見つとも、馴染みのあるジブリキャラクターと楽しむことのできる、子供にも大人にも人気の内容となった。

会 期 平成29年7月7日(金)～9月3日(日) 59日間

主 催 ジブリの大博覧会大分展実行委員会、  
大分合同新聞社、TOSテレビ大分、  
公益財団法人 大分県芸術文化スポーツ振興財団・  
大分県立美術館

特別協賛 JA全農おおいた、ジェイエイフーズおおいた、  
パールライス大分経済連

協 力 協力：JR九州、企画制作協力：スタジオジブリ

後 援 大分県、大分県教育委員会、大分県芸術文化振興会議、  
大分県市長会、大分県町村会、大分県小学校長会、  
大分県中学校長会、エフエム大分、NOAS FM、  
ゆふいんラヂオ局、シティ情報おおいた、KRY山口放送、  
FBS福岡放送、KKTくまもと県民テレビ、  
UMKテレビ宮崎



B2ポスター

#### 関連事業1

大学生限定内覧会  
日 時：7月6日(木) 15:00～19:00  
会 場：大分県立美術館 1F展示室A  
参加者：県内の大学5校及び大分市子育て支援サイトnaana会員

#### 関連事業2

スタンプラリー  
日 時：29年7月7日(金)～9月3日(日)  
会 場：別府温泉2箇所、大分県立美術館アトリウム、アミュプラザ  
おおいた(ゴール)

#### 関連事業3

記念講演会  
講 師：青木貴之(展覧会プロデューサー)、野中晋輔(制作業務部取締役部長)、橋田真(社長室長)  
日 時：7月8日(土) 17:00～18:00、15日(土) 15:00～16:00、22日(土) 13:00～14:00  
会 場：大分県立美術館 2F研修室  
参加者数：約50名

#### 関連事業4

開催記念上映会(巨大スクリーンで「崖の上のポニョ」を無料上映)  
日 時：7月31日(月) 14:00～16:00  
会 場：iichikoグランシアタ  
参加者数：約350名

#### 関連事業5

記念セレモニー(1, 3, 5, 10, 15万人及び県内展覧会入場者記録達成セレモニー)  
日 時：7月13日(木)、22日(土)、31日(月)、8月15日(火)、27日(日)、31日(木)  
会 場：大分県立美術館アトリウム

#### 関連事業6

大分市立碩田学園4年生作成『ジブリ新聞』展示  
日 時：8月3日(木)～9月3日(日)  
会 場：大分県立美術館アトリウム

#### 関連事業7

今夜はディープにジブリナイト!(ジブリオフ会)  
日 時：8月4日(金) 18:00～19:00  
会 場：大分県立美術館モバイルカフェ  
参加者数：20名

#### 関連事業8

大分笛の会演奏会(ジブリ映画の音楽をフルートで演奏)  
日 時：8月18日(金) 開演18:30  
会 場：大分県立美術館アトリウム  
参加者数：約200名

#### 関連事業9

夜な夜な美術館@ジブリの大博覧会(ギャラリートーク)  
日 時：8月21日(月)～24日(木) 18:30～20:00、  
25日(金) 19:30～21:00  
8月30日(水)、31日(木) 18:30～20:00、  
1日(金) 19:30～21:00  
会 場：大分県立美術館1F展示室A  
最終日の参加者数：約200名

#### 関連事業10

記念セレモニー(1, 3, 5, 10, 15万人及び県内展覧会入場者記録達成セレモニー)  
日 時：7月13日(木)11:00、22日(土)12:00、31日(月)10:30、8月15日(火)13:30、27日(日)14:00、31日(木)9:30  
会 場：大分県立美術館アトリウム

## 20世紀の総合芸術家 イサム・ノグチ

### — 彫刻から身体・庭へ —

イサム・ノグチ(1904-1988年)は、日本人の父親と米国人の母親を持ち、世界文化を横断しながら、彫刻をはじめ、舞台や家具、照明器具「あかり」のデザイン、陶芸、さらには、ランドスケープ・デザインにまで、巨人的な活動を展開した20世紀を代表する芸術家である。本展では、その幅広い活動を多方面から紹介したが、特に、ノグチが抽象彫刻の分野にあっても常に“身体”を意識し続けたことや、そうした意識が、子供のための遊具デザインやランドスケープといった人間をとりまく環境へ向かい、ノグチ自身がいう“空間の彫刻”＝庭園への情熱へと拡大していったことに着目して構成した。

若きノグチが北京で描いた毛筆による身体ドローイングをはじめ、モダンダンスの開拓者マーサ・グラハムとのコラボレーションによる舞台関連資料、日本で制作された前衛的な陶作品や光の彫刻と称される「あかり」のデザイン、さらにはニューヨークの《チェイス・マンハッタン銀行プラザのための沈床園》(1964年)や札幌の《モエレ沼公園》(1988-2005年)などの庭園やランドスケープに関わる資料、そして晩年の玄武岩による石彫作品まで、ノグチが世界各地で手掛けた作品を幅広く紹介した。海外から36件、国内より36件、合計72件の作品を、写真資料、映像等も交えて展示。イサム・ノグチの革新的なヴィジョンを体感できる、またとない貴重な機会となった。

**会 期** 2017年11月17日～2018年1月21日

**主 催** イサム・ノグチ展実行委員会、  
公益財団法人分県芸術文化スポーツ振興財団・  
大分県立美術館、読売新聞社、美術館連絡協議会

**共 催** TOSテレビ大分

**後 援** アメリカ大使館、大分県、大分県教育委員会、  
大分県芸術文化振興会議、NHK大分放送局、  
エフエム大分、大分ケーブルテレコム株式会社

**企画協力** イサム・ノグチ庭園美術館(ニューヨーク)、  
公益財団法人 イサム・ノグチ日本財団  
イサム・ノグチ庭園美術館

**協 力** 公立大学法人大分県立芸術短期大学、  
大分県デザイン協会、日本貨物航空、日本航空、  
日本通運

**助 成** 平成29年度 文化庁  
文化芸術創造活用プラットフォーム形成事業

**巡 回** 香川県立ミュージアム、  
東京オペラシティ アートギャラリー

#### カタログ

書 名：『20世紀の総合芸術家 イサム・ノグチ  
— 彫刻から身体・庭へ —』

監 修：新見隆

デザイン：長内研二

仕 様：B5変型判、176頁

発 行：株式会社平凡社

発行日：2017年11月17日初版第1刷発行

印刷・製本：株式会社ムレコミュニケーションズ

ISBN978-4-582-20712-5



B2ポスター

## 出品目録

no.	作家名	作品名	制作年	素材・技法	サイズ (cm)	所蔵
1	イサム・ノグチ	とぎれかけた緊張における抽象	1928年	真鍮、ワイヤー	59.1×119.4×44.5	イサム・ノグチ庭園美術館 (ニューヨーク)
2	イサム・ノグチ	北京ドローイング (横たわる男)	1930年	インク、紙	89.2×146.1	イサム・ノグチ庭園美術館 (ニューヨーク)
3	イサム・ノグチ	北京ドローイング (横たわる女)	1930年	インク、紙	92.7×171.5	イサム・ノグチ庭園美術館 (ニューヨーク)
4	イサム・ノグチ	スタンディング・ヌード・ユース	1930年	インク、紙	178.5×90	個人蔵
5	イサム・ノグチ	北京ドローイング (座る男)	1930年	インク、紙	94.6×164.5	イサム・ノグチ庭園美術館 (ニューヨーク)
6	イサム・ノグチ	北京ドローイング (うつむく僧)	1930年	インク、紙	167.3×81	イサム・ノグチ庭園美術館 (ニューヨーク)
7	イサム・ノグチ	北京ドローイング (重なり合う三人の像)	1930年	インク、紙	245.1×114.3	イサム・ノグチ庭園美術館 (ニューヨーク)
8	イサム・ノグチ	北京ドローイング (傾く男と少年)	1930年	インク、紙	221×121.9	イサム・ノグチ庭園美術館 (ニューヨーク)
9	イサム・ノグチ	北京ドローイング (立つ女)	1930年	インク、紙	180×87.3	イサム・ノグチ庭園美術館 (ニューヨーク)
10	イサム・ノグチ	伊藤道郎	1925-26年	ブロンズ	46.4×18.1×12.1	イサム・ノグチ庭園美術館 (ニューヨーク)
11	イサム・ノグチ	ジョエラ・レヴィの肖像	1929年	ブロンズ	30.8×22.9×19.5	香川県立ミュージアム
12	イサム・ノグチ	ジョン・オールデン・カー ペンターの肖像	1932年	石膏	34.5×22×24.5	香川県立ミュージアム
13	イサム・ノグチ	スザンヌ・ジグラー	1932年	木	41.6×22.2×27.9	イサム・ノグチ庭園美術館 (ニューヨーク)
14	イサム・ノグチ	ラジオ・ナース	1937年	ペークライト	21×17×15	香川県立ミュージアム
15	イサム・ノグチ	歓びの日	1930年	ブロンズ	47×53.3×10.5	イサム・ノグチ庭園美術館 (ニューヨーク)
16	イサム・ノグチ	中国人の少女	1930年	歯科用石膏	25.7×48.6×28.9	イサム・ノグチ庭園美術館 (ニューヨーク)
17	イサム・ノグチ	玉錦(力士)	1931年	テラコッタ	14.3×22.2×18.1	イサム・ノグチ庭園美術館 (ニューヨーク)
18	イサム・ノグチ	えらいやっちゃほい (金太郎)	1931年	テラコッタ	55.9×38.1×20.3	公益財団法人イサム・ノグチ 日本財団
19	イサム・ノグチ	「ベル」のためのコス チュームの習作	1944年頃	グアッシュ、鉛筆、 厚紙	43.2×28.6	イサム・ノグチ庭園美術館 (ニューヨーク)
20	イサム・ノグチ	舞台装置の習作	1947年	鉛筆、色鉛筆、クレ ヨン、紙	35.1×27.2	イサム・ノグチ庭園美術館 (ニューヨーク)
21	イサム・ノグチ	「セラフィック・ダイア ログ」のための習作	1955年	鉛筆、紙	42.2×35.1	イサム・ノグチ庭園美術館 (ニューヨーク)
22	イサム・ノグチ	「バイドラーの起源」のた めの習作	1962年	鉛筆、インク、紙	34.9×27.9	イサム・ノグチ庭園美術館 (ニューヨーク)
23	イサム・ノグチ	鏡	1944年 (1994年鑄造)	ブロンズ	242×63×45.8	香川県立ミュージアム
24	イサム・ノグチ	化身	1947年	ブロンズ	198.1×83.3×61	イサム・ノグチ庭園美術館 (ニューヨーク) (公益財団法人イサム・ノグチ 日本財団に永久貸与)
25	イサム・ノグチ	リトルスレート	1945年 (1974年鑄造)	ブロンズ	29×29×17	香川県立ミュージアム
26	イサム・ノグチ	暑い日	1950年	陶(瀬戸)、木	50.2×20.6×5.7	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
27	イサム・ノグチ	こいびと	1950年	テラコッタ	19.7×5.1×3.2	香川県立ミュージアム
28	イサム・ノグチ	ヴァージン	1950年	陶	21×34.9×8.9	公益財団法人イサム・ノグチ 日本財団
29	イサム・ノグチ	二枚の板の愛	1950年	陶(瀬戸)	25.7×25.7×14	イサム・ノグチ庭園美術館 (ニューヨーク)

no.	作家名	作品名	制作年	素材・技法	サイズ (cm)	所蔵
30	イサム・ノグチ	私の無	1950年	陶(瀬戸)	34.3×24.1×16.8	イサム・ノグチ庭園美術館 (ニューヨーク)
31	イサム・ノグチ	別嬪さん	1952年	陶(瀬戸)、麻	27.9×26.7×7.6	イサム・ノグチ庭園美術館 (ニューヨーク)
32	イサム・ノグチ	柱壺	1952年	陶(信楽)、織部釉	172.7×28.3×28.3	イサム・ノグチ庭園美術館 (ニューヨーク)
33	イサム・ノグチ	無題	1952年	陶(瀬戸)、白瀬戸釉、 木、ワイヤー	44.5×50.2×6	イサム・ノグチ庭園美術館 (ニューヨーク)
34	イサム・ノグチ	無題	1952年	陶(笠間)、鉄釉、木、 鉄、ワイヤー	44.5×49.8×6.4	イサム・ノグチ庭園美術館 (ニューヨーク)
35	イサム・ノグチ	白夫人	1952年	陶(信楽)	82.2×17.5×17.1	イサム・ノグチ庭園美術館 (ニューヨーク)
36	イサム・ノグチ	かぶと	1952年	陶(信楽)	71.5×33×31.5	一般財団法人草月会(千葉市 美術館に寄託)
37	イサム・ノグチ	ひまわり	1952年	陶	65×34×18.5	一般財団法人草月会(千葉市 美術館に寄託)
38	イサム・ノグチ	フトツタツボ	1952年	陶(信楽)	48×42×37	一般財団法人草月会
39	イサム・ノグチ	三本足の花器	1952年	陶(信楽)	18×58.5×29.5	一般財団法人草月会
40	イサム・ノグチ	フェンス	1952年	陶	67×46×23.5	一般財団法人草月会
41	イサム・ノグチ	無題	1952年	陶(唐津)	46.3×26.3×10	高松市美術館
42	イサム・ノグチ	おかめ	1956年	鑄鉄	23×19.1×11	一般財団法人草月会 (千葉市美術館に寄託)
43	イサム・ノグチ	おかめ	1956年	鑄鉄	37.5×24.7×16.7	一般財団法人草月会 (千葉市美術館に寄託)
44	イサム・ノグチ	個我	1956年	鑄鉄	104×25.5×25.5	一般財団法人草月会 (千葉市美術館に寄託)
45	イサム・ノグチ	女(リシ・ケシュにて)	1956年	鑄鉄	35.5×44×22	イサム・ノグチ庭園美術館 (ニューヨーク) (公益財団法人イサム・ノグ チ日本財団に永久貸与)
46	イサム・ノグチ	AKARI	1953年頃-	紙、竹、金属		香川県立ミュージアム
47	イサム・ノグチ	2mのあかり	1985年	和紙、竹、木	285×300×300	公益財団法人イサム・ノグチ 日本財団
48	イサム・ノグチ	萬來舎のためのコー ヒー・テーブルと4脚の スツール	1951年	木	テーブル39.3×182.9 ×36 スツール各36-36.4× 径29.8-29.9	慶應義塾大学
49	イサム・ノグチ	広島島の鐘の塔(複製)	2004年 (オリジナル1950年)	テラコッタ(木組み)	114.3×32.1×32.1	イサム・ノグチ庭園美術館 (ニューヨーク)
50	イサム・ノグチ	広島島の原爆慰霊碑の習作 模型	1982年 (オリジナル1952年)	石膏	19.7×36.7×12.6	イサム・ノグチ庭園美術館 (ニューヨーク) (公益財団法人イサム・ノグ チ日本財団に永久貸与)
51	イサム・ノグチ	プレイ・マウンテン	1933年 (1985年鑄造)	ブロンズ	11.4×74.3×65.4	イサム・ノグチ庭園美術館 (ニューヨーク)
52	イサム・ノグチ	形だけで作るプレイグラ ウンドのための模型	1941年	石膏	5.7×67.9×68	香川県立ミュージアム
53	イサム・ノグチ	この責め苦しめられた地 球	1942-43年	マグネサイト	6.7×73.7×71.8	香川県立ミュージアム
54	イサム・ノグチ	国連のためのプレイグラ ウンドの模型	1951年	石膏	8×50×70	香川県立ミュージアム
55	イサム・ノグチ	私がつくったのではない 世界	1952年	テラコッタ	4.5×43×39.5	一般財団法人草月会
56	イサム・ノグチ	雲	1959年	アルミニウム	67.9×102.2×14.3	イサム・ノグチ庭園美術館 (ニューヨーク)
57	イサム・ノグチ	クメール	1962年 (1963年鑄造)	ブロンズ	140.9×50.8×30.4	香川県立ミュージアム

no.	作家名	作品名	制作年	素材・技法	サイズ (cm)	所蔵
58	イサム・ノグチ	夢窓国師の教え	1962年	ブロンズ	45.4×56.2×67.3, 7.9×64.1×65.7, 12.1×53.3×52.4, 31.1×62.9×66.7, 41.0×48.3×55.9	香川県立ミュージアム
59	イサム・ノグチ	チェイス・マンハッタン 銀行プラザの沈床園のための模型	1960-65年頃	石膏、彩色	6.4×38.1×38.1	イサム・ノグチ庭園美術館 (ニューヨーク)
60	イサム・ノグチ	チェイス・マンハッタン 銀行プラザのエレメント の習作	1961-64年頃	ブロンズ、錆び塗料	16.5×16.2×8.9	イサム・ノグチ庭園美術館 (ニューヨーク)
61	イサム・ノグチ	チェイス・マンハッタン 銀行プラザのエレメント の習作	1961-64年頃	石膏、彩色 (大理石調)	16.5×16.2×7.6	イサム・ノグチ庭園美術館 (ニューヨーク)
62	イサム・ノグチ	チェイス・マンハッタン 銀行プラザのエレメント の習作	1961-64年頃	石膏、彩色	19.1×14.3×8.9	イサム・ノグチ庭園美術館 (ニューヨーク)
63	イサム・ノグチ	チェイス・マンハッタン 銀行プラザのエレメント の習作	1961-64年頃	石膏、彩色 (大理石調)	17.8×14.3×8.9	イサム・ノグチ庭園美術館 (ニューヨーク)
64	イサム・ノグチ	イェール大学バイニキ稀 観書・写本図書館のため の沈床園の模型	1963年頃	石膏、木、顔料	15.2×92.7×59.7	イサム・ノグチ庭園美術館 (ニューヨーク)
65	イサム・ノグチ	スライド・マントラの模 型	1966-88年頃	石膏	71.4×69.2×91.4	イサム・ノグチ庭園美術館 (ニューヨーク) (公益財団法人イサム・ノグ チ日本財団に永久貸与)
66	イサム・ノグチ	オクテトラの模型	1968年	石膏、彩色	各2.9×2.9×2.9	イサム・ノグチ庭園美術館 (ニューヨーク)
67	イサム・ノグチ	デトロイト、フィリップ・ A・ハート・プラザのホ ラス・E・ダッジ・ファ ウンテンの模型	1972-1979年頃	木、顔料	38.7×99.4×49.5	イサム・ノグチ庭園美術館 (ニューヨーク)
68	イサム・ノグチ	ミラージュ	1968年頃	スウェーデン産花崗 岩	18.1×120.7×82.6	イサム・ノグチ庭園美術館 (ニューヨーク)
69	イサム・ノグチ	アーケイック	1981年	玄武岩	223.8×30.5×43.8	香川県立ミュージアム
70	イサム・ノグチ	不死鳥#1	1984年	小豆島産花崗岩	48.3×124.5×61.6	イサム・ノグチ庭園美術館 (ニューヨーク) (公益財団法人イサム・ノグ チ日本財団に永久貸与)
71	イサム・ノグチ	道化師のような高麗人参	1987年	ブロンズ板	101.6×37.8×41.3	香川県立ミュージアム
72	イサム・ノグチ	リス	1988年	ブロンズ	61.9×51.8×39.4	香川県立ミュージアム

#### 関連事業1

国際シンポジウム「彫刻家イサム・ノグチの人、仕事、芸術」  
日 時：2017年11月17日(金) 13:30~15:00  
会 場：大分県立美術館 2階 研修室  
パネラー：ジェニー・ディクソン氏(イサム・ノグチ庭園美術館ニュー  
ヨーク 館長)  
和泉正敏氏(公益財団法人イサム・ノグチ日本財団 理事長)  
合田智一氏(彫刻家、前大分県美術協会会長)  
司会：新見隆(大分県立美術館 館長)  
参加者数：80名

#### 関連事業2

レクチャー I 「イサム・ノグチをめぐる戦後日本の音楽創作  
—武満徹《巡り—イサム・ノグチの追憶に》を起点に」  
日 時：2017年12月3日(日) 14:00~16:00  
会 場：大分県立美術館 2階 研修室  
講 師：清水慶彦氏(大分大学教育福祉科学部准教授 作曲・音楽  
理論)  
参加者数：50名

### 関連事業3

レクチャーⅡ「イサム・ノグチからはじめる環境デザイン  
—空間を彫刻する試み—」  
日 時：2017年12月9日(土) 15:00～17:00  
会 場：大分県立芸術文化短期大学 人文棟1階 大講義室  
パネラー：塩塚隆生氏(建築家 大分大学工学部福祉環境工学科  
建築コース客員教授)  
田中修二氏(大分大学教育学部教授 近代日本彫刻史)  
根之木英二氏(大分県立芸術文化短期大学美術科教授  
本展実行委員会実行委員長)  
新見隆(大分県立美術館 館長)  
参加者数：70名

### 関連事業4

ワークショップ「ひかり と かげ。  
—イサム・ノグチの照明AKARIにふれる—」  
日 時：2018年1月20日(土) 10:00～12:00／15:00  
～17:00  
会 場：大分県立美術館 2階 研修室  
講 師：たなか みのる氏(デザイナー、バラボラ舎代表)  
参加者数：午前25名 午後16名

### 関連事業5

ギャラリー・トーク  
日 時：2017年11月24日(金)、11月25日(土)、12月9日(土)、  
12月22日(金)、12月23日(土)、2018年1月13日(土)  
金曜日は16:00～17:00  
土曜日は13:30～14:30  
場 所：大分県立美術館1階 展示室A  
参加者数：毎回 約20名

### 関連事業6

ギャラリー・トーク 夜な夜な美術館@イサム・ノグチ  
日 時：平成29年12月25(月)～28日(木)、平成30年1月15(月)  
～19日(金) 合計9日間 18:00～19:00  
会 場：大分県立美術館1階 展示室A  
参加者数：毎回 約15名

### 関連事業7

新春初 頭と身体 of ギャラリーツアー@イサム・ノグチ展  
日 時：2018年1月1日(月・元日) 14:00～16:00  
会 場：大分県立美術館1階 展示室A  
参加者数：約40名



## 歌心と絵ごころの交わり

— 二豊路 漂泊の画人・佐藤溪と俳人・種田山頭火

旅はこれまで多くのアーティストたちにインスピレーションを与えてきた。巡り会うひとびと、目にする風景、旅路において刻々と変化する心情のグラデーションは、創作のモチーフの大いなる宝庫といえる。

広島県に生まれた佐藤溪(1918-1960)は、北は北海道から、京都、山陰と旅を続けながら詩や絵を制作し、湯布院の地で生涯を終えた放浪の画家。にじみやぼかしを活かした水彩による風景画、人間心理の奥底に潜む哀しみを描いた人物画など、渴いた眼差しに映る時代のイメージは、多くの愛好家の心をとらえている。

山口県に生まれた種田山頭火(1882-1940)は、熊本で俗世を捨てて仏の道に入り、托鉢僧のように身ひとつでさすらいの旅を続けた俳人。日々句作にふけり、やがてあるがままの心情を定型によらずに表現する自由律俳句に至る。その旅は二豊路におよび、中津や湯布院、竹田の地で、生と死、自然や人間と向き合いながら、余情豊かな句を詠んだ。

本展は、旅を通して自らの芸術を追求した二人の仕事に注目し、旅とアートの関わりを、絵とことばの両面からたどるもので、佐藤溪の絵画や種田山頭火の俳句とともに、旅の途中で記した書簡や日記なども多数紹介し、旅と密接に結びついていた二人の芸術の独自性を浮かび上がらせた。また、これまであまり知られていない大分における二人の足跡を明らかにした。

- 会 期 平成30年2月9日(金)～3月11日(日)
- 主 催 公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館
- 共 催 大分合同新聞社
- 後 援 大分県、大分県教育委員会、西日本新聞社、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、エフエム大分、OCT大分ケーブルテレコム
- 協 賛 CTBメディア株式会社、大分みらい信用金庫
- 助 成 一般財団法人地域創造

歌心と絵ごころの交わり

二豊路 漂泊の画人 佐藤 溪 と 俳人 種田山頭火

Kei Sato

Shuntaro Taneida

大分県立美術館 3階 展示室B

2018年2月9日(金)～3月11日(日)

開館時間 10:00～19:00 ●休館日：土曜日は10:00まで(入館は開館の30分前まで) ●休館日なし

観 覧 料 一般500(300)円 大学生・高校生300(100)円 小学生以下無料

OpAM Oita Prefectural Art Museum

B2ポスター

## 出品目録

no.	作家名	作品名	制作年	素材・技法	サイズ(cm)	所蔵
1	佐藤 溪	若き日の自画像	制作年不詳	鉛筆、紙	23.6×17.9	聴潮閣蔵
2	佐藤 溪	茅葺屋根(B)	制作年不詳	油彩、板	27.4×22.3	聴潮閣蔵
3	佐藤 溪	魚釣り風景	1948	油彩、麻布	56.3×76.0	聴潮閣蔵
4	佐藤 溪	街角	制作年不詳	油彩、麻布	58.4×78.3	聴潮閣蔵
5	佐藤 溪	木立ち	制作年不詳	油彩、麻布、板	51.5×63.6	聴潮閣蔵
6	佐藤 溪	魚	制作年不詳	油彩、板	13.1×26.6	聴潮閣蔵
7	佐藤 溪	静物(三つのグラス)	制作年不詳	油彩、板	30.5×30.0	聴潮閣蔵
8	佐藤 溪	ビルのある風景	制作年不詳	油彩、紙	30.0×32.3	聴潮閣蔵
9	佐藤 溪	教会	1950	油彩、紙	26.2×39.2	聴潮閣蔵
10	佐藤 溪	水鏡(A)	制作年不詳	水彩、紙	27.9×37.8	聴潮閣蔵
11	佐藤 溪	教会に向かう旅人	制作年不詳	水彩、紙	25.3×36.9	聴潮閣蔵
12	佐藤 溪	運河(A)	制作年不詳	水彩、紙	26.5×34.9	聴潮閣蔵
13	佐藤 溪	赤い幻影	制作年不詳	パステル、鉛筆、紙	18.0×22.7	聴潮閣蔵
14	佐藤 溪	青い遠景	制作年不詳	油彩、紙	19.6×28.6	聴潮閣蔵
15	佐藤 溪	凸凹橋	制作年不詳(1948頃)	油彩、紙	28.5×31.2	聴潮閣蔵
16	佐藤 溪	自画像(A)	制作年不詳	墨、紙(段ボール)	39.0×39.0	聴潮閣蔵
17	佐藤 溪	自画像(B)	制作年不詳	墨、紙(段ボール)	38.6×38.6	聴潮閣蔵
18	佐藤 溪	中国風自画像(A)	制作年不詳	油彩、板	20.6×13.0	聴潮閣蔵
19	佐藤 溪	髭の男	制作年不詳	油彩、板	21.5×14.3	聴潮閣蔵
20	佐藤 溪	王羲之肖像	1952	墨、紙	19.1×13.2	聴潮閣蔵
21	佐藤 溪	中国風自画像(B)	制作年不詳	油彩、板	42.7×32.7	聴潮閣蔵
22	佐藤 溪	教祖像	1952	油彩、板	32.8×25.9	聴潮閣蔵
23	佐藤 溪	馬上王羲之像	1952	油彩、板	41.7×52.0	聴潮閣蔵
24	佐藤 溪	映画館(飯塚)	制作年不詳	水彩、紙	18.3×25.6	聴潮閣蔵
25	佐藤 溪	一宮競輪(愛知)	1957	水彩、紙	25.2×35.9	聴潮閣蔵
26	佐藤 溪	浜松の街	1956	水彩、鉛筆、紙	24.6×34.9	聴潮閣蔵
27	佐藤 溪	中華街のクリスマス(横浜)	1957	水彩、紙	25.5×36.1	聴潮閣蔵
28	佐藤 溪	中華街(横浜)	1957	水彩、紙	25.0×36.0	聴潮閣蔵
29	佐藤 溪	店頭(横浜)	1957	水彩、紙	25.1×36.1	聴潮閣蔵
30	佐藤 溪	子供と小熊(北海道)	制作年不詳	水彩、紙	20.0×29.0	聴潮閣蔵
31	佐藤 溪	食堂にて(名古屋)	1957	水彩、紙	24.2×35.5	聴潮閣蔵
32	佐藤 溪	貸ボート場	1952	水彩、紙	18.0×24.0	聴潮閣蔵
33	佐藤 溪	川沿いの民家	制作年不詳	水彩、紙	17.7×24.6	聴潮閣蔵
34	佐藤 溪	鯉のぼりのある風景	制作年不詳	水彩、紙	24.6×35.3	聴潮閣蔵
35	佐藤 溪	看板のある風景(カルピス)	制作年不詳	水彩、紙	16.8×24.2	聴潮閣蔵
36	佐藤 溪	夜の別府栈橋(森永ドライミルク)	1952	水彩、紙	17.2×24.0	聴潮閣蔵
37	佐藤 溪	看板のある風景(アサヒビール)	制作年不詳	水彩、紙	14.4×20.5	聴潮閣蔵
38	佐藤 溪	水面に映る木立(B)	制作年不詳	水彩、紙	25.0×18.0	聴潮閣蔵
39	佐藤 溪	荷馬車のいる風景(小岩井農場)	1956	水彩、紙	16.8×24.5	聴潮閣蔵
40	佐藤 溪	黄色いならかな丘	制作年不詳	水彩、紙	23.8×34.3	聴潮閣蔵
41	佐藤 溪	青い空と遠くの山並	制作年不詳	水彩、紙	17.1×23.6	聴潮閣蔵
42	佐藤 溪	青い空と畑	制作年不詳	水彩、紙	16.9×24.0	聴潮閣蔵
43	佐藤 溪	緑の山と街並	制作年不詳	水彩、紙	24.6×35.3	聴潮閣蔵
44	佐藤 溪	丘の上から見た屋並(関)	1957	水彩、紙	24.6×35.5	聴潮閣蔵
45	佐藤 溪	赤い屋根のある風景	制作年不詳	水彩、紙	21.0×30.0	聴潮閣蔵
46	佐藤 溪	穏やかな午後の風景	制作年不詳	水彩、紙	21.1×30.3	聴潮閣蔵

no.	作家名	作品名	制作年	素材・技法	サイズ (cm)	所蔵
47	佐藤 溪	黄色い民家(仙台)	1956	水彩、紙	26.3×37.3	聴潮閣蔵
48	佐藤 溪	沖縄にて	制作年不詳	水彩、紙	25.2×36.0	聴潮閣蔵
49	佐藤 溪	黒い屋根	制作年不詳	水彩、紙	18.4×25.6	聴潮閣蔵
50	佐藤 溪	緑の屋根のある風景(福島)	1956	水彩、紙	24.2×35.2	聴潮閣蔵
51	佐藤 溪	小旗のある黄色い家	制作年不詳	水彩、紙	23.8×34.5	聴潮閣蔵
52	佐藤 溪	田舎の駅	制作年不詳	水彩、紙	17.0×24.5	聴潮閣蔵
53	佐藤 溪	青く暗い家並	制作年不詳	水彩、紙	17.4×24.3	聴潮閣蔵
54	佐藤 溪	広島平和記念公園	制作年不詳	水彩、紙	25.0×36.0	聴潮閣蔵
55	佐藤 溪	時計台(札幌)	制作年不詳	水彩、紙	25.1×34.8	聴潮閣蔵
56	佐藤 溪	辯財天	1952	油彩、板	42.9×31.6	聴潮閣蔵
57	佐藤 溪	西蔵群像	制作年不詳	油彩、板	48.0×59.2	聴潮閣蔵
58	佐藤 溪	大天守太神と二天使	1953	油彩、板	109.0×85.0	聴潮閣蔵
59	佐藤 溪	鬼たち	制作年不詳	油彩、板	40.5×59.5	聴潮閣蔵
60	佐藤 溪	紙芝居(福島)	1956	鉛筆、紙	26.0×37.8	聴潮閣蔵
61	佐藤 溪	サーカス小屋(熊谷)	1956	鉛筆、紙	16.8×24.7	聴潮閣蔵
62	佐藤 溪	商店街の入口(熊谷)	1956	鉛筆、紙	16.8×24.7	聴潮閣蔵
63	佐藤 溪	遊園地(桐生)	1956	鉛筆、紙	17.0×24.5	聴潮閣蔵
64	佐藤 溪	中国夜店	制作年不詳	墨、水彩、紙	24.0×33.2	聴潮閣蔵
65	佐藤 溪	沖縄の古民家	制作年不詳	墨、紙	17.0×30.0	聴潮閣蔵
66	佐藤 溪	田舎の蕎麦屋	制作年不詳	鉛筆、紙	17.8×25.0	聴潮閣蔵
67	佐藤 溪	冬景色	制作年不詳	水彩、紙	51.0×35.0	聴潮閣蔵
68	佐藤 溪	家路につく農婦(鳥取)	制作年不詳	鉛筆、紙	17.2×24.0	聴潮閣蔵
69	佐藤 溪	姉妹(佐賀)	制作年不詳	鉛筆、紙	17.2×23.8	聴潮閣蔵
70	佐藤 溪	川向うの屋根並	制作年不詳	鉛筆、紙	18.0×25.4	聴潮閣蔵
71	佐藤 溪	郊外の風景(宇都宮)	制作年不詳	鉛筆、紙	18.1×25.4	聴潮閣蔵
72	佐藤 溪	海の見える坂道	制作年不詳	鉛筆、紙	16.8×23.5	聴潮閣蔵
73	佐藤 溪	川沿いに立つ二人(久留米)	1958	鉛筆、紙	18.8×26.5	聴潮閣蔵
74	佐藤 溪	なだらかな山の連なり	制作年不詳	墨、鉛筆、紙	14.2×22.9	聴潮閣蔵
75	佐藤 溪	日本髪之女	制作年不詳	水彩、紙	17.7×12.7	聴潮閣蔵
76	佐藤 溪	中国婦人肖像	1951	油彩、板	36.5×25.4	聴潮閣蔵
77	佐藤 溪	富士恵像	1950	油彩、麻布	53.5×41.0	聴潮閣蔵
78	佐藤 溪	女の顔	制作年不詳	水彩、紙	27.2×20.0	聴潮閣蔵
79	佐藤 溪	微笑(B)	制作年不詳	インク、紙	25.5×18.9	聴潮閣蔵
80	佐藤 溪	官女像	1951	油彩、板	39.4×45.0	聴潮閣蔵
81	佐藤 溪	蒙古夫人立像(B)	1955	鉛筆、紙	26.0×18.9	聴潮閣蔵
82	佐藤 溪	中国婦人像	制作年不詳	油彩、板	87.0×40.0	個人蔵
83	佐藤 溪	蒙古の女	1950	油彩、麻布	70.7×58.4	聴潮閣蔵
84	佐藤 溪	蒙古婦人立像(A)	1952	油彩、板	88.4×63.8	聴潮閣蔵
85	佐藤 溪	梅妃像	1952	油彩、板	59.5×36.5	聴潮閣蔵
86	佐藤 溪	裸婦(C)	制作年不詳	墨、紙	29.0×42.7	聴潮閣蔵
87	佐藤 溪	俯く女	制作年不詳	墨、紙	32.0×20.0	聴潮閣蔵
88	佐藤 溪	背を向けた裸婦	制作年不詳	油彩、板	53.7×87.2	聴潮閣蔵
89	佐藤 溪	腕を上げた裸婦	1948	油彩、麻布	97.6×47.0	聴潮閣蔵
90	佐藤 溪	肘をつく女	制作年不詳	油彩、板	52.0×44.5	個人蔵
91	佐藤 溪	白い裸婦(C)	制作年不詳	油彩、紙	44.2×31.4	聴潮閣蔵
92	佐藤 溪	赤い男女	制作年不詳	油彩、紙	15.5×13.2	聴潮閣蔵

no.	作家名	作品名	制作年	素材・技法	サイズ(cm)	所蔵
93	佐藤 溪	長い黒髪の裸婦	1952	油彩、板	88.0×42.5	聴潮閣蔵
94	佐藤 溪	ふじの舞	1955	油彩、板	各173.2×87.9	聴潮閣蔵
95	佐藤 溪	草上の裸婦	制作年不詳	油彩、板	53.7×87.4	聴潮閣蔵
96	佐藤 溪	青い海と子供	制作年不詳	水彩、紙	23.7×34.4	聴潮閣蔵
97	佐藤 溪	海辺で遊ぶ子供たち	制作年不詳	水彩、紙	23.7×34.4	聴潮閣蔵
98	佐藤 溪	海	制作年不詳	油彩、板	30.7×45.1	聴潮閣蔵
99	佐藤 溪	幻想的な海沿いの風景	制作年不詳	水彩、鉛筆、紙	25.0×36.0	聴潮閣蔵
100	佐藤 溪	幻想的な海と小島	制作年不詳	水彩、紙	25.0×36.0	聴潮閣蔵
101	佐藤 溪	門司港	1952	水彩、紙	16.7×24.7	聴潮閣蔵
102	佐藤 溪	海の見える家並	制作年不詳	水彩、紙	25.1×34.2	聴潮閣蔵
103	佐藤 溪	海辺の風景(A)	制作年不詳	鉛筆、紙	25.3×35.7	聴潮閣蔵
104	佐藤 溪	海辺の風景(B)	制作年不詳	鉛筆、インク、紙	25.3×35.8	聴潮閣蔵
105	佐藤 溪	舟の並ぶ浜	制作年不詳	鉛筆、紙	25.4×35.9	聴潮閣蔵
106	佐藤 溪	鉄塔のある風景(門司)	1952	水彩、紙	17.5×24.8	聴潮閣蔵
107	佐藤 溪	港近くの風景	制作年不詳	水彩、鉛筆、紙	25.2×35.8	聴潮閣蔵
108	佐藤 溪	海沿いの松の木	制作年不詳	水彩、紙	15.2×21.5	聴潮閣蔵
109	佐藤 溪	海沿いの風景	制作年不詳	水彩、紙	26.2×30.3	聴潮閣蔵
110	佐藤 溪	岬の白い灯台	制作年不詳	水彩、紙	24.9×34.8	聴潮閣蔵
111	佐藤 溪	釣り風景(浜岡)	制作年不詳	鉛筆、紙	17.4×25.3	聴潮閣蔵
112	佐藤 溪	牧場風景	制作年不詳	鉛筆、紙	16.8×24.7	聴潮閣蔵
113	佐藤 溪	汽車	制作年不詳	鉛筆、水彩、紙	25.0×35.5	聴潮閣蔵
114	佐藤 溪	シルクロード(馬上の人々)	1955	鉛筆、紙	18.2×25.6	聴潮閣蔵
115	佐藤 溪	シルクロード(荷車)	1955	鉛筆、紙	18.2×25.1	聴潮閣蔵
116	佐藤 溪	シルクロード(牛と荷車の行列)	1955	鉛筆、紙	18.0×25.6	聴潮閣蔵
117	佐藤 溪	日傘の婦人(鳥取砂丘)	制作年不詳	鉛筆、紙	17.8×25.5	聴潮閣蔵
118	佐藤 溪	冬の木立	制作年不詳	鉛筆、油彩、紙	26.8×40.8	聴潮閣蔵
119	佐藤 溪	二人の雲水(中津)	1952	水彩、紙	16.4×24.9	聴潮閣蔵
120	佐藤 溪	新緑の山	1952	水彩、紙	16.8×24.5	聴潮閣蔵
121	佐藤 溪	残雪の蔵王(山形)	1956	水彩、紙	25.0×36.0	聴潮閣蔵
122	佐藤 溪	青い空と緑の畑	制作年不詳	水彩、紙	23.8×35.3	聴潮閣蔵
123	佐藤 溪	岐阜にて	1957	水彩、紙	25.0×36.0	聴潮閣蔵
124	佐藤 溪	楽しい散歩	制作年不詳	水彩、紙	17.9×25.4	聴潮閣蔵
125	佐藤 溪	茶摘み娘	制作年不詳	水彩、紙	18.3×25.8	聴潮閣蔵
126	佐藤 溪	しづかさや岩にしみ入る蝉の声	制作年不詳	鉛筆、紙	36.2×25.4	聴潮閣蔵
127	佐藤 溪	橋のある風景(A)	制作年不詳	小刀、紙	15.3×24.3	聴潮閣蔵
128	佐藤 溪	独りぼっち	制作年不詳	水彩、バステル、紙	27.2×38.4	聴潮閣蔵
129	佐藤 溪	中国風景	制作年不詳	墨、紙	42.8×36.8	聴潮閣蔵
130	佐藤 溪	運河(B)	制作年不詳	墨、紙	29.5×43.0	聴潮閣蔵
131	佐藤 溪	煙突のある風景	制作年不詳	水彩、紙	20.6×34.1	聴潮閣蔵
132	佐藤 溪	街	制作年不詳	インク、水彩、紙	25.3×40.2	聴潮閣蔵
133	佐藤 溪	浜	制作年不詳	インク、紙	29.0×43.0	聴潮閣蔵
134	佐藤 溪	川辺の街(横浜)	1957	墨、水彩、紙	25.0×36.0	聴潮閣蔵
135	佐藤 溪	湖畔	制作年不詳	墨、紙	18.3×30.6	聴潮閣蔵
136	佐藤 溪	洋館	制作年不詳	墨、紙(段ボール)	39.0×39.0	聴潮閣蔵
137	佐藤 溪	点描の街灯	制作年不詳	墨、紙	27.2×23.1	聴潮閣蔵
138	佐藤 溪	店先	制作年不詳	コンテ、紙	29.7×33.0	聴潮閣蔵

no.	作家名	作品名	制作年	素材・技法	サイズ(cm)	所蔵
139	佐藤 溪	窓際の風景	制作年不詳	水彩、紙	28.7×37.3	聴潮閣蔵
140	佐藤 溪	賽銭箱(関)	1957	水彩、鉛筆、紙	35.8×25.1	聴潮閣蔵
141	佐藤 溪	煙草屋の看板娘(名古屋)	1957	水彩、紙	34.9×24.4	聴潮閣蔵
142	佐藤 溪	車とドラムカン	制作年不詳	水彩、紙	24.4×34.5	聴潮閣蔵
143	佐藤 溪	長靴を履いた脚	制作年不詳	水彩、紙	20.2×29.0	聴潮閣蔵
144	佐藤 溪	街灯のある階段(名古屋)	1957	水彩、鉛筆、紙	24.2×35.5	聴潮閣蔵
145	佐藤 溪	タンクのある工場	制作年不詳	水彩、鉛筆、紙	25.3×35.6	聴潮閣蔵
146	佐藤 溪	灯台と青い空	制作年不詳	水彩、紙	26.4×37.2	聴潮閣蔵
147	佐藤 溪	ヨットのいる風景	制作年不詳	水彩、紙	25.0×35.5	聴潮閣蔵
148	佐藤 溪	緑の壁の家	制作年不詳	水彩、紙	25.6×35.0	聴潮閣蔵
149	佐藤 溪	落書きの風景(A・美濃)	1957	水彩、鉛筆、紙	25.0×36.0	聴潮閣蔵
150	佐藤 溪	落書きの風景(B)	制作年不詳	水彩、鉛筆、紙	25.0×36.0	聴潮閣蔵
151	佐藤 溪	キャッスル風の建物	制作年不詳	インク、水彩、紙	25.3×35.6	聴潮閣蔵
152	佐藤 溪	カラフルな街の風景	制作年不詳	水彩、紙	21.0×29.5	聴潮閣蔵
153	佐藤 溪	夫婦みみずく	制作年不詳	水彩、紙	25.5×34.3	聴潮閣蔵
154	佐藤 溪	象	制作年不詳	鉛筆、紙	18.0×25.0	聴潮閣蔵
155	佐藤 溪	悪魔	制作年不詳	墨、鉛筆、紙	29.8×13.6	聴潮閣蔵
156	佐藤 溪	ライオン女	制作年不詳	鉛筆、紙	18.0×25.0	聴潮閣蔵
157	佐藤 溪	白い生き物(尻目)	制作年不詳	油彩、板	23.2×32.4	聴潮閣蔵
158	佐藤 溪	接吻	制作年不詳	墨、紙(英字新聞)	21.6×22.8	聴潮閣蔵
159	佐藤 溪	ヌードシリーズ(川沿いを行き交う人々)	制作年不詳	墨、インク、鉛筆、紙	25.5×36.2	聴潮閣蔵
160	佐藤 溪	ヌードシリーズ(海沿いの散歩)	制作年不詳	墨、鉛筆、紙	25.0×35.0	聴潮閣蔵
161	佐藤 溪	ヌードシリーズ(海辺の母子)	制作年不詳	鉛筆、紙	25.2×36.0	聴潮閣蔵
162	佐藤 溪	ヌードシリーズ(広場のにぎわい)	制作年不詳	墨、インク、鉛筆、紙	25.3×35.8	聴潮閣蔵
163	佐藤 溪	ヌードシリーズ(ひとやすみ)	制作年不詳	墨、鉛筆、紙	25.3×36.0	聴潮閣蔵
164	佐藤 溪	ソファでくつろぐ裸婦	制作年不詳	水彩、紙	18.7×17.8	聴潮閣蔵
165	佐藤 溪	翼をつけた裸婦(B)	制作年不詳	鉛筆、紙	26.3×22.4	聴潮閣蔵
166	佐藤 溪	翼をつけた裸婦(A)	制作年不詳	水彩、紙	27.0×25.0	聴潮閣蔵
167	佐藤 溪	曲芸師	制作年不詳	鉛筆、紙	34.3×23.7	聴潮閣蔵
168	佐藤 溪	異国の人形遣い	制作年不詳	水彩、鉛筆、紙	15.7×23.7	聴潮閣蔵
169	佐藤 溪	籠を持つ中国人	制作年不詳	墨、水彩、紙	30.0×7.0	聴潮閣蔵
170	佐藤 溪	軍配を持つ中国人	制作年不詳	墨、水彩、紙	30.0×7.0	聴潮閣蔵
171	佐藤 溪	耳飾りの婦人	制作年不詳	墨、紙	36.2×7.6	聴潮閣蔵
172	佐藤 溪	遊女(A)	1956	油彩、板	39.0×7.9	聴潮閣蔵
173	佐藤 溪	遊女(B)	1956	油彩、板	39.0×7.9	聴潮閣蔵
174	佐藤 溪	似顔絵(4点)	1958	インク、紙	25.0×17.6ほか	聴潮閣蔵
175	佐藤 溪	いとこの肖像(集合写真より写生)	制作年不詳	鉛筆、紙	35.8×22.6	聴潮閣蔵
176	佐藤 溪	湯布院にて(B)	制作年不詳	油彩、板	30.1×45.8	個人蔵
177	佐藤 溪	舟遊び	1957	油彩、紙	39.7×60.0	聴潮閣蔵
178	佐藤 溪	詩稿「詩集第1号 天守閣」	制作年不詳	鉛筆、紙	25.7×36.0	聴潮閣蔵
179	佐藤 溪	詩稿「ともだち経」	制作年不詳	墨、紙	44.0×61.3	聴潮閣蔵
180	佐藤 溪	詩稿「忠告」	1957	墨、紙	25.0×87.8	聴潮閣蔵
181	佐藤 溪	詩稿「心象録」	制作年不詳	墨、紙	24.9×48.0	個人蔵
182	佐藤 溪	詩稿「心象録(85~99)」	制作年不詳	インク、紙	25.2×36.0	聴潮閣蔵
183	佐藤 溪	詩稿「どうして」	制作年不詳	鉛筆、紙	34.8×24.8	聴潮閣蔵

no.	作家名	作品名	制作年	素材・技法	サイズ(cm)	所蔵
184	佐藤 溪	詩稿「流離の灯の下で」	1957	墨、紙	24.9×74.0	聴潮閣蔵
185	佐藤 溪	けふあすのしんばいなくて枯野哉	制作年不詳	墨、紙	34.7×32.7	聴潮閣蔵
186	佐藤 溪	詩稿「狐には穴がある」	制作年不詳	墨、紙	27.2×24.1	個人蔵
187	佐藤 溪	家族宛書簡(5点)	1950～56	鉛筆、インク、墨ほか、紙	14.0×8.9	個人蔵
188	佐藤 溪	家族宛書簡(5点)	1956～58	インク、墨ほか、紙	25.1×89.3	聴潮閣、個人蔵
189	種田山頭火	まったく雲がない傘をぬぎ	制作年不詳	紙本墨書	47.3×34.1	個人蔵
190	種田山頭火	分け入っても分け入っても青い山	制作年不詳	紙本墨書	123.1×31.5	個人蔵
191	種田山頭火	鉄鉢の中へも霰	制作年不詳	紙本墨書	117.5×35.0	個人蔵
192	種田山頭火	空へ若竹のなやみなし	制作年不詳	紙本墨書	90.2×34.3	個人蔵
193	種田山頭火	このみちやいくたりゆきしわれはけふいく	制作年不詳	紙本墨書	20.0×61.5	個人蔵
194	種田山頭火	屏風(俳句三句)	制作年不詳	紙本墨書	69.3×185.0	山頭火秋山巖版画館
195	種田山頭火	扇面貼交屏風	制作年不詳	紙本墨書	65.5×174.0	個人蔵
196	種田山頭火	合作屏風(好永紫芳画/種田山頭火賛)	制作年不詳	紙本彩色/墨書	169.0×182.0	山頭火秋山巖版画館
197	種田山頭火	ほろほろ酔うて木の葉ふる	制作年不詳	紙本墨書	21.0×18.0	個人蔵
198	種田山頭火	山茶花の句	制作年不詳	紙本墨書	22.2×34.0	個人蔵
199	種田山頭火	これから旅も春風のいけるところまで	制作年不詳	紙本墨書	36.3×6.0	個人蔵
200	種田山頭火	雨だれの音も年とった	制作年不詳	紙本墨書	36.2×6.0	個人蔵
201	種田山頭火	旅もいつしかおたまじゃくしが鳴いている	制作年不詳	紙本墨書	36.3×6.0	個人蔵
202	種田山頭火	こんなうまい水があふれている	制作年不詳	紙本墨書	36.0×5.9	個人蔵
203	種田山頭火	なむからたんのうみほとけのもちをいただく	制作年不詳	紙本墨書	36.3×6.0	個人蔵
204	種田山頭火	柳ちるそこから乞ひはじめる	制作年不詳	紙本墨書	36.1×6.0	個人蔵
205	種田山頭火	落葉ふる石がよい腰かけとして	制作年不詳	紙本墨書	36.2×5.9	個人蔵
206	種田山頭火	旅から旅へまた一枚脱ぎ捨てる	制作年不詳	紙本墨書	36.2×6.0	個人蔵
207	種田山頭火	松垣味々宛葉書(7点)	1929～35	ペン、紙	14.0×9.0	個人蔵
208	種田山頭火	一代句集『草木塔』	1940	印刷、紙	19.0×13.0	個人蔵
209	種田山頭火	私家版『草木塔』(折本句集)	1933	印刷、紙	18.0×6.7	個人蔵

#### 関連事業1

座談会「旅と芸術、佐藤溪と山頭火を語る」  
 講師：高橋鶴子(元佐藤溪美術館館長)、窪田耕二(山頭火ふるさと  
 会会長)、新見 隆(大分県立美術館館長)  
 日時：平成30年2月18日(日) 14:00～15:30  
 会場：大分県立美術館 2階 研修室  
 参加者数：80名

#### 関連事業2

ワークショップ「山頭火の世界を味わう」  
 講師：藤原嘉久(俳句作家)  
 日時：平成30年3月3日(土) 14:00～15:30  
 会場：竹田市公民館竹田分館  
 参加者数：20名

#### 関連事業3

ギャラリー・トーク  
 日時：平成30年2月10日(土) 13:30～14:30  
 2月23日(金) 18:30～19:30  
 3月10日(土) 14:00～15:00  
 場所：大分県立美術館 3階 展示室B  
 参加者数：毎回20～30名

## 2. コレクション展 実施内容

大分県からは数多くの優れた芸術家が出ている。「豊後南画」の礎を築いた田能村竹田、伝統的な日本画にモダンな切れ味を与えた福田平八郎、人間の存在を絵画表現で問い続けた高山辰雄、幾何学と色彩交響の抽象スタイルを確立した宇治山哲平、大正から昭和にかけて彫刻界をリードした朝倉文夫、竹工芸を芸術の域に高めた生野祥雲齋、戦後に「反芸術」を掲げ、前衛芸術家として活躍した吉村益信など、わが国の美術に大きな足跡を残すとともに、いまなお幅広い人気を博す代表的な作家である。

大分県立美術館は、これら大分県関係作家の作品や資料を中心とした約5,000点におよぶコレクションを旧県立芸術会館から引き継いでいる。平成29年度には、6期のコレクション展を実施した。前年度から引き続き、テーマ性を活かしたわかりやすい展覧会タイトルをつけ、各テーマに沿ってコレクションを楽しむことができるよう構成した。また県出身の作家、偉人等を紹介する「温故知新」というシリーズの特集展示（第4期「咸宜園開塾200年 咸宜園ゆかりの人々」、第6期「別府竹細工の始まり」）を2回実施した。

### コレクション展 I 響きあう色彩 出品目録

〔前期〕平成29年4月7日(金)～5月9日(火)

〔後期〕平成29年5月11日(木)～6月6日(火)



B1 ポスター

C1～C4は展示室名

no.	作家名	作品名 (*印=寄託品)	制作年	素材・技法	寸法 (cm)	出品歴等	備考
C1							
1	宇治山哲平	華嚴 No.1	1977 [昭和52]	油彩・画布	100.3×100.3		
2	福田平八郎	海魚	1963 [昭和38]	紙本彩色	42.8×58.5		
3	福田平八郎	竹	1965 [昭和40] 頃	紙本彩色	61.0×46.0		
4	宇治山哲平	やまと(大和)	1966 [昭和41]	油彩・画布	64.5×114.0	個展	
5	福田平八郎	花菖蒲*	1944 [昭和19]	紙本彩色	106.5×55.5	奉祝京都市展	

no.	作家名	作品名 (*印=寄託品)	制作年	素材・技法	寸法 (cm)	出品歴等	備考
6	福田平八郎	鮎	1952 [昭和27]	紙本彩色	51.4×72.4	第5回彩交会展	
7	宇治山哲平	凜	1973 [昭和48]	油彩・画布	130.0×89.0	宇治山哲平・坂本善三二人展	
8	福田平八郎	梨と林檎*	1939 [昭和14]	絹本彩色	40.0×60.0		
9	福田平八郎	草花図	1916 [大正5]	紙本彩色	130.3×60.8		
10	福田平八郎	花の習作(春日)	1962 [昭和37] 頃	鉛筆、彩色、紙	47.0×56.0		
11	福田平八郎	模写-演劇に関する展覧会	1954 [昭和29]	鉛筆、彩色、紙	39.7×53.3		
12	福田平八郎	模写-絹織物	1962 [昭和37]	色鉛筆、彩色、紙	39.6×53.5		
13	福田平八郎	椿	1969 [昭和44]	鉛筆、彩色、紙	39.2×52.8		
14	福田平八郎	日の出	1968 [昭和43] 頃	鉛筆、彩色、紙	51.2×60.5		
15	福田平八郎	写生帖	1939 [昭和14]	墨、彩色、紙ほか	41.9×28.0		
16	福田平八郎	写生帖	1929 [昭和4]	墨、彩色、紙ほか	36.5×26.3		
17	福田平八郎	写生帖	1925 [大正14]	墨、彩色、紙ほか	38.8×27.0		
18	福田平八郎	彩秋	1943 [昭和18]	墨、鉛筆、木炭、彩色、紙	59.8×72.4		
19	福田平八郎	柿紅葉	1949 [昭和24]	墨、鉛筆、彩色、紙	39.7×53.5		
20	福田平八郎	竹	1940 [昭和15] 頃	紙本彩色	56.5×158.7		
<b>C2</b>							
21	宇治山哲平	愛	1969 [昭和44]	油彩・画布	130.2×193.2	第43回国展	
22	高山辰雄	瀬戸内海	1965 [昭和40]	紙本彩色	231.5×141.0	第8回新日展	
23	高山辰雄	午後	1955 [昭和30]	紙本彩色	106.0×206.5	第11回日展	
24	宇治山哲平	静物白	1947 [昭和22]	油彩・画布	91.0×91.0	第21回国展	
25	高山辰雄	牡丹	1995 [平成7]	絹本彩色	118.0×89.1		
26	高山辰雄	源氏物語 浮舟	1982 [昭和57]	リトグラフ・紙	37.8×54.5		
27	高山辰雄	源氏物語 宿木	1982 [昭和57]	リトグラフ・紙	37.2×54.5		
28	高山辰雄	源氏物語 橋姫	1982 [昭和57]	リトグラフ・紙	37.5×55.0		
29	高山辰雄	源氏物語 若菜	1982 [昭和57]	リトグラフ・紙	38.0×55.3		
30	高山辰雄	源氏物語 篝火	1982 [昭和57]	リトグラフ・紙	38.3×55.3		
31	高山辰雄	源氏物語 紅葉賀	1982 [昭和57]	リトグラフ・紙	38.0×55.3		
32	高山辰雄	源氏物語 夕顔	1982 [昭和57]	リトグラフ・紙	38.0×55.3		
33	高山辰雄	源氏物語 空蝉	1982 [昭和57]	リトグラフ・紙	38.5×56.0		
34	高山辰雄	源氏物語 序	1982 [昭和57]	リトグラフ・紙	37.2×53.5		
<b>C3-1</b>							
35	片山九畹	鶏・牡丹・雉子	江戸時代後期頃	紙本墨画着色	各105.5×41.4		前期展示
36	田能村竹田	遠松層巒図*	1831 [天保2]	絹本墨画淡彩	130.0×50.9		前期展示
37	高橋草坪	花卉図	文政後期頃	紙本墨画淡彩	128.8×51.4		前期展示
38	児玉蘆香	広園晩夏図	1893 [明治26]	絹本墨画着色	148.5×50.5		前期展示
39	帆足杏雨	秋景騎驢図	1839 [天保10] 頃	絹本墨画淡彩	114.0×34.5		前期展示
40	田能村直入	天保九如図	1888 [明治21]	絹本墨画着色	161.3×72.0		前期展示
41	田近竹邨	枇杷棲禽図	1898 [明治31]	絹本墨画着色	146.5×35.3		前期展示
42	田中柏陰	仙山瑞色図*	1915 [大正4]	絹本墨画着色	140.6×43.3		前期展示
43	田能村竹田	浄厨新儲図	1807 [文化4] 頃	紙本墨画淡彩	21.7×22.8		前期展示
44	岡田半江	山水画帖*	1836 [天保7]	紙本墨画淡彩	各23.9×28.7		
45	鈴木春信	子供を抱き上げる婦人	明和期	木版・紙	中判		前期展示
46	喜多川歌麿	五人美人愛敬競 富本いつとみ	1796 [寛政8] 頃	木版・紙	竪大判		前期展示
47	歌川国貞 (三代豊国)	豊国漫画図絵 蛇丸	1860 [万延元]	木版・紙	竪大判		前期展示
48	豊原国周	新吉原金瓶楼 若紫おとこ舞の図	1870 [明治3]	木版・紙	竪大判三枚続		前期展示



no.	作家名	作品名 (*印=寄託品)	制作年	素材・技法	寸法 (cm)	出品歴等	備考
49	吉原真龍	美人図		絹本墨画着色	121.0×49.4		後期展示
50	吉原真龍	紫式部之図		紙本墨画着色	100.9×28.8		後期展示
51	田能村竹田	梅花宿鳥図	1829	紙本墨画淡彩	110.8×30.0		後期展示
52	田能村竹田	筍葦図	1832	紙本墨画淡彩	93.6×25.8		後期展示
53	高橋草坪	秋山負手行図	1832	紙本墨画淡彩	136.6×59.7		後期展示
54	帆足杏雨	夕陰欲雨図	1840	絹本墨画淡彩	130.5×45.0		後期展示
55	谷口諷山	雲山炯樹図*	1896	絹本墨画淡彩	134.5×54.0		後期展示
56	田能村直入	萬季平安雙寿齊眉図	1894	絹本墨画着色	129.7×51.7		後期展示
57	田近竹邨	閑眼無為図*	1917	絹本墨画淡彩	168.1×51.6		後期展示
58	田能村竹田	愁心居士画冊		絹本墨画淡彩ほか	19.8×13.0ほか		後期展示
59	歌川豊国	すみ町松葉屋内粧		木版・紙	竪大判		後期展示
60	歌川国芳	通俗水滸伝豪傑百八人一個 金錢豹子湯隆		木版・紙	竪大判		後期展示
61	落合芳幾	俳優写真鏡 白拍子花子 中 村芝翫	1870	木版・紙	竪大判		後期展示
62	豊原国周	東京座初狂言 国姓爺紅流 シ之場	1896	木版・紙	竪大判三枚続		後期展示
<b>C3-2</b>							
63	生野祥雲齋	櫛目編華籃 悠然	1946 [昭和21]	竹、籐、漆	41.0×20.0	第2回日展	前期展示
64	生野祥雲齋	紫竹投入華籃	昭和40年代	竹、漆	41.0×14.0		前期展示
65	田辺竹雲齋	冠形花籃	大正期	竹、漆	32.0×16.0×21.0		前期展示
66	宮崎珠太郎	船徳利	1989 [平成元]	竹	40.0×45.0	世界デザイン博覧会	前期展示
67	山永光甫	乾漆鉢	不詳	乾漆	12.6×28.8		前期展示
68	古澤万千子	穉子春秋	1996 [平成8]	紬、型絵染、 絞染他	169.5×133.5	第70回国展	前期展示
69	田口壮	季節の停止	1938 [昭和13]	紙本彩色	112.2×78.5	第1回歷程展	
70	河合誓徳	円象	1971 [昭和46]	磁器	23.5×36.5×37.5	第10回日本現代工芸美術展 会員賞、文部大臣賞、薔薇賞	
71	志村ふくみ	裂の筥(裂50趣)	1984 [昭和59]	草木染、紬織	12.0×13.0ほか		
72	生野祥雲齋	八稜櫛目編盛籃	1940 [昭和15]	竹、籐、漆	41.0×20.0	紀元2600年奉祝美術展覧会	後期展示
73	生野祥雲齋	花衣華入	1950年代頃	竹、籐	28.6×8.4		後期展示
74	飯塚瑠玕齋	花籃 むすひ	不詳	竹	22.0×15.0×16.0		後期展示
75	山永光甫	乾漆鉢	1950年代頃	乾漆	12.6×28.8		後期展示
76	作者不詳	花鳥文金更紗	19世紀後半- 20世紀前半	木綿、臈纈染、印 金	174.0×105.0		後期展示
77	三輪晁勢	漆盆 桜、松、百合	不詳	木、漆、漆絵	2.0×25.0×25.0		後期展示
78	中村錦平	東京焼・ANTI-VIRTUAL REALITY《触》と《飾》	1993 (平成5)	陶	80.0×56.0×80.0		後期展示
<b>C4</b>							
79	時田良太郎	生・9003	1989-90 [平成元-2]	油彩、アクリル・ 紙、板	122.0×122.0		
80	吉村益信	Neon Cloud-Neon ネオ ン雲	1966 [昭和41]	アクリル、ネオン 管	81.0×89.5×34.5		
81	吉村益信	時間の遠近法 勝負なしの 関係	1981 [昭和56]	油彩、アクリル・ ステンレス、鉛	130.3×324.5		
82	宇治山哲平	華敵 No.5	1978 [昭和53]	油彩・画布	146.5×146.5	第52回国展	
83	荒井龍男	Harmony in July	1954 [昭和29]	油彩・板	82.5×124.0	個展	
84	荒井龍男	Moon-light Sonata	1954 [昭和29]	油彩・板	125.0×82.5	個展	
85	阿部展也	HORIZON (C-1638)	1968 [昭和43]	アクリル・画布	146.0×114.0		
86	宇治山哲平	万華	1982 [昭和57]	油彩・画布	145.5×145.5	第56回国展	
87	マリノ・ マリーニ	馬と騎士 1	1972	リトグラフ・紙	50.0×65.0		
88	マリノ・ マリーニ	馬と騎士 5	1972	リトグラフ・紙	50.0×65.0		
89	マリノ・ マリーニ	馬と騎士 8	1972	リトグラフ・紙	50.0×65.0		

no.	作家名	作品名 (*印=寄託品)	制作年	素材・技法	寸法 (cm)	出品歴等	備考
90	マリノ・マリーニ	馬と騎士 3	1972	リトグラフ・紙	50.0×65.0		
91	マリノ・マリーニ	馬と騎士 6	1972	リトグラフ・紙	50.0×65.0		
92	マリノ・マリーニ	馬と騎士 4	1972	リトグラフ・紙	50.0×65.0		
93	マリノ・マリーニ	馬と騎士 7	1972	リトグラフ・紙	50.0×65.0		
94	マリノ・マリーニ	馬と騎士 2	1972	リトグラフ・紙	50.0×65.0		
95	広瀬通秀	寓話	1972 [昭和47]	油彩・画布	162.2×130.3	第40回独立展	
96	島田由紀子	ニース・マスセナー公園	1977 [昭和52]	油彩・画布	112.0×145.5	第13回主体美術展	
97	中山忠彦	モラヴィアの装い	1975 [昭和50]	油彩・画布	162.1×112.0	第7回改組日展	
98	江藤哲	赤い壁の静物	1991 [平成3]	油彩・画布	130.3×193.9		
99	中山忠彦	ターコイズブルー	2000 [平成12]	油彩・画布	162.0×112.0	第32回改組日展	
100	岩下三四	霧島展望	1978 [昭和53]	油彩・画布	162.1×130.3	第10回改組日展	
101	浜田九一郎	万年山	1970 [昭和45]	油彩・画布	97.2×145.2		
102	川西英	アネモネ	1935 [昭和10] 頃	木版・紙	48.8×33.4		
103	池田満寿夫	裸のエマ	1971 [昭和46]	ルーレット・メゾチント・紙	67.0×53.5		
104	草間彌生	信濃路	1983 [昭和58]	シルクスクリーン・紙	48.7×59.9		
105	井上平八郎	太陽に(赤と緑)	1994 [平成6]	木、アクリル	173.5×111.5×27.5	第49回行動展	
106	朝倉文夫	姉妹	1947 [昭和22]	ブロンズ	175.0×76.0×69.0	第3回日展	
107	村井正誠	黄色	1956 [昭和31]	油彩・画布	145.5×112.1	第2回現代日本美術展	
108	田崎広助	花	不詳	油彩・画布	73.0×53.0		
109	キース・ヴァン・ドンゲン	競馬場	不詳	油彩・画布	54.0×65.0		

## コレクション展Ⅱ 水に憩う 出品目録

〔前期〕平成29年6月9日(金)～7月4日(火)

〔後期〕平成29年7月6日(木)～8月1日(火)



B1 ポスター

no.	作家名	作品名 (*印=寄託品)	制作年	素材・技法	寸法 (cm)	出品歴等	備考
<b>C1</b>							
1	福田平八郎	草河豚・鯉	1924 [大正13] 頃	絹本彩色	88.3×100.9		
2	福田平八郎	漣	1932 [昭和7] 頃	墨、木炭、彩色、紙	101.0×186.3		
3	福田平八郎	水	1958 [昭和33]	紙本彩色	135.0×93.2	第1回新日展	
4	福田平八郎	鴨	1935 [昭和10] 頃	絹本彩色	44.5×58.0		
5	福田平八郎	春の水	1967 [昭和42]	紙本彩色	57.6×46.2	第13回百二会展	
6	福田平八郎	双鶴	不詳	絹本彩色	146.0×56.4		
7	福田平八郎	游鯉*	1921 [大正10]	絹本彩色	52.1×74.8		
8	福田平八郎	家鴨と浮草	1916 [大正5] 頃	紙本彩色	137.7×66.7		
9	福田平八郎	真鯉*	1943 [昭和18] 頃	絹本彩色	49.5×73.0		
10	福田平八郎	游鯉	1954 [昭和29]	紙本彩色	42.0×68.6	東西大家展	
11	福田平八郎	鯉	1969 [昭和44]	紙本彩色	43.0×58.0	第22回彩交会展	
12	福田平八郎	鮎	1963 [昭和38] 頃	鉛筆、彩色、紙	41.0×57.5		
13	福田平八郎	花菖蒲游鯉	1936 [昭和11] 頃	墨、鉛筆、木炭、彩色、紙	51.8×73.8		
14	福田平八郎	鴛鴦	1935 [昭和10] 頃	墨、鉛筆、木炭、彩色、紙	145.0×42.2		
15	福田平八郎	鴛鴦	1935 [昭和10] 頃	墨、木炭、彩色、紙	55.1×73.0		
16	福田平八郎	写生帖	1914 [大正3]	鉛筆、彩色、紙ほか	14.9×23.0		
17	福田平八郎	写生帖	1938 [昭和13] 頃	鉛筆、彩色、紙ほか	20.0×15.0		
18	福田平八郎	写生帖	1957-1958 [昭和32-33]	鉛筆、彩色、紙ほか	21.0×15.7		
19	福田平八郎	写生帖	1920 [大正9]	墨、彩色、紙ほか	28.7×18.6		
20	福田平八郎	写生帖	1932 [昭和7]	墨、彩色、紙ほか	39.3×27.2		

no.	作家名	作品名 (*印=寄託品)	制作年	素材・技法	寸法 (cm)	出品歴等	備考
<b>C2</b>							
21	高山辰雄	朝	1954 [昭和29]	絹本彩色	167.0 × 166.5	第10回日展	
22	高山辰雄	沼	1950 [昭和25]	絹本彩色	189.5 × 159.0	第6回日展	
23	高山辰雄	山の音のする	1991 [平成3]	紙本彩色	162.0 × 220.0	第23回改組日展	
24	高山辰雄	由布の里道	1998 [平成10]	紙本彩色	216.0 × 146.0	第30回改組日展	
25	糸園和三郎	川辺の鳥	1960 [昭和35]	油彩・画布	91.0 × 72.7		
26	糸園和三郎	空と水と地と人と*	1970 [昭和45]	油彩・画布	180.0 × 226.0	第1回濤の会	
27	朝倉文夫	猫(吊された猫)	1909 [明治42]	ブロンズ	25.0 × 25.8 × 51.5	第3回文展	
<b>C3-1</b>							
28	渡辺蓬島	緑陰飛瀑図	1791 [寛政3]	絹本墨画	90.0 × 11.7		
29	淵野真斎	太公望図	江戸時代後期頃	紙本墨画淡彩	29.0 × 64.5		
30	田能村竹田	老樹帰漁図	1808 [文化5]	紙本墨画	124.3 × 54.5		
31	田能村竹田	琴客観瀑図	1834 [天保5]	絹本墨画淡彩	123.6 × 35.6		
32	高橋草坪	秋江独釣図	1831 [天保2] 頃	絹本墨画淡彩	126.0 × 43.5		
33	帆足杏雨	浅絳山水図	1846 [弘化3]	紙本墨画淡彩	143.0 × 35.4		
34	中林竹溪	緑蔭聴秋図・秋江漁艇図*	1850 [嘉永3]	絹本墨画淡彩	各127.5 × 41.6		
35	平野五岳	前赤壁賦書画*	1883 [明治16]	紙本墨画(書) 淡彩	各191.3 × 67.3		
36	森嶮谷	岳陽楼図*	1828 [文政11]	絹本墨画淡彩	26.1 × 69.1		
37	帆足杏雨	粉本(山水:唐寅)	幕末~明治前期	紙本墨画淡彩	115.7 × 60.4		
38	帆足杏雨	粉本(山水:謝時臣)	幕末~明治前期	紙本墨画	104.0 × 49.5		
39	帆足杏雨	粉本(山水:陳朝)	幕末~明治前期	紙本墨画淡彩	106.6 × 48.8		
40	吉原真龍	美人と金魚*	江戸時代末期頃	紙本墨画着色	116.9 × 51.0		後期展示
41	吉原真龍	舟遊美人図*	江戸時代末期頃	紙本墨画着色	109.2 × 42.6		後期展示
42	秋山玉山	三行書*	江戸時代中期頃	紙本墨書	130.1 × 56.2		後期展示
43	雲谷派	西湖・金山寺図屏風	江戸時代中期頃	紙本墨画淡彩	各158.4 × 355.6		後期展示
44	田能村竹田	松陰双鶴図	1834 (天保5)	絹本墨画淡彩	124.8 × 42.8		後期展示
45	高橋草坪	寒江独釣図	1832 (天保3)	紙本墨画淡彩	135.5 × 59.3		後期展示
46	長三洲	花卉図*	幕末-明治期	紙本墨画	137.2 × 52.0		後期展示
47	白須心華	松溪聴泉図*	1913 (大正2)	絹本墨画淡彩	145.3 × 42.0		後期展示
48	田能村竹田	硯海真景図	1825 (文政8)	紙本墨画淡彩	30.9 × 53.0		後期展示
49	帆足杏雨	暮泛細江図	1833 (天保4)	紙本墨画淡彩	14.9 × 67.0		後期展示
50	田近竹邨	四時山水図*	1913 (大正2)	紙本墨画淡彩	各25.3 × 14.4		後期展示
<b>C3-2</b>							
51	河合誓徳	揺らぎ	1995 [平成7]	磁器	14.0 × 43.0 × 21.0	第17回日本新工芸展	
52	河合誓徳	釉裏紅 松韻	1992 [平成4]	磁器	6.5 × 37.0 × 63.0	河合誓徳四十年の歩み展	
53	河合誓徳	宴の器 I	1987 [昭和62]	磁器	8.0 × 52.5 × 16.0	河合誓徳展-陶管-	
54	バーナード・リーチ	柳に水鳥絵壺	1954 [昭和29]	陶器	38.5 × 34.5		
55	安倍基	花籃 波の穂	1983 [昭和58]	竹、籐、漆	16.5 × 36.0	第30回日本伝統工芸展	前期展示
56	下田和泉	地舟*	1974 [昭和49]	竹、籐	9.0 × 70.0 × 30.0	第28回福岡県美術展覧会	前期展示
57	生野徳三	白竹の籠 洋	1990 [平成2]	竹、籐	27.0 × 58.5	第22回日展	前期展示
58	生野祥雲齋	白竹投入華籃 行々子	1965 [昭和40]	竹、籐	41.0 × 19.0		前期展示
59	生野祥雲齋	白竹華入 くいな笛	昭和40年代	竹	49.4 × 6.6		前期展示
60	志村ふくみ	荒磯	不詳	草木染、紬織	163.0 × 135.0		
61	志村ふくみ	翠淵	1986 [昭和61]	草木染、紬織	165.0 × 134.0	第33回日本伝統工芸展	
62	熊井恭子	チタンタベストリー「さんざめく海」	1987 [昭和62]	チタン、ステンレススチール線、平織	130.0 × 200.0	2009 JCT展(福岡アジア美術館)	
63	門田二篁	流文盛籃	1976 (昭和51)	竹、籐、漆	9.0 × 40.0	第23回日本伝統工芸展	後期展示

no.	作家名	作品名 (*印=寄託品)	制作年	素材・技法	寸法 (cm)	出品歴等	備考
64	岐部笙芳	花籃 夕風	1991 (平成3)	竹、籐、漆	24.5×38.0		後期展示
65	平原竹瑞	魚籃形 磯	1990 (平成2)	竹、籐、漆	24.0×24.0×24.0		後期展示
66	田辺竹雲齋 (二代)	煤竹耳附掛花籃 魚笠	不詳	竹、籐、漆	21.7×10.0×16.0		後期展示
67	生野祥雲齋	竹組 波 風炉先屏風	1954 (昭和29)	竹、漆、木	40.0×186.0	第10回日展	後期展示
68	末村笙文	魼花籃	不詳	竹、籐、漆	22.0×18.5×79.0		後期展示
69	志村ふくみ	磐余	1973 (昭和48)	草木染、紬織	165.0×134.0	第20回日本伝統工芸展 20周年記念特別賞	
<b>C4</b>							
70	豊福知徳	流民	1957 [昭和32]	木	42.0×133.0 ×293.0	第21回新制作協会展	
71	正井和行	茫	1975 [昭和50]	紙本彩色	178.0×205.0	第7回改組日展	
72	正井和行	那智	1980 [昭和55]	紙本彩色	220.0×151.7	第12回改組日展	
73	正井和行	濤	1978 [昭和53]	紙本彩色	162.5×220.5	第10回改組日展	
74	岩澤重夫	天響水心*	1990 [平成2]	紙本彩色	182.0×1456.0	現代日本画の俊英展	
75	箱崎睦昌	渦潮	1990 [平成2]	紙本墨画彩色	145.5×210.0	第1回京都新聞日本画賞展 優秀賞	
76	佐藤敬	白い太陽と海	1965 [昭和40]	油彩・画布	73.0×61.0		
77	宇治山哲平	宙	1969 [昭和44]	油彩・画布	130.0×384.0	個展	
78	宇治山哲平	翔・旺・遥	1968 [昭和43]	油彩・画布	130.0×582.0	画業30年記念個展	
79	アルベール ・マルケ	ポルクロールの小舟	不詳	油彩・画布	50.0×61.0		
80	新名隆男	水	1997 [平成9]	アクリル	91.0×41.6×18.0	第51回行動展	
81	江藤哲	海	1991 [平成3]	油彩・画布	130.3×193.9		
82	菊畑茂久馬	海道(五)	1990 [平成2]	油彩・画布	260.0×194.0		
83	菊畑茂久馬	海道(十三)	1990 [平成2]	油彩・画布	260.0×194.0		
84	藤本東一良	ノルマンデイの浜	1976 [昭和51]	油彩・画布	111.0×144.2	第8回改組日展	
85	荒井龍男	人魚群像	1949 [昭和24]	油彩・画布	109.0×141.0	第2回読売アンデパンダン展	
86	牛島憲之	晴日	不詳	油彩・画布	65.0×91.0		
87	磯見輝夫	水浴	1981 [昭和56]	木版・紙	69.8×119.0		

# コレクション展Ⅲ 躍動するカタチ 出品目録

〔前期〕平成29年8月4日(金)～9月5日(火)

〔後期〕平成29年9月7日(木)～10月3日(火)



B1 ポスター

no.	作家名	作品名 (*印=寄託品)	制作年	素材・技法	寸法 (cm)	出品歴等	備考
<b>C1</b>							
1	福田平八郎	安石榴	1920 [大正9]	絹本彩色	210.0×107.0	第2回帝展	
2	福田平八郎	朝顔	1926 [大正15]	絹本彩色	170.0×312.0	第7回帝展	
3	福田平八郎	緬羊	1918 [大正7]	絹本彩色	各103.0×364.0		
4	福田平八郎	曲芸の図	不詳	絹本墨画彩色	113.5×35.0		
5	福田平八郎	ライオン図	不詳	紙本墨画彩色	120.0×30.5		
6	福田平八郎	ひよ鳥	1939 [昭和14]	紙本彩色	43.5×57.0		平八郎・桂華二人展
7	福田平八郎	鮎	1935 [昭和10]	絹本彩色	59.0×95.5		第1回京都市展
8	福田平八郎	游鮎	1965 [昭和40]	紙本彩色	49.5×69.5		
9	福田平八郎	雲	1950 [昭和25]	墨、彩色、紙	53.2×39.4		
10	福田平八郎	筍	1947 [昭和22] 頃	墨、鉛筆、木炭、彩色、紙	141.1×100.6		
11	福田平八郎	蕨	1943 [昭和18]	鉛筆、彩色、紙	27.9×80.1		
12	福田平八郎	山吹	昭和10年代	鉛筆、彩色、紙	39.4×52.6		
13	福田平八郎	写生帖	1939 [昭和14]	墨、彩色、紙ほか	31.0×23.2		
14	福田平八郎	写生帖	1939-1946 [昭和14-21]	墨、彩色、紙ほか	29.8×22.8		
15	福田平八郎	写生帖	1944 [昭和19]	墨、彩色、紙ほか	37.2×28.5		
<b>C2</b>							
16	高山辰雄	はだか	1947 [昭和22]	紙本彩色	148.5×237.5	第3回日展	
17	高山辰雄	食べる	1973 [昭和48]	紙本彩色	161.5×113.5	日月星辰展	
18	高山辰雄	地	1975 [昭和50]	紙本彩色	137.0×184.0	第7回改組日展	
19	高山辰雄	トラック トレイラー	1996 [平成8]	紙本彩色	230.0×165.0	第28回改組日展	
20	片多徳郎	無衣仰臥	1930 [昭和5]	油彩・画布	37.8×49.0	第2回聖徳太子奉賛美術展	
21	荒井龍男	二つの體	1948 [昭和23]	油彩・画布	91.0×72.8	第12回自由美術家協会展	

no.	作家名	作品名 (*印=寄託品)	制作年	素材・技法	寸法 (cm)	出品歴等	備考
22	木村成敏	女	1952 [昭和27] 頃	油彩・画布	60.5×50.0		
23	佐藤敬	裸婦	1940 [昭和15]	油彩・画布	60.5×73.0		
24	ヘンリー・ムーア	横たわる人体“サークル”	1983	ブロンズ	43.0×89.0×33.0		
<b>C3-1</b>							
25	十市石谷	伝記人物図*	江戸時代後期頃	絹本墨画淡彩	各101.2×32.6		前期展示
26	田能村竹田	山陰夜雪図	1834 [天保5] 頃	紙本墨画淡彩	123.7×47.8		前期展示
27	大西圭斎	虎図	江戸時代後期頃	紙本墨画	144.0×47.9		前期展示
28	淵野天香	墨梅図	1821 [文政4]	紙本墨画	130.0×43.5		前期展示
29	帆足杏雨	暁籟捲雲図	1840 [天保11]	絹本墨画淡彩	130.5×45.0		前期展示
30	平野五岳	老松図*	1891 [明治24]	紙本墨画	149.8×52.2		前期展示
31	首藤白陽	夏花二鶏図	1896 [明治29]	絹本墨画着色	146.0×51.0		前期展示
32	淵野桂僊	陽目瀑図	1879 [明治12]	紙本墨画	134.3×47.3		前期展示
33	紀梅亭	夏山雨意図	江戸時代後期頃	紙本墨画淡彩	27.5×87.6		前期展示
34	田能村竹田	尚友千古図巻	1823 [文政6] 頃	紙本墨画淡彩	18.9×450.0		
35	高橋草坪	雨蒙山荘図	文政後期頃	紙本墨画淡彩	29.8×21.3		前期展示
36	田辺玄々	玄々帖(亀齡軒集帖)	1833 [天保4]	紙本墨画ほか	28.0×18.3		前期展示
37	安藤梅峯	龍虎図	江戸時代後期頃	紙本墨画	各122.2×49.7		後期展示
38	田能村竹田	猿猴挂樹図	文政後期頃	紙本墨画淡彩	143.0×38.9		後期展示
39	高橋草坪	墨竹群雀図*	1827	紙本墨画淡彩	130.1×52.9		後期展示
40	帆足杏雨	雪景山水図	1837	絹本墨画淡彩	掛幅装		後期展示
41	田能村直入	竹溪幽客図	1890	絹本墨画淡彩	掛幅装		後期展示
42	谷口諱山	松燕図*	明治中期頃	紙本墨画淡彩	143.2×54.0		後期展示
43	十市王洋	花鳥図	1881	紙本墨画淡彩	182.7×38.0		後期展示
44	平野五岳	四君子図*	1874	紙本墨画	125.0×49.7		後期展示
45	末広雲華	于越行踪*	1834	紙本墨書	11.8×641.9		後期展示
46	末広雲華	于越行踪*	1834	紙本墨書	11.8×447.5		後期展示
47	田能村竹田 (原作)	船窓小戯帖(複製)	昭和前期頃	印刷、彩色、紙	各21.0×13.3		後期展示
48	明石秋室	懸崖蘭竹図	江戸末期頃	紙本墨画	33.4×24.2		後期展示
<b>C3-2</b>							
49	不詳	小鹿田焼 蓋付大壺	不詳	陶器	47.0×40.0		
50	不詳	小鹿田焼 飴釉流掛け壺*	1989~1991 [平成元~3] 頃	陶器	27.5×29.5		
51	不詳	小鹿田焼 刷毛目皿*	1989~1991 [平成元~3] 頃	陶器	9.0×49.5		
52	不詳	小鹿田焼 飴釉櫛目文大皿	20世紀後半	陶器	15.0×61.5		
53	不詳	小鹿田焼 飛鉋大皿*	1989~1991 [平成元~3] 頃	陶器	11.5×52.0		
54	不詳	小鹿田焼 飴釉筒描き文口付徳利	19世紀後半~ 20世紀前半頃	陶器	20.5×19.0		
55	不詳	小鹿田焼 墨流文鉢	19世紀後半~ 20世紀前半頃	陶器	7.5×20.0		
56	不詳	小鹿田焼 イッチン鉢	19世紀後半~ 20世紀前半頃	陶器	6.0×18.7		
57	バーナード・リーチ	小鹿田焼 櫛目文水差	1954 [昭和29]	陶器	25.0×14.0×17.0		
58	バーナード・リーチ	魚絵鉢	1954 [昭和29]	陶器	16.0×30.5		
59	川島茂雄	産霊	2012 [平成24]	竹、綿糸	60.0×90.0 ×130.0	竹工芸の継承・革新	
60	森上智	舞	1988 [昭和63]	竹、籐、漆	43.5×24.0×30.0	改組第20回日展	
61	生野祥雲齋	陽炎	1958 [昭和33]	竹、籐	36.0×32.0	第1回日展	前期展示
62	生野祥雲齋	吊華籃 翔天	1964 [昭和39]	竹、籐	45.0×48.0	第6回新日展	前期展示

no.	作家名	作品名 (*印=寄託品)	制作年	素材・技法	寸法 (cm)	出品歴等	備考
63	塩月寿籃	輪口底流線盛籃	1978 [昭和53]	竹、籐、漆	9.5×49.0	第25回日本伝統工芸展	前期展示
64	相武常雄	爆・耀	2009 [平成21]	銅、ステンレス、 アクリル他、鍛金	39.0×45.0×60.0	第41回日展 寄託品	前期展示
65	宮崎珠太郎	竹花器はばたく*	1960	竹、籐	73.0×62.0×70.0	第3回新日展	後期展示
66	生野祥雲齋	炎*	1957	竹、籐	48.0×33.0	第13回日展特選・北斗賞	後期展示
67	塩月寿籃	櫛目刺花籃	1978	竹、籐、漆	39.0×23.4×31.7	第27回日本花器茶器美術工 芸展文部大臣賞	後期展示
68	中田龍士	櫛目編花籃	2001	竹、籐、漆	22.0×22.0×40.0	第48回日本伝統工芸展	後期展示
<b>C-4</b>							
69	高橋秀	アクロバット	1989 [平成元]	アクリル・画布	300.0×220.0		
70	吉村益信	反物質；ライト・オン・メ ピウス	1968 [昭和43]	ステンレス、 点滅灯	100.9×180.0 ×130.0	第8回現代日本美術展・コ ンクール優賞	
71	宇治山哲平	煌	1974 [昭和49]	油彩・画布	112.5×146.0	宇治山哲平展 (神奈川・北九州)	
72	宇治山哲平	歎	1975 [昭和50]	油彩・画布	131.5×163.0	宇治山哲平展 (神奈川・北九州)	
73	宇治山哲平	古希自像	1981 [昭和56]	油彩・画布	162.5×130.7	第55回国展	
74	須田剋太	作品	1965 [昭和40]	油彩・画布	91.0×73.0		
75	北川民次	少年像	1974 [昭和49]	油彩・画布	81.0×65.0		
76	恩地孝四郎	ポエムNo.15 過去	1948 [昭和23]	木版・紙	43.0×34.0		
77	恩地孝四郎	ポエムNo.2 海の属	1937 [昭和12]	木版・紙	43.0×43.0		
78	恩地孝四郎	ポエムNo.2 野の属	1937 [昭和12]	木版・紙	43.0×43.0		
79	恩地孝四郎	ポエムNo.8 蝶の季節	1950 [昭和25]	木版・紙	44.1×34.2		
80	朝倉文夫	よく獲たり	1946 [昭和21]	ブロンズ	51.6×64.0×29.0	第1回日展	
81	田崎徹	生-1	1995 [平成7]	油彩・画布	160.0×130.0	第3回小磯良平大賞展	
82	田崎徹	夏のおわり'91	1991 [平成3]	油彩・画布	130.3×194.0	第37回一陽展	
83	横尾龍彦	円相*	1992 [平成4]	混合技法、画布	100.0×100.0		
84	横尾龍彦	舞踏する混沌*	1996 [平成8]	混合技法、画布	200.0×110.0		
85	横尾龍彦	青い風*	2003 [平成15]	混合技法、画布	200.0×200.0		
86	横尾龍彦	雨を降らす龍*	2003 [平成15]	混合技法、画布	100.0×160.0		



# コレクション展Ⅳ 自然への憧憬 出品目録

〔前期〕平成29年10月6日(金)～10月31日(火)

〔後期〕平成29年11月2日(木)～12月5日(火)



B1 ポスター

no.	作家名	作品名 (*印=寄託品)	制作年	素材・技法	寸法 (cm)	出品歴等	備考
<b>C1</b>							
1	唐橋君山	三行書	江戸時代後期頃	紙本墨書	64.2×25.5		前期展示
2	田能村竹田	仙經采葉図	1833(天保4)	絹本墨画淡彩	113.0×36.7		前期展示
3	田能村竹田	高峯聴琴図屏風	1822(文政5)	紙本墨画淡彩	167.0×438.2		前期展示
4	高橋草坪	淡彩花卉図	1830(天保元)頃	紙本墨画淡彩	146.8×47.4		前期展示
5	平野五岳	浅絳山水図*	1861(文久元)	絹本墨画淡彩	174.0×84.6		前期展示
6	帆足杏雨	溪山晚意図*	1833(天保4)	絹本墨画淡彩	112.8×37.3		前期展示
7	田能村直入	清溪高談図*	1890(明治23)	絹本墨画淡彩	171.1×42.5		前期展示
8	細川林谷	阿蘇図	1829(文政12)頃	紙本墨画	124.3×29.6		前期展示
9	末広雲華	富士図*	江戸時代後期	紙本墨画	122.8×52.9		前期展示
10	野際白雪	白雪帖(亀齡軒集帖)	天保期	紙本墨画淡彩ほか	27.3×18.0	片岡辰市コレクション	前期展示
11	木下逸雲	山水図(合装画卷より)	1862(文久2)	紙本墨画淡彩	20.2×55.4		前期展示
12	田近竹邨	山水図巻*	1889(明治22)	絹本墨画淡彩	40.9×200.1		前期展示
13	田近竹邨	疎逸帖*	1913(大正2)	紙本墨画淡彩ほか	各5.9×8.4		前期展示
おおいと温故知新2017 咸宜園開塾200年 咸宜園ゆかりの人々							
14	休道之詩	廣瀨淡窓				廣瀨資料館所蔵	後期展示
15	咸宜園入門簿					廣瀨資料館所蔵	後期展示
16	月旦評					廣瀨資料館所蔵	後期展示
17	咸宜園絵図	長岡永邨	1913[大正2]			廣瀨資料館所蔵	後期展示
18	詩書	廣瀨淡窓*	江戸末期頃	紙本墨書	129.9×43.9		後期展示
19	三行書	廣瀨旭荘*	江戸末期頃	紙本墨書	130.8×50.8		後期展示
20	山水図	田能村竹田画・廣瀨淡窓賛	1829[文政12]頃	紙本墨画淡彩	132.9×58.3		後期展示
21	淡彩山水図	帆足杏雨	1859[安政6]	絹本墨画淡彩	153.0×72.5		後期展示

no.	作家名	作品名 (*印=寄託品)	制作年	素材・技法	寸法 (cm)	出品歴等	備考
22	水墨山水図	平野五岳*	1882 [明治15]	統本墨画淡彩	146.9 × 51.0		後期展示
23	寄書	廣瀨林外、諫山菽邨、平野五岳、千原華溪、千原夕田*	1871 [明治4]	統本墨画 / 統本墨書	143.5 × 50.3		後期展示
24	秋景山水図	長三洲	1866 [慶応2]	紙本墨画淡彩	128.2 × 50.8		後期展示
25	詩書	田能村如仙	1892 [明治25]	紙本墨書	110.2 × 27.8		後期展示
26	水墨山水図	頼山陽	1823 [文政6]	絹本墨画	138.0 × 35.8		後期展示
27	山水図	木下逸雲*	江戸末期頃	絹本墨画淡彩	154.8 × 33.9		後期展示
28	詩書 (合装書画卷より)	廣瀨青邨	1862 [文久2] 他	紙本墨画	20.2 × 39.4		後期展示
29	鑿岩洞図 (合装書画卷より)	千原夕田	江戸末期頃	紙本墨書	20.2 × 51.9		後期展示
30	宜園百家詩 2,3,4	帆足杏雨、平野五岳、津田秋臯	1864 [元治元]			廣瀨資料館所蔵	後期展示
31	竹溪山水図	明石秋室*	1844 [弘化元]	紙本墨画	26.0 × 18.4		後期展示
32	菊図	津田秋臯	江戸末期頃	紙本墨画	14.9 × 18.3		後期展示
33	詩書 (名家書画冊より)	吉嗣拝山*	1895 [明治28]	紙本墨書	8.9 × 12.1		後期展示
34	豊繪詩史	小栗布岳	1884 [明治17] 刊	紙・木版	各 20.5 × 13.8		後期展示
<b>C2</b>							
35	高山辰雄	気	1968 (昭和43)	紙本彩色	200.5 × 200.5	第11回新日展	
36	高山辰雄	風の音	2000 (平成12)	紙本彩色	233.0 × 173.0	第32回改組日展	
37	高山辰雄	月のある丘	1989 (平成元)	紙本彩色	219.0 × 164.0	第21回改組日展	
38	高山辰雄	山	1973 (昭和48)	紙本彩色	各 145.0 × 348.0	日月星辰展	
39	高山辰雄	限りなき大分 (全10図)	1981 (昭和56)	リトグラフ・紙	39.0 × 55.8ほか	[限りなき大分-その十景] 発行記念展	
<b>C3-1</b>							
40	幸松春浦	牧歌	1953 (昭和28)	紙本彩色	119.5 × 135	第9回日展	
41	幸松春浦	清夜	1930年代	紙本墨画淡彩	143.0 × 35.7		
42	福田平八郎	茄子	1927 (昭和2)	絹本彩色	172.8 × 224.8	第8回帝展	
43	首藤雨郊	冬の日の叡山	1925 (大正14)	絹本彩色	150.0 × 210.0	第6回帝展	
44	麻生珠溪	耶馬溪*	明治後期	絹本彩色	156.6 × 84.0		
45	松本古村	立石山田家真景図	大正期頃	絹本墨画淡彩	128.4 × 40.3		
46	福田平八郎	竹	1959 (昭和34)	紙本彩色	69.7 × 56.5	第3回麓会展	
47	福田平八郎	花菖蒲	1939 (昭和14)	絹本彩色	49.2 × 72.8	平八郎・桂華二人展	
48	福田平八郎	柿	1952 (昭和27) 頃	紙本彩色	38.5 × 56.8		
49	福田平八郎	写生帖	1950 (昭和25)	鉛筆、彩色、紙ほか	21.2 × 14.8		
50	福田平八郎	写生帖	1941 (昭和16)	鉛筆、彩色、紙ほか	21.0 × 15.0		
51	福田平八郎	写生帖	1941 (昭和16)	鉛筆、彩色、紙ほか	21.0 × 15.0		
52	福田平八郎	写生帖	昭和10年代	墨、彩色、紙ほか	38.2 × 26.4		
53	福田平八郎	写生帖	1927 (昭和2)	鉛筆、彩色、紙ほか	21.0 × 14.3		
<b>C3-2</b>							
54	生野祥雲齋	時代竹編盛籃 心華賦	1943 (昭和18)	竹、籐、漆	17.0 × 47.0	第6回新文展特選	前期展示
55	山永光甫	乾漆梅盆	制作年不詳	乾漆、溜塗	4.0 × 36.0		前期展示
56	楢原長甫	竹の図衝立	1959 (昭和34)	木、漆絵、蒔絵	81.0 × 24.3 × 113.5	第1回西日本工芸展	前期展示
57	楢原長甫	合歓蒔絵師篋	1995 (平成7)	漆、蒔絵、螺鈿	12.0 × 25.0 × 20.0	第30回記念西部工芸展正会員賞	前期展示
58	生野祥雲齋	白竹水月吊華籃*	1959 (昭和34) 頃	竹、籐	19.0 × 14.5 × 42.0		前期展示
59	飯塚琅玕齋	花籃 里の香	制作年不詳	竹	19.0 × 29.0		前期展示
60	作者不詳	青貝木ノ葉文文箱	19世紀後半	木、漆、螺鈿	4.5 × 23.5 × 6.0		前期展示

no.	作家名	作品名 (*印=寄託品)	制作年	素材・技法	寸法 (cm)	出品歴等	備考
61	熊井恭子	ミニアチュールオブジェクト「風のことば」	1995 (平成 7)	ステンレスス ティール線、平織	20.0×20.0×20.0	ミニアチュール展京都マロ ニエ	
62	河合誓徳	待春	1967 (昭和 42)	磁器	54.0×21.0×21.0	第 6 回日本現代工芸美術展	
63	河合誓徳	袖裏紅 鶏頭	1997 (平成 9)	磁器	18.5×43.6×21.5	古希記念 河合誓徳展	
64	河合誓徳	錦秋の溪谷	2006 (平成 18)	磁器	13.0×57.0×28.5	第38回日展	
65	河合誓徳	みかん畑	2003 (平成 15)	磁器	22.5×41.5×31.0		
66	岩尾光雲齋	群笹	1974 [昭和 49]	竹、漆	54.0×27.0		後期展示
67	門田二篁	花籠 泰山	1976 [昭和 51]	竹、漆	29.5×41.0	第11回大分県美術展	後期展示
68	生野祥雲齋	木瓜形菱花紋透盛籃	1942 [昭和 17]	竹、籐、漆	17.0×44.5×49.0	第 5 回新文展	後期展示
69	生野祥雲齋	ホールのための置物 梟将	1962 [昭和 37]	竹、籐、木、漆	68.0×72.0	第 5 回日展	後期展示
70	門田篁玉	波濤	1976 [昭和 51]	竹、籐、漆	45.0×56.0	第 8 回日展	後期展示
71	志村ふくみ	地球	1990 [平成 2]	草木染、紬織	165.5×136.0	小椋会展 (1990)	後期展示
72	古澤万千子	梅	1994 [平成 6]	紬、型絵染、描絵	164.0×122.0		後期展示

#### C4

73	菊畑茂久馬	月光 (六)	1986 (昭和 61)	油彩・画布	260.0×194.0		
74	宇治山哲平	山腹	1939 (昭和 14)	油彩・画布	72.8×91.2	第14回国展	
75	宇治山哲平	地表	1958 (昭和 33)	油彩・画布	73.0×113.5	個展	
76	宇治山哲平	原生林	1958 (昭和 33) 頃	油彩・画布	65.7×114.3		
77	宇治山哲平	森	1956 (昭和 31)	油彩・画布	97.1×109.0		
78	宇治山哲平	曠原	1954 (昭和 29)	油彩・画布	73.0×117.0	第 1 回現代日本美術展	
79	戸谷成雄	森 2015 I, II	2015 (平成 27)	木、灰、アクリル	各 220.0×31.0 ×31.0	神々の黄昏展	
80	真島直子	JIGOKURAKU 2004-2*	2004 (平成 16)	鉛筆、紙	114.5×529.5		
81	片多徳郎	夏山急雨*	1914 (大正 3)	油彩・画布	74.0×197.0	第 8 回文展	
82	片多徳郎	耶馬溪晩秋	1917 (大正 6)	油彩・画布	69.0×198.5		
83	江藤純平	白樺の森	1919 (大正 8)	油彩・画布	60.6×72.2	第 6 回再興院展	
84	諫山麗吉	富士の囀	1905 (明治 38)	油彩・画布	91.5×130.0		
85	箱崎睦昌	阿蘇	1989 (平成 元)	紙本墨画彩色	175.0×570.0	第 6 回横の会	
86	朝倉文夫	三相	1949 (昭和 24)	ブロンズ	180.0×70.0 ×76.0	第 6 回日展	
87	岩澤重夫	晨	1973 (昭和 48)	紙本彩色	197.0×170.0	第 5 回改組日展	
88	岩澤重夫	冬陽	1984 (昭和 59)	紙本彩色	119.8×214.4	第16回改組日展	
89	糸園和三郎	丘の上の大樹	1991 (平成 3)	油彩・画布	91.0×116.7	第14回日本秀作美術展	
90	荒井龍男	霞野或八野想 (夾竹桃)	1940 (昭和 15)	油彩・画布	119.5×144.0		

# コレクション展 V コレクションの醍醐味 出品目録

〔前期〕平成29年12月8日(金)～平成30年1月9日(火)

〔後期〕平成30年1月11日(木)～2月6日(火)



B1ポスター

no.	作家名	作品名 (*印=寄託品)	制作年	素材・技法	寸法 (cm)	出品歴等	備考
C1							
1	頼 山陽	詩書	江戸時代後期頃	紙本墨書	129.2×28.6		
2	田能村竹田	清涼無垢画帖	1835 (天保6)	紙本墨画淡彩	各18.5×25.9		
3	高橋草坪	山水画冊	1832 (天保3)	紙本墨画淡彩ほか	各26.5×18.9		
4	岡田半江	梅花書屋図	江戸時代後期頃	紙本墨画淡彩	11.5×10.0		
5	十時梅厓	山水図	江戸時代後期頃	絹本墨画淡彩	各134.7×61.0		前期展示
6	田能村竹田	稲川舟遊図	1830 (天保元) 頃	紙本墨画淡彩	132.8×46.3	国指定重要文化財	前期展示
7	田能村竹田	瓶梅図	1833 (天保4)	紙本墨画淡彩	120.3×24.6	付属品:花瓶、伝周文山水図	前期展示
8	田能村竹田	書簡(妻さだ宛)	1833 (天保4)	紙本墨書	16.3×74.3		前期展示
9	高橋草坪	梅水仙椿図	天保初年頃	紙本墨画淡彩	118.3×34.4		前期展示
10	帆足杏雨	秋景山水図	天保前期頃	紙本墨画淡彩	56.3×67.7		前期展示
11	田近竹邨	松壑飛泉図	1920 (大正9)	絹本墨画淡彩	135.7×42.9		前期展示
12	田中柏陰	翠嶂烟樹図	大正・昭和初期頃	紙本墨画	53.7×83.4		前期展示
13	田能村竹田	写本(明詩別裁集記載人名録)	1815 (文化12)	紙本墨書	21.2×14.7		前期展示
14	田能村竹田	写本(蔵海詩話)	1820 (文政3)	紙本墨書	21.2×14.7		前期展示
15	田能村竹田	写本(鄭所南・龔翠巖・高房山詩集)	1820 (文政3)	紙本墨書	21.2×14.7		前期展示
16	田能村竹田	竹田詩草	1828 (文政11) 頃編	紙本墨書	23.0×16.0		前期展示
17	田能村竹田	惜別詩草	1827 (文政10)	紙本墨書	16.0×10.0		前期展示
18	頼 山陽	渴染山水図	1827 (文政10)	紙本墨画	29.1×26.8		前期展示
19	末広雲華	雲華帖(龜齡軒集帖)	1832 (天保3)	紙本墨画	27.5×18.4		前期展示
20	頼 聿庵	一行書	江戸時代末期頃	紙本墨書	123.0×26.0		後期展示
21	青木木米	浮図山水図	1822 (文政5)	紙本墨画淡彩	119.4×27.0		後期展示
22	田能村竹田	風雨渡溪図	1827 (文政10)	紙本墨画淡彩	135.7×47.5		後期展示

no.	作家名	作品名 (*印=寄託品)	制作年	素材・技法	寸法 (cm)	出品歴等	備考
23	田能村竹田	雲仙図巻	1828 (文政 11)	紙本墨画淡彩	25.4 × 295.4		後期展示
24	高橋草坪	山棲驟雨図	1832 (天保 3)	紙本墨画淡彩	181.5 × 95.6		後期展示
25	田能村直入	対聯	1906 (明治 39)	紙本墨書	各 118.2 × 18.0		後期展示
26	松村景文	松鶴・旭日亀	1835 (天保 6)	絹本墨画淡彩	各 107.0 × 41.4		後期展示
27	森 寛斎	蓬萊山中北極星迎南極星図	1888 (明治 21)	絹本墨画淡彩	131.3 × 50.5		後期展示
28	田能村竹田	自画題語 (稿本)	1832 (天保 3) 頃	紙本墨書	各 11.0 × 7.8		後期展示
29	田能村竹田	師友画録 (稿本)	1833 (天保 4)	紙本墨書	各 10.2 × 8.9		後期展示
30	田能村竹田	竹田帖 (亀齡軒集帖)	1832 (天保 3)	紙本墨書	27.5 × 18.4		後期展示
31	頼山陽ほか	田能村竹田使用印	江戸時代後期頃	凍石ほか			後期展示
32	浦上玉堂	山水図	江戸時代後期頃	紙本墨画淡彩	17.4 × 17.2		後期展示
33	浦上春琴	春琴帖 (亀齡軒集帖)	1833 (天保 4)	紙本墨画淡彩	28.2 × 18.3		後期展示
<b>C2</b>							
34	橋本閑雪	野頭暮煙図	大正 - 昭和初期頃	絹本墨画淡彩	45.9 × 56.4		
35	富田溪仙	群鶴	大正 - 昭和初期頃	絹本彩色	123.5 × 35.0		
36	富田溪仙	春夏秋冬画冊*	1933 (昭和 8)	絹本彩色ほか	各 31.7 × 35.8		
37	川端龍子	苺	制作年不詳	絹本彩色	39.5 × 50.0		
38	入江波光	風雨漁舟之図	制作年不詳	紙本墨画淡彩	43.1 × 60.8		
39	福田平八郎	白梅頬白	昭和 10 年代	絹本彩色	132.4 × 42.3		
40	榑本一洋	渚院	制作年不詳	絹本彩色	61.5 × 71.6		
41	上村松園	月蝕の宵	1916 (大正 5)	絹本彩色	各 158.3 × 186.7	第 10 回文展	
42	竹内栖鳳	雄姿颯爽	1938 (昭和 13) 頃	絹本墨画淡彩	51.2 × 43.8		
43	竹内栖鳳	春潮	1935 (昭和 10) 頃	絹本彩色	46.6 × 51.1		
44	中国・龍泉窯	青磁牡丹唐草文瓶	1426 (宣徳元)	瓷器	41.6 × 20.4		
45	山元春挙	裾野の秋	大正 - 昭和初期頃	絹本墨画淡彩	121.7 × 26.8		
46	西山翠嶂	蒼松	昭和初期頃	絹本墨画	63.1 × 72.2		
47	小野道風 (伝)	古今和歌集卷第十一断簡 (本阿弥切)	平安時代後期頃	紙本墨書	16.2 × 16.2		前期展示
48	如心斎天然宗左	竹茶杓 銘「萬歳萬歳万々歳」	江戸時代中期頃	竹	長 18.2		前期展示
49	上村松園	読書 (春夏秋冬画冊)*	1933 (昭和 8)	絹本彩色	31.7 × 35.8		前期展示
50	藤原公任 (伝)	伊勢集断簡 (石山切)	平安後期	紙本墨書	20.3 × 15.6		後期展示
51	西村五雲	目白 (春夏秋冬画冊)*	1933 (昭和 8)	絹本彩色	31.7 × 35.8		後期展示
<b>C3-1</b>							
52	西山翠嶂	狗子	制作年不詳	絹本彩色	43.5 × 50.5		
53	福田平八郎	仔犬*	1921 (大正 10) 頃	絹本彩色	35.0 × 41.2		
54	福田平八郎	雪庭	1964 (昭和 39)	紙本彩色	45.3 × 60.5	第 5 回好日会展	
55	福田平八郎	初雪	1966 (昭和 41)	紙本彩色	45.0 × 53.0	第 12 回百二会展	
56	福田平八郎	新雪*	1948 (昭和 23)	絹本彩色	112.0 × 82.0	第 4 回日展	
57	池田栄廣	寒菊	1946 (昭和 21)	紙本彩色	180.0 × 272.0	第 2 回日展	
58	幸松春浦	瑞雪喜雀図	1930 年代	絹本彩色	141.2 × 36.8		
59	松林桂月	梅花小禽	制作年不詳	絹本墨画淡彩	45.5 × 51.6		
60	高山辰雄	二匹の仔犬	1955 (昭和 30)	紙本彩色	58.0 × 74.5	第 5 回末更会展	
61	高山辰雄	山響	1956 (昭和 31)	紙本彩色	63.9 × 85.3	第 6 回芝英会展	
62	高山辰雄	いんこ	1961 (昭和 36)	紙本彩色	50.0 × 73.0	第 20 回一采社展	
63	高山辰雄	椿と静物	1955 (昭和 30) 頃	絹本彩色	53.5 × 74.0		
64	福田平八郎	写生帖	1916 (大正 5)	鉛筆、彩色、紙ほか	30.5 × 22.5		
65	福田平八郎	写生帖	昭和 10 年代	鉛筆、彩色、紙ほか	19.5 × 14.8		
66	福田平八郎	写生帖	1936 (昭和 11)	鉛筆、彩色、紙ほか	37.5 × 26.6		

no.	作家名	作品名 (*印=寄託品)	制作年	素材・技法	寸法 (cm)	出品歴等	備考
<b>C3-2</b>							
67	作者不詳	小鹿田焼 飴釉雲助	19世紀後半～ 20世紀前半頃	陶器	51.5×35.0		
68	作者不詳	小鹿田焼 飴釉筒描き藤文 口付徳利	19世紀後半～ 20世紀前半頃	陶器	20.7×22.0		
69	作者不詳	小鹿田焼 飴釉指描き文櫃	19世紀後半～ 20世紀前半頃	陶器	26.3×26.0		
70	バーナード ・リーチ	柳に水鳥絵壺	1954 (昭和29)	陶器	38.5×34.5		
71	バーナード ・リーチ	1954年文字入水差し	1954 (昭和29)	陶器	27.8×15.0		
72	バーナード ・リーチ	梟彫絵鉢	1954 (昭和29)	陶器	8.0×33.5		
73	作者不詳	小鹿田焼 飴釉飛鉋大皿*	1989-1991 (平成元-3)頃	陶器	15.0×径62.5		
74	作者不詳	小鹿田焼 刷毛目打ち掛け花 器*	1989-1991 (平成元-3)頃	陶器	48.5×径40.0		
75	作者不詳	小鹿田焼 飴釉流掛蓋付壺*	制作年不詳	陶器	60.0×径48.0		
76	宇治山哲平	古代賛	1959 (昭和34)	油彩・画布	60.5×68.7	個展	
77	宇治山哲平	白い山	1958 (昭和23)	油彩・画布	45.7×65.2		
78	宇治山哲平	絢	1973 (昭和48)	油彩・画布	130.0×89.0	宇治山哲平・坂本善三二人展	
79	山永光甫	乾漆輪花香炉盆	1955 (昭和30)	乾漆、溜塗	20.0×38.0		前期展示
80	山永光甫	乾漆朱彩花入	制作年不詳	乾漆、黒塗、朱ぼ かし塗	15.0×20.0		前期展示
81	田辺竹雲齋	古矢竹菱形花籃	制作年不詳	竹、籐、漆	40.0×27.0		前期展示
82	生野祥雲齋	舟型盛籃	1939 (昭和14)	竹、籐、漆	26.0×30.0×39.0		前期展示
83	生野祥雲齋	もろこし編盛籃	1972 (昭和47)	竹、籐	12.0×36.0	第19回日本伝統工芸展	前期展示
84	植松竹邑	竹編透華籠文組皿	1977 (昭和52)	竹、籐、漆	(大)2.7×30.0 (小)1.5×15.0	第12回西部工芸展	前期展示
85	山永光甫	乾漆香爐盆	制作年不詳	乾漆、朱塗	18.0×30.0×30.0		後期展示
86	山永光甫	乾漆三彩鉢	制作年不詳	乾漆、黒塗	20.0×20.0		後期展示
87	生野祥雲齋	したたれ編仿古花籠	1925 (大正14)	竹、籐、漆	42.0×25.0		後期展示
88	生野祥雲齋	十字華紋高坏盛籠	1952 (昭和27)	竹、籐、漆	22.0×36.0	第8回日展	後期展示
89	飯塚琅玕齋	花籃 壽	1931 (昭和6)	竹	21.0×34.0		後期展示
90	田辺竹雲齋	唐物式高手壺型花籃	制作年不詳	竹、籐、漆	66.0×15.0×18.0		後期展示
<b>C4</b>							
91	カイク・ スーティン	夢見る少女	制作年不詳	油彩・画布	41.0×33.0		
92	モイーズ・ キスリング	婦人像	制作年不詳	油彩・画布	41.0×33.0		
93	モーリス・ ド・ヴラマ ンク	雪景色	制作年不詳	油彩・画布	65.0×81.0		
94	バプロ・ピ カソ	アンチーブの風景	1965	油彩・画布	116.0×196.0		
95	モーリス・ ユトリロ	オルジャン通り	1915頃	油彩・画布	60.0×73.0		
96	マリー・ ローランサ ン	楽器を奏でる従者と女性	制作年不詳	油彩・画布	81.0×100.0		
97	マルク・ シャガール	母と子	制作年不詳	油彩・画布	63.0×46.0		
98	ビエール・ ボナール	白いコルサージュの女	1922	油彩・画布	65.0×50.0		
99	朝倉文夫	墓守	1910 (明治43)	ブロンズ	180.0×61.5 ×59.5	第4回文展	
100	アンドレ・ ドラン	黒い犬をつれたディアーナ	制作年不詳	油彩・画布	196.0×96.0		
101	アルベール ・マルケ	マルセイユ港冬景色	制作年不詳	油彩・画布	73.0×93.0		
102	ラウル・ デュフィ	モーツァルト	1941頃	油彩・画布	73.0×60.0		

no.	作家名	作品名 (*印=寄託品)	制作年	素材・技法	寸法 (cm)	出品歴等	備考
103	日名子実三	女	1930(昭和5)	ブロンズ	56.0×42.0×41.0	第4回構造社展	
104	荻須高德	モントルグウイユ通り	1985(昭和60)	油彩・画布	97.0×130.0		
105	ジュール・バスキン	カシスのナナ	1926	油彩・画布	80.0×65.0		
106	藤田嗣治	犬	1936(昭和11)	墨・紙	130.0×157.0		
107	糸園和三郎	風車(風車売り)	1960(昭和35)	油彩・画布	80.0×65.0		
108	ゲール・ヴァン・ヴェルデ	コンポジション	1962-1964	油彩・画布	146.0×134.0		
109	ジョルジュ・ルオー	ユビュ王の宮殿-大時計	1910-1916	油彩・画布	72.0×55.0		
110	香月泰男	青麦	制作年不詳	油彩・画布	91.0×61.0		
111	山口 薫	サン・トロップ風景	1931(昭和6)	油彩・画布	65.0×80.0		
112	梅原龍三郎	人物	制作年不詳	油彩・画布	41.0×24.0		
113	里見勝蔵	女の顔	制作年不詳	油彩・画布	41.0×31.0		
114	朝井閑右衛門	薔薇図	制作年不詳	油彩・画布	53.0×57.0		
115	小山敬三	妙高遠望	制作年不詳	油彩・画布	53.0×65.0		
116	キース・ヴァン・ドンゲン	白い衣裳の女	制作年不詳	油彩・画布	116.0×73.0		
117	浮田克躬	海辺の午下り	1982(昭和57)	油彩・画布	50.0×130.0		
118	ポール・アイズピリ	ヴェニス	制作年不詳	油彩・画布	81.0×100.0		
119	児島善三郎	ミモザを配する草花	1955(昭和30)頃	油彩・画布	53.0×45.0		
120	宮本三郎	舞妓	制作年不詳	油彩・画布	46.0×38.0		
121	モイーズ・キスリング	ミモザ	1945	油彩・画布	72.0×92.0		
122	林 武	バラ	制作年不詳	油彩・画布	81.0×65.0		
123	三岸節子	魚のいる静物	制作年不詳	油彩・画布	61.0×73.0		
124	ラウル・デュフィ	シャンデリアのあるアトリエ	1942	油彩・画布	65.0×81.0		
125	オーギュスト・ロダン	影	1880頃	ブロンズ	92.2×29.3×52.8		
126	ルイ・ヴァルタ	座る裸婦	1897	油彩・画布	130.0×97.0		
127	佐藤 敬	横臥裸婦	1950(昭和25)	油彩・画布	65.0×91.0		
128	中川一政	掛け皿とばら	制作年不詳	油彩・画布	91.0×73.0		
129	アンリ・マンギャン	裸婦	1922	油彩・画布	89.0×116.0		
130	ベルナー ル・ビュッ フェ	静物	1949	油彩・画布	94.0×95.0		
131	アンドレ・コタヴォ	ベニス・サンマルコ	制作年不詳	油彩・画布	89.0×116.0		
132	伊藤清永	紅映	1973(昭和48)	油彩・画布	145.0×112.0		
133	藤田嗣治	裸婦	1932(昭和7)	彩色、紙	49.0×85.0		
134	里見勝蔵	高原	1956(昭和31)	油彩・画布	65.0×92.0		

# コレクション展 VI 和の心 出品目録

〔前期〕平成30年2月9日(金)～3月6日(火)

〔後期〕平成30年3月8日(木)～4月10日(火)



B1 ポスター

no.	作家名	作品名 (*印=寄託品)	制作年	素材・技法	寸法 (cm)	出品歴等	備考
<b>C1</b>							
1	池田栄廣	閑庭	1953 [昭和28]	紙本彩色	180.0×210.0	第38回再興院展	
2	古澤万千子	毬子春秋	1996 [平成8]	絹、型絵染、絞染也	169.5×133.5	第70回国展	前期展示
3	古澤万千子	毬子いろは紋着物	1993 [平成5]	絹、型絵染、絞染、描絵	163.0×135.0	第67回国展	後期展示
4	志村ふくみ	普門	1992 [平成4]	草木染、紬織	163.0×137.0	第29回日本伝統工芸染織展	
5	正井和行	試作1	1956 [昭和31] 頃	紙本彩色	75.0×90.8		
6	田畑喜八 (三代)	手描京友禅本振袖 寿老	1948 [昭和23]	縮緬、手描友禅	170.0×130.0		前期展示
7	片野元彦	木綿地藍揚梅染七宝崩紋折縫絞	制作年不詳	木綿、藍染、揚梅染、絞染	153.0×132.0		後期展示
8	正井和行	茶室	1956 [昭和31]	紙本彩色	145.3×115.2	第8回京展	
9	鈴田滋人	木版摺更紗 初夏の朱	1990 [平成2]	紬、木版摺	174.0×134.0		前期展示
10	松枝玉記	ふるさとの丘	1984 [昭和59] 頃	木綿、緋染、藍染	164.0×130.0	個展(和光)	後期展示
11	伊東深水	半襟	1929 [昭和4]	木版・紙	43.3×27.9		前期展示
12	鳥居言人	湯げ	1929 [昭和4]	木版・紙	46.3×30.0		前期展示
13	橋本周延	千代田之大輿 哥合	1895 [明治28]	木版・紙	竪大判三枚続		前期展示
14	歌川貞房	布晒図	江戸時代後期 (19世紀)	木版・紙	25.7×37.3		前期展示
15	伊東深水	島の女	1922 [大正11]	木版・紙	42.8×26.2		後期展示
16	前川千帆	大原女	制作年不詳	木版・紙	27.2×33.1		後期展示
17	豊原国周	つもる恋雪乃関の戸 市川団十郎・関兵衛、尾上菊五郎・墨染桜の霊	1897 [明治30]	木版・紙	竪大判三枚続		後期展示
18	橋本周延	時代かがみ 慶長の頃	1896 [明治29]	木版・紙	竪大判		後期展示
19	平沼浄	竹乾漆喫茶去 銘々皿	昭和40年代頃	竹、漆	各2.2×12.2×16.5		前期展示



no.	作家名	作品名 (*印=寄託品)	制作年	素材・技法	寸法 (cm)	出品歴等	備考
20	山永光甫	乾漆根来輪花鉢	1969 [昭和44]	乾漆	9.6×28.5	第16回日本伝統工芸展	後期展示
21	河合誓徳	紅彩葉牡丹*	1987 (昭和62)	磁器	12.8×37.3×33.0	高島屋美術部80周年記念河合誓徳陶管展	
22	関野晃平	黒沃地長重箱 (三段)	2008 (平成20) 年	木・漆	17.0×21.0×13.9		前期展示
23	関野晃平	拭漆盛器	制作年不詳	木・漆	4.5×20.0×20.0		後期展示
24	吉田喜彦	白化粧面取花入	2016 (平成28)	陶器	17.0×21.0×13.9		
<b>C2</b>							
25	菊川英山	美人画	文化中-文政期頃	木版・紙	堅大判二枚継		前期展示
26	吉原真龍	美人図	江戸時代末期頃	絹本墨画着色	121.0×49.4		前期展示
27	渡辺南岳	六歌仙図	江戸時代後期頃	絹本墨画淡彩	104.5×36.8		前期展示
28	淵野真斎	紙雛図	江戸時代後期頃	紙本墨画着色	93.0×26.0		前期展示
29	田能村竹田	歳寒三友雙鶴図*	1831 [天保2]	絹本墨画着色	148.1×56.5	国指定重要文化財	前期展示
30	田辺竹雲齋	古矢竹鎧綴花籃 弥生	1925 [大正14] 頃	竹、籐、漆	65.5×20.0		前期展示
31	帆足杏雨	扇面屏風*	慶応-明治初年	紙本墨画淡彩ほか	146.0×349.6		
32	高橋草坪	花卉図襖	1830 [天保元] 頃	紙本墨画淡彩	各169.0×86.4		前期展示
33	賀来飛霞	栗図	1889 [明治22]	絹本墨画着色	46.3×33.1		前期展示
34	岩澤重夫	左近の桜	1959 [昭和34]	鉛筆、彩色、紙	42.0×60.0		
35	福田平八郎	桜	1942 [昭和17]	鉛筆、彩色、紙	79.9×55.6		
36	田能村竹田	竹田帖 (亀齡軒集帖)	1832 [天保3]	紙本墨画淡彩ほか	27.5×18.4		前期展示
37	田能村竹田	泡茶新書三種	1831 [天保2] 刊	木版・紙	各12.8×8.7		前期展示
38	田能村竹田 (伝)	小宛焼煎茶器*	江戸時代末期頃	磁器	7.0×8.0 各6.8×5.0		前期展示
39	歌川豊春	観梅図	寛政期頃	絹本墨画着色	55.0×114.0		後期展示
40	木崎隆川 (二代)	白水龍図	幕末-明治初期頃	紙本墨画淡彩	66.0×88.2		後期展示
41	物集高世	山水図	幕末-明治初期頃	紙本墨画	123.9×51.6		後期展示
42	田能村竹田	梅花芙蓉図	1808 [文化5]	絹本墨画着色	47.4×41.4		後期展示
43	田能村竹田	蘆雁図	文政末-天保初 [19世紀後半]	紙本墨画淡彩	134.0×51.1		後期展示
44	足立秋英	四季花卉図屏風	幕末-明治初期頃	紙本墨画着色	161.1×242		後期展示
45	田能村竹田	短冊 (和歌)	江戸時代後期頃	紙本墨書	35.8×5.8		後期展示
46	田能村竹田	月花の哥*	天保前期 [1830年] 頃	紙本墨書	28.0×27.0		後期展示
47	田能村竹田	桜花図	制作年不詳	紙本墨画	15.2×24.6		後期展示
<b>C3-1</b>							
48	福田平八郎	和菓子	1951 [昭和26]	鉛筆、彩色、紙	39.4×53.1		
49	福田平八郎	和菓子	1966/1969 [昭和41/44]	鉛筆、彩色、紙	39.3×52.9		
50	福田平八郎	紅白餅	1949-1950 [昭和24-25]	鉛筆、彩色、紙	39.6×53.1		
51	福田平八郎	うす氷	1949 [昭和24]	鉛筆、墨、彩色、紙	39.8×52.9		
52	福田平八郎	鱧の鱗と甘鯛	1954 [昭和29]	紙本彩色	50.8×73.0	第4回百二会展	
53	福田平八郎	新雪	1935 [昭和10] 頃	絹本彩色	72.7×87.7		
54	福田平八郎	竹	1943 [昭和18] 頃	絹本墨画	45.0×74.5		
55	福田平八郎	春の風	1916 [大正5]	紙本彩色	175.0×95.8		
56	福田平八郎	白梅	1960 [昭和35] 頃	紙本彩色	61.0×37.0		
57	福田平八郎	春の水	1967 [昭和42]	紙本彩色	57.6×46.2	第13回百二会展	
58	福田平八郎	栗、松茸	昭和10-20年代	鉛筆、彩色、紙	37.2×51.2		
59	福田平八郎	牡蠣と明太子	1953 [昭和28]	墨、彩色、紙	39.3×52.8		
60	福田平八郎	蛤	1952 [昭和27]	紙本彩色	45.0×60.0	第5回春光会展	
61	福田平八郎	蕨	1943 [昭和18]	鉛筆、彩色、紙	27.9×80.1		

no.	作家名	作品名 (*印=寄託品)	制作年	素材・技法	寸法 (cm)	出品歴等	備考
62	福田平八郎	筍	1946 [昭和21]	鉛筆、彩色、紙	39.4×53.2		
63	福田平八郎	大根	昭和20-30年代	鉛筆、彩色、紙	39.4×53.0		
<b>C3-2</b>							
64	早川尚古齋 (四世)	釣花籃	1931 [昭和6]	竹、籐、漆	40.0×38.5×40.0		前期展示
65	飯塚琅玕齋	果籃 待虎	昭和前期	竹	44.0×15.0×51.5		前期展示
66	福田平八郎	紅梅図	大正前期	紙本墨画彩色	78.0×25.8		
67	生野祥雲齋	仿古投入華籃	1935 [昭和10]	竹、籐、漆	51.0×25.0		前期展示
68	福田平八郎	虞美人草	1920 [大正9]	紙本彩色	139.0×32.5		
69	早川尚古齋	鈍鞘花入	不詳	竹、籐、漆	28.0×7.0×11.5		前期展示
70	生野祥雲齋	志美竹花入	昭和前期頃	竹	27.0×7.0		前期展示
71	門田二篁	花籠 春の海	1978 [昭和53]	竹、籐、漆	20.0×42.0	第25回日本伝統工芸展	前期展示
72	正井和行	ゆき	1998 [平成10]	紙本彩色	145.5×89.4	第33回青塔社展	
73	正井和行	夕桜	1996 [平成8]	紙本彩色	200.0×160.0	第28回改組日展	
74	楢原長甫	齒染時絵乾漆水指	1976 [昭和51]	乾漆、蒔絵	20.0×12.0×20.0	第23回日本伝統工芸展	前期展示
75	平沼浄	竹乾漆筒形茶入	昭和40年代頃	竹、漆、象牙	9.8×4.0		前期展示
76	山永光甫	彩漆香盒	不詳	木、漆	6.5×5.0		前期展示
77	河井寛次郎	小鹿田焼 茶碗	1954 [昭和29]	陶器	9.5×12.0		
78	三輪休雪 (十一代)	萩茶碗(白)*	1981 [昭和56] 頃	陶器	9.0×13.5		
79	坂田泥華 (十三代)	萩茶碗*	1981 [昭和56]	陶器	9.0×15.1		
80	田辺竹雲齋	柳里恭釣花籃	大正初期	竹、籐、漆	27.5×36.0		後期展示
81	田辺竹雲齋 (二代)	四季花籃*	1952 [昭和27]	竹、籐、漆	18.0×48.0		後期展示
82	生野祥雲齋	白竹荒編まがき花入*	1966 [昭和41]	竹	29.0×34.0×38.0		後期展示
83	早川尚古齋	寒竹花籃	制作年不詳	竹、籐、漆	51.0×22.0		後期展示
84	生野祥雲齋	紫竹向がけ華入*	1941 [昭和16] 頃	竹、籐、漆	17.5×16.0×10.0		後期展示
85	岡崎竹邦齋 (二代)	みじん編六角花籃	1978 [昭和53]	竹、籐、漆	12.8×37.5	第25回日本伝統工芸展	後期展示
86	平沼浄	竹乾漆網代編茶箱	昭和40年代頃	竹、籐、漆	14.0×20.7×14.5		後期展示
87	平沼浄	竹乾漆六ツあし野茶器	昭和40年代頃	竹、漆	6.8×8.5		後期展示
88	平沼浄	竹乾漆ひさご形茶器	昭和40年代頃	竹、漆、象牙	8.2×5.4		後期展示
89	平沼浄	竹乾漆五角くづし竹香合	昭和40年代頃	竹、漆	4.0×5.5×6.5		後期展示
90	山永光甫	彩漆香盒	1943 [昭和18] 頃	木、漆	4.3×5.6		後期展示
<b>C4</b>							
91	高山辰雄	冬ゆく頃	1994 [平成6]	紙本彩色	225.0×175.0	第26回改組日展	
92	高山辰雄	明星	1985 [昭和60]	紙本彩色	左右各171.3 ×356.0 中央 210.7×139.0	第2回日月星辰展	
93	保田善作	娘の肖像	1924 [大正13]	油彩・画布	90.9×72.7	第5回帝展	
94	片多徳郎	舞妓	1925 [大正14]	油彩・画布	44.0×36.5		
95	高山辰雄	花と田園	昭和30年代	紙本彩色	33.1×55.0		
96	林武	少女像	1932 [昭和7]	油彩・画布	100.0×65.0	第2回独立展	
97	箱崎睦昌	情景	1982 [昭和57]	紙本彩色	162.0×130.0	第6回山種美術館賞展	
98	白根光夫	逆光 吉野山	1979 [昭和54]	油彩、アクリル・ 画布	194.0×130.5		
99	岩澤重夫	雪景	1977 [昭和52]	紙本彩色	112.0×161.9	京都日本画工芸選抜展	
100	岩澤重夫	明けゆく海	1977 [昭和52]	紙本彩色	96.8×145.2	第29回京都市美術展	
101	平櫛田中	無矣無矣	1907 [明治40]	木	50.5×29.0×25.0	東京勸業博覧会	
102	宇治山哲平	やまごころ	1986 [昭和61]	油彩・画布	93.0×93.0		
103	宇治山哲平	やまごころ	1985 [昭和60]	油彩・画布	130.5×130.5		

no.	作家名	作品名 (*印=寄託品)	制作年	素材・技法	寸法 (cm)	出品歴等	備考
104	宇治山哲平	童	1972 [昭和47]	油彩・画布	194.0×194.0	第46回国展	
おおいた温故知新vol.2 別府竹細工の始まり							
105	別府町立工業徒弟学校	竹の家*	1902-1909 [明治35-42] 頃	竹、籐	30.0×23.0×25.0		
106	別府町立工業徒弟学校	六角蓋物*	1902-1909 [明治35-42] 頃	竹、籐、漆	20.0×22.0×22.0		
107	佐藤竹邑齋	網掛長壺手付花籃	大正末期-昭和初期	竹、籐、漆	63.7×22.4		前期展示
108	渡辺勝竹齋	網代衣裳籃	昭和後期	竹、籐、漆	16.0×40.0×65.0		前期展示
109	生野祥雲齋	八稜櫛目編盛籃	1940 [昭和15]	竹、籐、漆	13.0×39.0	紀元2600年奉祝美術展覧会	前期展示
110	森上智	舞	1988 [昭和63]	竹、籐、漆	43.5×24.0×30.0	改組第20回日展	前期展示
111	佐藤竹邑齋	鎧編花籃	大正末期-昭和初期	竹、籐、漆	38.0×41.4		後期展示
112	渡辺勝竹齋	編み替網代編衣裳籃	昭和後期	竹、籐、漆	13.0×69.6×38.0		後期展示
113	生野祥雲齋	櫛目編華籃 悠然	1946 [昭和21]	竹、籐、漆	41.0×20.0	第2回日展	後期展示
114	岐部笙芳	花籃 夕風	1991 [平成3]	竹、籐、漆	24.5×38.0	第26回西部工芸展大分市長賞	後期展示
115		第5回国内勲業博覧会褒状 「製品及経営」賞状	1903 (明治36) 年			大分県立大分工業高等学校 同窓会 豊工会蔵	
116		日英博覧会大賞「学校経営 法及製作品」賞状	1910 (明治43) 年			大分県立大分工業高等学校 同窓会 豊工会蔵	
117		日英博覧会出品 学校経営 法 原稿 (欧文・和文)	1910 (明治43) 年			大分県立大分工業高等学校 同窓会 豊工会蔵	
118		東京大正博覧会協賛銅牌 「竹籃及漆器の製作協力」 賞状	1914 (大正3) 年			大分県立大分工業高等学校 同窓会 豊工会蔵	
119		パナマ太平洋万国博覧会金 賞「竹製品」賞状	1915 (大正4) 年			大分県立大分工業高等学校 同窓会 豊工会蔵	

## 地域美術館体験講座

大分県立美術館では、コレクションを県内地域で展示する地域美術館体験講座を実施している。平成29年度は、中津市、竹田市、国東市、津久見市の4地域において展覧会を実施した。美術館自らが地域に出でいき、約5,000点のコレクションの中から、県を代表する作家や、県特有の美術を紹介した。この地域美術館体験講座をとおして、児童生徒、一般の来場者らに、大分の芸術、風土を感じてもらい、地域における鑑賞活動の支援、鑑賞機会の提供、促進をおこなった。

### 中津市 「多彩で豊かなふるさとの美術」

日 時：平成29年9月4日(月)～9月10日(日)  
9:00～17:00  
会 場：中津市小幡記念図書館「研修室」  
木村記念美術館  
対 象：一般、中津市内の全中学一年生等  
入 場 料：無料  
入場者数：1,593人



中津会場「中津市小幡記念図書館」

### 竹田市 「美術館からのおくりもの」

日 時：平成29年10月12日(木)～14日(土)  
9:00～17:00  
会 場：竹田市役所久住支所3F  
久住高原美術館 展示室  
対 象：一般、竹田市内の幼稚園(こども園)児等  
入 場 料：無料  
入場者数：421人

### 国東市 「食と色彩一目で食べる、五感で見る」

日 時：平成29年11月2日(木)  
8:45～16:00  
会 場：国東市立安岐中学校体育館  
対 象：一般、安岐小学校、安岐中央小学校、安岐中学校  
講 演：「食と色彩—そして形も—」(講師：伊藤嘉章[九州国立博物館副館長]、14:05～14:55)  
入 場 料：無料  
入場者数：570名

### 津久見市 「美術にみる 遙かな海・神秘の大地」(移動美術館)

日 時：2017年11月24日(金)  
9:00～16:00  
会 場：津久見市立第一中学校 体育館  
対 象：一般、津久見市内中学生等  
入 場 料：無料  
入場者数：529人

### 3. 教育普及活動

#### 1. 方針

子どもから一般の方までが、美術と出会う喜びや作品をみることの楽しさを知り、大分の美術を中心とした様々な芸術文化を体感できるように、多様な美術体験の機会を提供します。

また、様々な分野の人々と協働・交流する場を創出し、大分の芸術的風土の魅力を体感するためのユニークで斬新な教育普及プログラムをととして、“自分の視点をもって芸術文化に親しむ”人の裾野を広げていきます。

- (1) 新たな視点からコレクションに親しむ美術体験プログラムの実施
- (2) 美術館や美術に興味を持つ県民の裾野の拡大に向けた多様でユニークな美術体験の機会の提供
- (3) 教育機関との連携
- (4) 教育機関以外の、産業、福祉、医療、科学、歴史など様々な機関との連携と協働

#### 2. 事業内容

##### (1) 所蔵作品普及事業

###### ① ワークショップ&鑑賞ツアー

みる・つくる・かんじる「みんなの土曜アトリエ」として実施。アトリエで美術体験、その後展示室で鑑賞ツアー。色や形・素材などへの感覚がひらかれた状態でコレクションを視る・感じる。1回につき90分のプログラム。

###### ② 特別講座

「“植物”をめぐる7つのお話」と題して、植物学者、染色家、七島蘭工芸作家、工学博士など7人の特別講師を招聘した。“植物”そのものの色・形、顕微鏡で拡大した世界、天然の染料で染めた色、植物と葉など、植物をキーワードに、‘みる’ことの奥深さを体感する連続講座を開催した。

###### ③ レクチャー

大分の自然、歴史、文化の視点から大分の芸術的風土の魅力を体感するためのプログラム。「夜のおとなの金曜講座」は、中学生以上を対象として、毎週金曜の18:30~19:30に実施。「朝のおとなの1010講座」は、平日の朝10:10~11:10週1回程度実施。



みんなの土曜アトリエ

##### (2) 美術体験推進事業

###### ① オープンアトリエ

どなたでもワークショップ「アトリエ・ミュージアム みんなでつくろっ!」として実施。展覧会に訪れた方が、美術館の思い出を深めるため、手を使った美術体験を提供。日曜・祝日に午前1回、午後1回実施。

###### ② 集中講座&特別プログラム

学校の長期休みなどに、小・中学生を主な対象として実施。1回のワークショップを2日~3日間かけて実施することで、美術や美術館におもいきり触れるプログラム。

###### ③ 美術体験講座

特別講師招聘プログラムとして実施。国内アーティストによるレクチャー&ワークショップを美術館及び地域において実施。ガラスを素材としたアーティスト青木美歌を講師として迎えた。



青木美歌の作品を鑑賞する(盲学校)

### (3) 学校連携推進事業

#### ① スクールプログラム

「びじゅつかんの旅」として、幼・小・中・高校生の美術館への来館の促進を目的として実施。美術体験と鑑賞をあわせたプログラム。「びじゅつかんの旅」を申し込んだ学校には事前の出張授業「旅じたく」を実施している。

#### ② 教員向け講座

「先生のためのワークショップ」として実施。学校の先生を対象とした取組で、コレクションへの関心を高め、先生が美術館に親しむことを目的として実施している。

#### ③ 教育機関連携

学校や教育委員会等と連携した取組。プログラムの提供及び講師の派遣から、企画実施までを一体的に行う取組など、目的に応じて様々な方法で連携する。



採用2年目の小学校教員研修(悉皆)

### (4) 教材開発展示事業

#### ① 教材開発

県内の自然・歴史・文化を美術の視点からとらえるための教育資源(鉱物・植物など)を調査・研究・収集し、それを使って教材を作成する。教材は、講座、レクチャー、ワークショップなど教育普及活動で活用する。

#### ② 教材展示

大分オリジナル教材OPAM-BOXをはじめとした教材等をテーマごとに展示する。展示内容を定期的に刷新しながら、鑑賞者の好奇心を刺激し、美術や美術館に関心をもってもらう。

#### ③ 情報コーナー

「目で楽しむブックギャラリー」として、ワークショップなどで活用する図書や資料を収集し展示する。テーマごとの展示替えは年に6回程度行い、来館者の好奇心を刺激する。

また、利岡コレクションを情報コーナーで紹介する。展示替えは年に4回程度行う。

### (5) 地域美術活動推進事業(アウトリーチ)

#### ① アウトリーチ

美術館に行くことが困難な地域の人が、美術や美術館に親しむことを目的として、地域の資源を活用した地域でのワークショップ等を市町村や市町村教育委員会等と連携するなどして実施する。

#### ② ネットワーク

アウトリーチプログラムを実施しながら、美術館・市町村・教育委員会・大学などが連携して、学校等の美術館活用を促進するためのネットワークづくりを行う。



津久見市立堅徳小学校アウトリーチ

## 実施一覧

### 一般向けワークショップ&レクチャー

#### 夜のおとなの金曜講座

場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ・体験学習室  
対 象:中学生から一般

#### 一 視るは楽しい教材ボックス一

##### 【現在完了進行形】

日 時:2017年4月7日(金) 18:30~19:30  
参加者:6名

##### 【この1年で増えたモノ】

日 時:2017年4月21日(金) 18:30~19:30  
参加者:7名

##### 【石は拾っただけで美しい】

日 時:2017年6月2日(金) 18:30~19:30  
参加者:16名

##### 【黄色をみよう!】

日 時:2017年6月23日(金) 18:30~19:30  
参加者:18名

##### 【緑の色材】

日 時:2017年7月14日(金) 18:30~19:30  
参加者:18名

##### 【触ると触れる】

日 時:2017年8月4日(金) 18:30~19:30  
参加者:5名

##### 【触ると触れる ガラス彫刻・形態と触覚】

日 時:2017年10月6日(金) 18:30~19:30  
参加者:15名

##### 【布 素材と触覚】

日 時:2017年11月10日(金) 18:30~19:30  
参加者:14名

##### 【触ると触れる 冬至・極夜のアイスランド】

日 時:2017年12月22日(金) 18:30~19:30  
参加者:15名

#### 一 大分県から絵の具をつくる一

##### 【藍の水飴抽出法】

日 時:2017年5月19日(金) 18:30~19:30  
参加者:22名

##### 【できるか? 天然マダーレーキ】

日 時:2018年1月26日(金) 18:30~19:30  
参加者:16名

#### 一 美術からみた文化一

##### 【動物大好き♡絵画編】

日 時:2017年4月28日(金) 18:30~19:30  
参加者:19名

##### 【色彩のパワー】

日 時:2017年5月5日(金・祝)18:30~19:30  
参加者:22名

##### 【続・動物大好き♡絵画編】

日 時:2017年6月9日(金) 18:30~19:30  
参加者:13名

##### 【梅雨の楽しみ方】

日 時:2017年6月16日(金) 18:30~19:30  
参加者:13名

##### 【百年もあと半分!】

日 時:2017年6月30日(金) 18:30~19:30  
参加者:13名

##### 【まちかで視る!】

日 時:2017年7月28日(金) 18:30~19:30  
参加者:15名

##### 【塔のある風景】

日 時:2017年8月18日(金) 18:30~19:30  
参加者:18名

##### 【とある美術館のとあるお話】

日 時:2017年8月25日(金) 18:30~19:30  
参加者:26名

##### 【ネコが寝ころぶ!】

日 時:2017年9月15日(金) 18:30~19:30  
参加者:15名

##### 【青い顔料・ブルジャンブルー】

日 時:2017年9月22日(金) 18:30~19:30  
参加者:20名

##### 【とある美術館のとあるお話 其二】

日 時:2017年9月29日(金) 18:30~19:30  
参加者:27名

##### 【“画”が動く? はじめの一步】

日 時:2017年10月13日(金) 18:30~19:30  
参加者:17名

##### 【空想美術館 vol. 1 石で視る展覧会】

日 時:2017年10月20日(金) 18:30~19:30  
参加者:15名

##### 【空想美術館 vol. 2 布から視る展覧会】

日 時:2017年11月17日(金) 18:30~19:30  
参加者:16名

##### 【空想美術館 vol. 3 装いから視る展覧会】

日 時:2017年11月24日(金) 18:30~19:30  
参加者:14名

##### 【虫からつくる絵の具・天然カーマイン】

日 時:2017年12月8日(金) 18:30~19:30  
参加者:10名

##### 【I♡NY. お湯から水まで】

日 時:2017年12月15日(金) 18:30~19:30  
参加者:10名

##### 【現代絵画の断面~コラーージュ】

日 時:2018年1月12日(金) 18:30~19:30  
参加者:11名

##### 【色の混ぜかた、混ぜりかた】

日 時:2018年2月2日(金) 18:30~19:30  
参加者:8名

##### 【手を視れば】

日 時:2018年2月9日(金) 18:30~19:30  
参加者:17名

##### 【ワンダーウーマン 日本編】

日 時:2018年2月16日(金) 18:30~19:30  
参加者:14名

##### 【ワンダーウーマン 世界編】

日 時:2018年2月23日(金) 18:30~19:30  
参加者:24名

##### 【電光石火の九州は=☆】

日 時:2018年3月2日(金) 18:30~19:30  
参加者:11名

#### 一 素材と技術一

##### 【紅花】

日 時:2017年4月14日(金) 18:30~19:30  
参加者:14名

##### 【織】

日 時:2017年5月12日(金) 18:30~19:30  
参加者:8名

##### 【合成絵の具】

日 時:2017年5月26日(金) 18:30~19:30  
参加者:10名

##### 【触って視る素描画①水彩編】

日 時:2017年7月7日(金) 18:30~19:30  
参加者:19名

##### 【触って視る素描画②パステル・インク編】

日 時:2017年7月21日(金) 18:30~19:30  
参加者:20名

##### 【ベトベト、ネバナネ、油絵の具】

日 時:2017年8月11日(金・祝)18:30~19:30  
参加者:15名

##### 【お尻と仲良しのカタチ】

日 時:2018年3月16日(金) 18:30~19:30  
参加者:16名

##### 【“纈”で染める】

日 時:2018年3月23日(金) 18:30~19:30  
参加者:23名

##### 【ザ・ビグメント 天然モノと合成モノ】

日 時:2018年3月30日(金) 18:30~19:30  
参加者:20名

#### 一夜のおとなの金曜講座 番外編一

##### 【愛のミュゼオロジー イサム・ノグチを語る】

日 時:2017年12月1日(金) 18:30~19:30  
参加者:17名

##### 【愛のミュゼオロジー ロシアより愛をこめて】

日 時:2018年1月19日(金) 18:30~19:30  
参加者:17名

##### 【愛のミュゼオロジー オランダ、我が愛】

日 時:2018年3月9日(金) 18:30~19:30  
参加者:19名

#### 朝のおとなの1010講座

場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ・体験学習室  
対 象:大学生から一般

#### 一 視るは楽しい教材ボックス一

##### 【石の引力・鉱物】

日 時:2017年9月19日(火) 10:10~11:10  
参加者:15名

##### 【肌触り・触覚の覚醒】

日 時:2017年9月26日(火) 10:10~11:10  
参加者:13名

##### 【毒にも薬にも絵の具にも】

日 時:2017年10月3日(火) 10:10~11:10  
参加者:14名

##### 【炭酸カルシウムのカタチ】

日 時:2017年10月17日(火) 10:10~11:10  
参加者:14名

##### 【触ると触れる ガラス彫刻・形態と触覚】

日 時:2017年11月28日(火) 10:10~11:10  
参加者:15名

##### 【木に親しむ】

日 時:2018年1月25日(木) 10:10~11:10  
参加者:5名

#### 一 大分県から絵の具をつくる一

##### 【ザ・ビグメント○○色をつくる】

日 時:2017年11月21日(火) 10:10~11:10  
参加者:13名

#### 一 美術からみた文化一

##### 【絵物語 その1】

日 時:2017年12月7日(木) 10:10~11:10  
参加者:7名

##### 【絵物語 その2】

日 時:2017年12月21日(木) 10:10~11:10  
参加者:8名

##### 【植物ってすげえ!】

日 時:2018年1月18日(木) 10:10~11:10  
参加者:12名

##### 【視覚の冒険】

日 時:2018年3月6日(火) 10:10~11:10  
参加者:17名

#### 一 素材と技術一

##### 【フワフワの羊さん、紡ぐ】

日 時:2018年2月6日(火) 10:10~11:10  
参加者:21名

##### 【光りモノ、大好き】

日 時:2018年3月20日(火) 10:10~11:10  
参加者:17名

#### 一朝のおとなの1010講座 番外編一

##### 【愛のミュゼオロジー ウィリアム・モリスと民藝】

日 時:2018年2月20日(火) 10:10~11:10  
参加者:32名

## どなたでもワークショップ

### 「アトリエ・ミュージアム みんなでつくろっ!」

#### 【ざ♡かーねーしょん】

日 時:2017年5月14日(日) 10:30~12:30  
参加者:8名  
日 時:2017年5月14日(日) 14:00~16:00  
参加者:8名

#### 【宇治山さん、ふたたび】

日 時:2017年5月21日(日) 10:30~12:30  
参加者:15名

#### 【ハッピーでゆこう♡かんころこーん】

日 時:2017年6月4日(日) 10:30~12:30  
参加者:10名  
日 時:2017年6月4日(日) 14:00~16:00  
参加者:11名

#### 【ラッカさん】

日 時:2017年6月11日(日) 10:30~12:30  
参加者:13名  
日 時:2017年6月11日(日) 14:00~16:00  
参加者:23名

#### 【べろんちよ ころんちよ】

日 時:2017年6月17日(出) 10:30~12:30  
参加者:16名  
日 時:2017年6月17日(出) 14:00~16:00  
参加者:6名

#### 【わっはっは!】

日 時:2017年6月18日(日) 10:30~12:30  
参加者:23名  
日 時:2017年6月18日(日) 14:00~16:00  
参加者:10名

#### 【水のゆらめき】

日 時:2017年7月9日(日) 10:30~12:30  
参加者:36名  
日 時:2017年7月9日(日) 14:00~16:00  
参加者:31名

#### 【とびだせ! 動物くん】

日 時:2017年7月16日(日) 10:30~12:30  
参加者:31名  
日 時:2017年7月16日(日) 14:00~16:00  
参加者:40名

#### 【このゆび と~まれっ】

日 時:2017年7月17日(月・祝)10:30~12:30  
参加者:16名  
日 時:2017年7月17日(月・祝)14:00~16:00  
参加者:19名

#### 【天然セピア屏風+α】

日 時:2017年7月30日(日) 10:30~12:30  
参加者:42名  
日 時:2017年7月30日(日) 14:00~16:00  
参加者:35名

#### 【夏休みスペシャル

ようこそ紙コップ工房へ「花\*花」]

日 時:2017年8月11日(金・祝)10:30~12:30  
参加者:32名  
日 時:2017年8月11日(金・祝)14:00~16:00  
参加者:71名

#### 【夏休みスペシャル ようこそ紙コップ工房へ

「ドキドキ☆変装大作戦」]

日 時:2017年8月12日(日) 10:30~12:30  
参加者:44名  
日 時:2017年8月12日(日) 14:00~16:00  
参加者:65名

#### 【夏休みスペシャル ようこそ紙コップ工房へ

「あめーじんぐ ぐらす」]

日 時:2017年8月13日(日) 10:30~12:30  
参加者:36名  
日 時:2017年8月13日(日) 14:00~16:00  
参加者:41名

#### 【夏休みスペシャル ようこそ紙コップ工房へ

「まわして、ぎゅんして」]

日 時:2017年8月14日(月) 10:30~12:30

参加者:35名

日時:2017年8月14日(月) 14:00~16:00

参加者:54名

#### 【酉年だし、台風だから、風見鶏】

日時:2017年9月17日(日) 10:30~12:30  
参加者:5名  
日時:2017年9月17日(日) 14:00~16:00  
参加者:6名

#### 【吉祥文様 盛上げ胡粉はそっとおき】

日時:2017年9月24日(日) 10:30~12:30  
参加者:2名  
日時:2017年9月24日(日) 14:00~16:00  
参加者:23名

#### 【ビュー・スポットNumber-One】

日時:2017年10月8日(日) 10:30~12:30  
参加者:13名  
日時:2017年10月8日(日) 14:00~16:00  
参加者:41名

#### 【ゆらゆらシーソー】

日時:2017年10月9日(月・祝)10:30~12:30  
参加者:44名  
日時:2017年10月9日(月・祝)14:00~16:00  
参加者:10名

#### 【ふりふりひゅんぼー】

日時:2017年10月15日(日) 10:30~12:30  
参加者:32名  
日時:2017年10月15日(日) 14:00~16:00  
参加者:36名

#### 【てのひらコスモ】

日時:2017年11月12日(日) 10:30~12:30  
参加者:16名  
日時:2017年11月12日(日) 14:00~16:00  
参加者:19名

#### 【いろどり さきどり オーナメント】

日時:2017年11月19日(日) 10:30~12:30  
参加者:20名  
日時:2017年11月19日(日) 14:00~16:00  
参加者:4名

#### 【はっぱらばら】

日時:2017年11月23日(木・祝)10:30~12:30  
参加者:10名  
日時:2017年11月23日(木・祝)14:00~16:00  
参加者:19名

#### 【ワンダブル】

日時:2017年12月3日(日) 10:30~12:30  
参加者:18名  
日時:2017年12月3日(日) 14:00~16:00  
参加者:20名

#### 【蹴鞠三重奏】

日時:2017年12月10日(日) 10:30~12:30  
参加者:9名  
日時:2017年12月10日(日) 14:00~16:00  
参加者:15名

#### 【メリクリかぶりース】

日時:2017年12月24日(日) 10:30~12:30  
参加者:5名  
日時:2017年12月24日(日) 14:00~16:00  
参加者:20名

#### 【だるまおとし】

日時:2018年1月14日(日) 10:30~12:30  
参加者:8名  
日時:2018年1月14日(日) 14:00~16:00  
参加者:16名

#### 【旅する山水墨画】

日時:2018年1月21日(日) 10:30~12:30  
参加者:18名  
日時:2018年1月21日(日) 14:00~16:00  
参加者:33名

#### 【クレープメガホン】

日時:2018年2月4日(日) 10:30~12:30  
参加者:53名  
日時:2018年2月4日(日) 14:00~16:00

参加者:11名

#### 【じわーっと、ぼわーっと、ベッタンコ】

日時:2018年2月11日(日) 10:30~12:30  
参加者:24名  
日時:2018年2月11日(日) 14:00~16:00  
参加者:8名

#### 【春風】

日時:2018年2月12日(月・祝)10:30~12:30  
参加者:24名  
日時:2018年2月12日(月・祝)14:00~16:00  
参加者:3名

#### 【宇宙をつくるⅢ〜踊るUFO】

日 時:2018年2月25日(日) 10:30~12:30  
参加者:4名  
日 時:2018年2月25日(日) 14:00~16:00  
参加者:30名

#### 【春てんこもりゴマ】

日 時:2018年3月4日(日) 10:30~12:30  
参加者:10名  
日 時:2018年3月4日(日) 14:00~16:00  
参加者:14名

## みんなの土曜アトリエ

場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ・体験学習室、  
3Fコレクション展示室

対 象:4歳以上どなたでも

#### 【くしゃくしゃボーボー】

日 時:2017年5月13日(日) 10:30~12:00  
参加者:27名  
日 時:2017年5月13日(日) 14:00~15:30  
参加者:28名

#### 【木っ端の積み木模様】

日 時:2017年5月20日(日) 10:30~12:00  
参加者:22名  
日 時:2017年5月20日(日) 14:00~15:30  
参加者:15名

#### 【まゆ玉王子とまゆ玉姫】

日 時:2017年5月27日(日) 10:30~12:00  
参加者:31名  
日 時:2017年5月27日(日) 14:00~15:30  
参加者:7名

#### 【ころころピンポン ロングロングウェイ!】

日 時:2017年6月3日(出) 10:30~12:00  
参加者:18名  
日 時:2017年6月3日(出) 14:00~15:30  
参加者:30名

#### 【ころころピンポン ロングロングウェイ!】

日 時:2017年6月10日(出) 10:30~12:00  
参加者:30名  
日 時:2017年6月10日(出) 14:00~15:30  
参加者:23名

#### 【工作デイト! びーちく、ばーちく】

日 時:2017年6月24日(出) 10:30~12:00  
参加者:26名  
日 時:2017年6月24日(出) 14:00~15:30  
参加者:14名

#### 【リクエストにお応え☆七夕ギャラクシー】

日 時:2017年7月8日(出) 10:30~12:00  
参加者:30名  
日 時:2017年7月8日(出) 14:00~15:30  
参加者:30名

#### 【リクエストにお応え☆七夕ギャラクシー】

日 時:2017年7月15日(出) 10:30~12:00  
参加者:30名  
日 時:2017年7月15日(出) 14:00~15:30  
参加者:20名

#### 【くるふわ、たっぶり】

日 時:2017年7月22日(出) 10:30~12:00  
参加者:19名  
日 時:2017年7月22日(出) 14:00~15:30  
参加者:9名



**【ざっくり描こう！ OPAM建ものスケッチ】**

日 時:2017年7月29日(出) 10:30~12:00  
 参加者:18名  
 日 時:2017年7月29日(出) 14:00~15:30  
 参加者:13名

**【お絵描きデイ！ みんなの動物】**

日 時:2017年9月16日(出) 10:30~12:00  
 参加者:26名  
 日 時:2017年9月16日(出) 14:00~15:30  
 参加者:27名

**【ぼわんぼわんでいこう！】**

ブラック・スティックの森で

日 時:2017年9月23日(土・祝)10:30~12:00  
 参加者:29名  
 日 時:2017年9月23日(土・祝)14:00~15:30  
 参加者:22名

**【工作デイ！ にゃんぱっく】**

日 時:2017年9月30日(出) 10:30~12:00  
 参加者:25名  
 日 時:2017年9月30日(出) 14:00~15:30  
 参加者:15名

**【コロコロひつじまんじゅう】**

日 時:2017年10月7日(出) 10:30~12:00  
 参加者:8名  
 日 時:2017年10月7日(出) 14:00~15:30  
 参加者:14名

**【カラフル・ポケットのステンドグラス】**

日 時:2017年10月14日(出) 10:30~12:00  
 参加者:29名  
 日 時:2017年10月14日(出) 14:00~15:30  
 参加者:21名

**【絵本、好き？】**

日 時:2017年10月21日(出) 10:30~12:00  
 参加者:33名  
 日 時:2017年10月21日(出) 14:00~15:30  
 参加者:31名

**【ごろごろ、どっしゅん】**

日 時:2017年11月18日(出) 10:30~12:00  
 参加者:18名  
 日 時:2017年11月18日(出) 14:00~15:30  
 参加者:5名

**【絵本、好き？ バクバクさせよう！】**

日 時:2017年12月9日(出) 10:30~12:00  
 参加者:26名  
 日 時:2017年12月9日(出) 14:00~15:30  
 参加者:16名

**【青い鳥をさがせ！ バードウォッチングのすすめ】**

日 時:2017年12月23日(出) 10:30~12:00  
 参加者:24名  
 日 時:2017年12月23日(出) 14:00~15:30  
 参加者:20名

**【お正月だけ、ふわもこ鏡餅】**

日 時:2018年1月13日(出) 10:30~12:00  
 参加者:18名  
 日 時:2018年1月13日(出) 14:00~15:30  
 参加者:28名

**【お正月だけ、ふわもこ鏡餅】**

日 時:2018年1月20日(出) 10:30~12:00  
 参加者:31名  
 日 時:2018年1月20日(出) 14:00~15:30  
 参加者:22名

**【巻ダン迷路】**

日 時:2018年2月3日(出) 10:30~12:00  
 参加者:27名  
 日 時:2018年2月3日(出) 14:00~15:30  
 参加者:26名

**【工作デイ！ 宇宙をつくるI~星空バッグ】**

日 時:2018年2月10日(出) 10:30~12:00  
 参加者:29名  
 日 時:2018年2月10日(出) 14:00~15:30  
 参加者:31名

**【工作デイ！ 宇宙をつくるII~惑星大行進】**

日 時:2018年2月24日(出) 10:30~12:00  
 参加者:30名  
 日 時:2018年2月24日(出) 14:00~15:30  
 参加者:30名

**【粘土をつくる】**

日 時:2018年3月10日(出) 10:30~12:00  
 参加者:31名  
 日 時:2018年3月10日(出) 14:00~15:30  
 参加者:32名

**特別ワークショップ&レクチャー****夏休み特別ワークショップ****【夏休み子どもスペシャル**

「ミラクル・マジカル・パノラマ館」

場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ・体験学習室  
 日 時:2017年8月4日(金) 10:30~16:30  
 日 時:2017年8月5日(出) 10:30~16:30  
 日 時:2017年8月6日(日) 13:30~16:30  
 参加者:小学生 16名

**【夏休みファミリーワークショップ**

「動物のお医者さん」

場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ、  
 3Fコレクション展示室  
 日 時:2017年8月19日(出) 10:30~13:30  
 参加者:4歳以上の未就学児とその保護者 21名

**【夏休みファミリーワークショップ「もぐりん」**

場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ、  
 3Fコレクション展示室  
 日 時:2017年8月20日(日) 10:30~13:30  
 参加者:4歳以上の未就学児とその保護者 34名

**【夜のおとなの金曜講座 夏休み番外編**

「大人のぬりえ 大分本草図譜」

場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ  
 日 時:2017年8月26日(出) 10:30~16:30  
 日 時:2017年8月27日(日) 10:30~16:30  
 参加者:中学生から一般 9名

**●大分県うつくし作戦推進課連携事業****【龍神さまの通り道】**

場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ、  
 3Fコレクション展示室  
 日 時:2017年7月28日(金) 13:30~15:00  
 参加者:小学生 8名

**【風神さまのおとしもの】**

場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ、  
 3Fコレクション展示室  
 日 時:2017年8月18日(金) 13:30~15:00  
 参加者:小学生 15名

**●0歳からのわくわくアート遊園地****【GYOGYO(魚魚) っつ水族館**

ぼわんぼわんでいこう！

場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ、  
 ichikoアトリウムプラザ  
 日 時:2017年10月1日(日) 11:00~17:00  
 参加者:どなたでも 340名

**●特別ワークショップ・レクチャー**

「植物をめぐる7つのお話」

場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ・体験学習室  
**【其の一 大分植物四方山話】**  
 講 師:武井雅宏(大分大学名誉教授/植物学)  
 日 時:2017年11月11日(出) 13:30~16:30  
 参加者:中学生から一般 40名

**【其の二 植物の命とともに】**

講 師:古澤万千子(染色家・画会会員)  
 日 時:2017年11月25日(出) 13:30~16:30  
 参加者:中学生から一般 49名

**【其の三 素材と技術・触って感じる七島蘭】**

講師:岩切千佳(七島蘭工芸作家)  
 日 時:2017年12月2日(出) 13:30~16:30  
 参加者:中学生から一般 39名

**【其の四 電子顕微鏡で視る植物の世界】**

講 師:永田文男(工学博士)  
 日 時:2018年1月27日(出) 13:30~16:30  
 参加者:中学生から一般 39名

**【其の五 賀来飛霞の油布岳探葉記】**

講 師:平川毅(大分県立歴史博物館 主任学芸員)  
 日 時:2018年2月17日(出) 13:30~16:30  
 参加者:中学生から一般 39名

**【其の六 植物と薬効・人間と植物の関係に迫る】**

講 師:矢野忠則(薬学博士・おくすり研究会代表)  
 日 時:2018年3月3日(出) 13:30~16:30  
 参加者:中学生から一般 48名

**【其の七 素材と造形・命の繋がり求めて】**

講 師:青木美歌(美術家)  
 日 時:2018年3月17日(出) 13:30~16:30  
 参加者:中学生から一般 41名

**●館長新見隆のギャラリーツアー****【館長新見隆による愛のミュージアロロジー@魯山人】**

場 所:OPAM 3Fホワイエ・企画展示室  
 日 時:2017年5月21日(日) 15:00~17:00  
 参加者:中学生から一般 69名

**●新春初展 頭と身体ギャラリーツアー**

@イサム・ノグチ展

場 所:OPAM 1F企画展示室  
 日 時:2018年1月1日(月・元日)14:00~15:30  
 参加者:48名

**●春の特別ワークショップ その1~竹が奏でる音のカタチ****【竹に佇む・耳を澄ます】**

場 所:国東市安岐町  
 日 時:2018年3月18日(日) 11:00~13:00  
 参加者:中学生から一般 12名

**【竹ころがし・カンコロいこう！】**

場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ・創作広場  
 日 時:2018年3月24日(出) 10:30~13:30  
 参加者:9名  
 日 時:2018年3月31日(出) 10:30~13:30  
 参加者:19名

**【切る・割る・削る**

竹で精霊を呼ぶアイテムをつくる！

場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ  
 日 時:2018年3月25日(日) 13:30~16:30  
 参加者:26名

**●春の特別ワークショップ その2~視覚と触覚のワークショップ 触る[さわる]と触れる[ふれる]****【触覚の覚醒 目隠しすることから始めよう！】**

場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ  
 日 時:2018年3月21日(水・祝)10:30~12:00  
 参加者:13名

**【掌の中の宇宙 ガラスに触る・命に触れる】**

場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ  
 日 時:2018年3月21日(水・祝)13:30~15:30  
 参加者:16名

**【ファミリーワークショップ① そっと、やさしく】**

場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ  
 日 時:2018年3月28日(水) 10:30~13:30  
 参加者:10名

**【ファミリーワークショップ②**

見て、触って、視てみて！

場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ  
 日 時:2018年3月29日(木) 10:30~13:30  
 参加者:11名

**公開ラボラトリー**

教材ボックスつくってます！

場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ

**【体質顔料色見本作り】**

日 時:2017年5月13日(出) 17:00~19:00

**【藍の水飴抽出法】**

日 時:2017年5月20日(出) 17:00~19:00

【顔料作り】  
日 時:2017年5月27日(出) 17:00~19:00

【顔料作り】  
日 時:2017年5月28日(日) 10:30~12:00

【植物染料からツバキ灰媒染】  
日 時:2017年6月3日(出) 17:00~19:00

【顔料整理】  
日 時:2017年6月10日(出) 17:00~19:00

【米粉顔料整理、サザエ磨き】  
日 時:2017年6月24日(出) 17:00~19:00

【米粉顔料整理、サザエ磨き、  
天然カーミン制作準備】  
日 時:2017年6月25日(日) 10:30~12:00

【カーミンとビスタ作り、米粉顔料作り】  
日 時:2017年7月8日(出) 17:00~19:00

【葛の染色と藍の生葉の染色】  
日 時:2017年7月15日(出) 17:00~19:00

【体質顔料色見本作り】  
日 時:2017年7月22日(出) 17:00~19:00

【体質顔料色見本作り】  
日 時:2017年7月23日(日) 10:30~12:00

【体質顔料色見本作り】  
日 時:2017年7月29日(出) 17:00~19:00

【体質顔料色見本作り】  
日 時:2017年8月19日(出) 15:00~17:00

【体質顔料色見本作り、サザエ磨き】  
日 時:2017年8月20日(日) 15:00~17:00

【体質顔料色見本作り】  
日 時:2017年9月16日(出) 17:00~19:00

【ブルシャンブルー作り】  
日 時:2017年9月18日(月・祝) 10:30~12:00

【「GYOGYO っと水族館」の準備】  
日 時:2017年9月23日(土・祝) 17:00~19:00

【「GYOGYO っと水族館」の準備】  
日 時:2017年9月30日(出) 17:00~19:00

【マダーレーキ作りとワークショップ準備】  
日 時:2017年10月7日(出) 17:00~19:00

【マダーレーキ作りとブルシャンブルー制作準備】  
日 時:2017年10月14日(出) 17:00~19:00

【マダーレーキ作りとサザエ磨き】  
日 時:2017年10月21日(出) 17:00~19:00

【ブルシャンブルー制作準備とサザエ磨き】  
日 時:2017年10月22日(日) 10:30~12:00

【日本茜からの天然顔料マダーレーキ作りと  
ブルシャンブルー制作準備】  
日 時:2017年11月18日(出) 17:00~19:00

【ブルシャンブルー制作準備、色材整理】  
日 時:2017年11月26日(日) 10:30~12:00

【教材ボックス整理とブルシャンブルー制作準備】  
日 時:2017年12月9日(出) 17:00~19:00

【教材ボックス整理とブルシャンブルー制作準備】  
日 時:2017年12月23日(土・祝) 17:00~19:00

【教材ボックス整理とブルシャンブルー制作準備】  
日 時:2018年1月13日(出) 17:00~19:00

【教材メンテナンスとブルシャンブルー制作準備】  
日 時:2018年1月20日(出) 17:00~19:00

【ブルシャンブルー制作準備、教材ボックス整理】  
日 時:2018年1月28日(日) 10:30~12:00

【織見本、ブルシャンブルー制作準備、  
ワークショップ準備】  
日 時:2018年2月3日(出) 17:00~19:00

【泥ダンゴづくり試作】  
日 時:2018年2月10日(出) 17:00~19:00

【ブルシャンブルー制作準備と粘土をつくる準備】  
日 時:2018年2月18日(日) 10:30~12:00

【ブルシャンブルー制作準備・スカイブ接続実験】  
日 時:2018年2月24日(出) 17:00~19:00

【ブルシャンブルー制作準備・葉草ブレンド染色】  
日 時:2018年3月10日(出) 17:00~19:00

【ブルシャンブルー制作準備・葉草ブレンド染色・  
織見本制作】  
日 時:2018年3月11日(日) 10:30~12:00

●公開ラボラトリー 番外編  
教材ボックス・間近で視せます！

日 時:2017年12月16日(出) 10:30~12:30、  
14:00~16:00

日 時:2017年12月17日(日) 10:30~12:30、  
14:00~16:00

**教育普及活動展示**  
【びじゅつって、すげえ！ 2016-2017  
~この1年の進化と深化~】  
場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ・体験学習室  
日 時:2017年4月21日(金)~5月7日(日)  
開館時間

【夏休み特別ワークショップ記録展】  
場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ  
日 時:2017年9月1日(金)~9月14日(日)  
開館時間

【記録展 大分県から絵の具をつくる】  
場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ  
日 時:2017年10月27日(金)~11月9日(日)  
開館時間

【学校と美術館 ワークショップ編】  
アウトリーチとびじゅつかんの旅したく・旅】  
場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ  
日 時:2017年12月28日(木)~2018年1月10日(日)  
開館時間

## スクール・プログラム

### びじゅつかんの旅

●豊後大野市立緒方中学校  
【びじゅつかんの旅したく ふわもこ3】  
場 所:豊後大野市立緒方中学校体育館  
日 時:2017年9月14日(木) 10:40~12:30  
参加者:31名(中学3年生)

●竹田市立直入中学校  
【びじゅつかんの旅】  
場 所:OPAM 1Fアトリウム、2F教育普及アトリエ、  
3Fホワイエ・コレクション展示室  
日 時:2017年9月14日(木) 10:00~11:30  
参加者:19名(中学3年生)

●豊後大野市立緒方中学校  
【びじゅつかんの旅】  
場 所:OPAM 1Fアトリウム、2F教育普及アトリエ、  
3Fホワイエ・コレクション展示室  
日 時:2017年9月21日(木) 14:00~16:00  
参加者:30名(中学3年生)

●竹田市立緑ヶ丘中学校  
【びじゅつかんの旅したく  
ぼわんぼわんロング+ふわもこ10M】  
場 所:竹田市立緑ヶ丘中学校体育館  
日 時:2017年9月29日(金) 10:35~12:25  
参加者:49名(全学年)

●由布市立西庄内小学校  
【びじゅつかんの旅したく  
ぼわんぼわん山盛りめいっばい】  
場 所:由布市立西庄内小学校  
日 時:2017年10月5日(木) 10:35~12:20  
参加者:21名(小学4年生)

●竹田市立緑ヶ丘中学校  
【びじゅつかんの旅】  
場 所:OPAM 1Fアトリウム、2F教育普及アトリエ、  
3Fホワイエ・コレクション展示室  
日 時:2017年10月6日(金) 10:00~11:35  
参加者:19名(中学1年生)

●由布市立西庄内小学校  
【びじゅつかんの旅 ころころピンポン】  
場 所:OPAM 1Fアトリウム、2F教育普及アトリエ、  
3Fホワイエ・コレクション展示室  
日 時:2017年10月12日(木) 10:00~14:00  
参加者:21名(小学4年生)

●富士見が丘幼稚園  
【びじゅつかんの旅】  
場 所:OPAM 1Fアトリウム、2F教育普及アトリエ、  
3Fホワイエ・コレクション展示室  
日 時:2017年10月16日(日) 10:10~11:10  
参加者:63名(年長)

●明星幼稚園  
【びじゅつかんの旅】  
場 所:OPAM 1Fアトリウム、2F教育普及アトリエ、  
3Fホワイエ・コレクション展示室  
日 時:2017年10月25日(日) 10:10~11:40  
参加者:69名(年長)

●明星幼稚園  
【びじゅつかんの旅したく ミリオンジャンプ】  
場 所:明星幼稚園  
日 時:2017年10月27日(金) 9:30~10:30  
参加者:132名(年中、年少)

●豊後大野市立千歳中学校  
【びじゅつかんの旅したく ふわもこ】  
場 所:豊後大野市立千歳中学校体育館  
日 時:2017年11月27日(日) 10:40~11:30  
参加者:16名(中学3年生)

●豊後大野市立千歳中学校  
【びじゅつかんの旅】  
場 所:OPAM 1Fアトリウム、2F教育普及アトリエ、  
3Fホワイエ・コレクション展示室  
日 時:2017年12月4日(日) 10:00~12:00  
参加者:16名(中学3年生)

●大分県教育センター ボランの広場  
【びじゅつかんの旅したく デコレーションZ計画】  
場 所:大分県教育センター ボランの広場  
日 時:2017年12月6日(日) 10:00~12:00  
参加者:7名(中学2・3年生)

●大分県教育センター ボランの広場  
【びじゅつかんの旅】  
場 所:OPAM 1Fアトリウム、2F教育普及アトリエ、  
3Fホワイエ・コレクション展示室  
日 時:2017年12月13日(日) 10:00~12:00  
参加者:8名(中学2・3年生)

●竹田市立久住中学校  
【びじゅつかんの旅したく たけびよん】  
場 所:竹田市立久住中学校 多目的ホール  
日 時:2018年1月16日(火) 10:40~12:30  
参加者:7名(中学1年生)

●カトリック海星幼稚園  
【びじゅつかんの旅したく デコレーションZ計画】  
場 所:カトリック海星幼稚園  
日 時:2018年1月17日(水) 10:00~11:00  
参加者:32名(年長)

●竹田市立久住中学校  
【びじゅつかんの旅】  
場 所:OPAM 1Fアトリウム、2F教育普及アトリエ、  
3Fホワイエ・コレクション展示室  
日 時:2018年1月23日(火) 14:00~15:30  
参加者:8名(中学1年生)

●カトリック海星幼稚園  
【びじゅつかんの旅】  
場 所:OPAM 1Fアトリウム、2F教育普及アトリエ、  
3Fホワイエ・コレクション展示室  
日 時:2018年1月24日(水) 10:00~12:00  
参加者:35名(年長)

●いずみヶ丘学園 どんぐり幼稚園  
【びじゅつかんの旅したく  
ぼわんぼわんていこう！】  
場 所:どんぐり幼稚園  
日 時:2018年2月19日(日) 10:00~11:20  
参加者:23名(年長)

●いずみヶ丘学園 しいのみこども園  
【びじゅつかんの旅したく  
ぼわんぼわんていこう！】  
場 所:どんぐり幼稚園  
日 時:2018年2月19日(日) 10:00~11:20

参加者：8名(年長)  
**●いずみヶ丘学園 どんぐり幼稚園**  
**【びじゅつかんの旅 ころころピンポン】**  
 場 所:OPAM 1Fアトリウム、2F教育普及アトリエ、  
 3Fホワイエ・コレクション展示室  
 日 時:2018年2月26日(月) 10:00~12:00  
 参加者:23名(年長)  
**●いずみヶ丘学園 しいのみこども園**  
**【びじゅつかんの旅 ころころピンポン】**  
 場 所:OPAM 1Fアトリウム、2F教育普及アトリエ、  
 3Fホワイエ・コレクション展示室  
 日 時:2018年2月26日(月) 10:00~12:00  
 参加者:8名(年長)

## 連携プログラム

### アウトリーチ・プログラム

**●日田市立津江小学校**  
**【ばたふわ】**  
 場 所:日田市立津江小学校体育館  
 日 時:2017年5月16日(火) 9:40~10:20  
 参加者:60名(全学年)  
 ※ 大分大学との連携事業  
**●日田市立津江小学校**  
**【墨に五彩あり?~日田杉から絵の具をつくる】**  
 場 所:日田市立津江小学校  
 日 時:2017年5月16日(火) 11:40~12:45、  
 14:20~15:05  
 日 時:2017年5月17日(水) 10:45~12:25  
 参加者:18名(小学5・6年生)  
 ※ 大分大学との連携事業  
**●姫島村立姫島小学校**  
**【布と戯れる ふわふわ、もこもこの気持ち】**  
 場 所:姫島村立姫島小学校体育館  
 日 時:2017年5月30日(火) 10:40~12:15  
 参加者:36名(小学1~3年生)  
 ※ 大分大学との連携事業  
**●姫島村立姫島小学校**  
**【ザ・ビグメント~姫島色をつくるI】**  
 場 所:姫島村立姫島小学校  
 日 時:2017年5月30日(火) 14:10~15:50  
 日 時:2017年5月31日(水) 8:45~10:20  
 参加者:35名(小学4~6年生)  
 ※ 大分大学との連携事業  
**●姫島村立姫島中学校**  
**【姫島色をつくるIV**  
 ~きっちりやります! 油絵の具の作り方  
 場 所:姫島村立姫島中学校  
 日 時:2017年5月31日(水) 13:30~15:30  
 参加者:32名(全学年)  
**●佐伯市立宇目緑豊小学校**  
**【超ぼわんぼわん~空気のカタチで遊ぶ!】**  
 場 所:佐伯市立宇目緑豊小学校体育館  
 日 時:2017年6月6日(火) 9:35~10:20  
 参加者:51名(小学1~4年生)  
 ※ 大分大学との連携事業  
**●佐伯市立宇目緑豊小学校**  
**【佐伯色をつくるII**  
 ~植物で染める・ひつじまんじゅう  
 場 所:佐伯市立宇目緑豊小学校  
 日 時:6月6日(火) 11:30~12:15、  
 13:50~14:35  
 日 時:6月7日(水) 9:10~11:00  
 参加者:22名(小学5年生)  
 ※ 大分大学との連携事業  
**●国東市立安岐中学校**  
**【おいしい色ってどんな色?】**  
 ~並べてつくるテキスタイル断面の形から  
 発想するデザイン  
 場 所:国東市立安岐中学校家庭科室  
 日 時:2017年11月6日(月) 9:30~12:30  
 参加者:72名(中学1年生)

**●津久見市立堅徳小学校**  
**【ザ・ビグメント~絵の具は石からできている】**  
 場 所:津久見市立堅徳小学校  
 日 時:2017年11月13日(月) 13:50~15:25  
 日 時:2017年11月14日(火) 9:30~11:15  
 参加者:9名(小学4年生)  
**●国東市立安岐中学校**  
**【おいしい色ってどんな色?】**  
 ~並べてつくるテキスタイル生活の中で  
 楽しむためのアイデア  
 場 所:国東市立安岐中学校体育館  
 日 時:2017年11月22日(水) 13:50~14:50  
 参加者:72名(中学1年生)  
**●大分県立盲学校**  
**【触ると触れる】**  
 場 所:大分県立盲学校  
 日 時:2018年2月2日(金) 10:40~11:40  
 参加者:8名(小学部6名、幼稚部2名)  
**●豊後大野市立緒方中学校**  
**【竹を切る・割る・削る~音具をつくる】**  
 場 所:豊後大野市立緒方中学校  
 日 時:2018年2月7日(水) 10:30~12:30  
 参加者:30名(中学3年生)  
**●大分県立盲学校**  
**【球体コロコロ】**  
 場 所:大分県立盲学校  
 日 時:2018年2月13日(金) 10:40~11:40  
 参加者:6名(小学部5名、幼稚部1名)  
 ※ 大分大学との連携事業  
**●大分県立聾学校**  
 場 所:大分県立聾学校  
**【ぼわんぼわんていこう!】**  
 日 時:2018年2月23日(金) 10:00~11:00  
 参加者:8名(年少3名、年中2名、年長3名)

### 先生のための講座

**【見る・感じる・話す】**  
 場 所:OPAM 2F研修室、  
 3Fホワイエ・コレクション展示室  
 日 時:2017年6月9日(金) 10:00~12:00  
 参加者:12名(小学4年生ミュージアムツアー  
 ガイドスタッフ)  
 日 時:2017年6月9日(金) 14:00~16:00  
 参加者:10名(小学4年生ミュージアムツアー  
 引率教員)  
**【見る・感じる・話す】**  
 場 所:OPAM 2F研修室、  
 3Fホワイエ・コレクション展示室  
 日 時:2017年6月13日(火) 10:00~12:00  
 参加者:4名(小学4年生ミュージアムツアー  
 ガイドスタッフ)  
 日 時:2017年6月13日(火) 14:00~16:00  
 参加者:24名(小学4年生ミュージアムツアー  
 引率教員)  
**【美術館体験】**  
 場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ、  
 3Fホワイエ・コレクション展示室  
 日 時:2017年6月22日(水) 17:00~18:45  
 参加者:24名(大分市社会福祉協議会保育部  
 公立ブロック)  
**【みる・つくる・あそぶ・かざる】**  
 場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ、  
 3Fコレクション展示室  
 日 時:2017年7月4日(火) 13:00~16:00  
 参加者:53名(幼稚園新規採用職員研修)  
**【みる・つくる・あそぶ・かざる】**  
 場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ、  
 3Fコレクション展示室  
 日 時:2017年7月12日(水) 13:00~16:00  
 参加者:54名(子ども園新規採用職員研修)  
**【素材っておもしろい1:ビニール袋の大変身】**  
 場 所:竹田教育事務所

日 時:2017年7月24日(月) 10:00~16:00  
 参加者:15名(県内教職員)  
**【素材っておもしろい2:新聞紙サーカス】**  
 場 所:佐伯教育事務所  
 日 時:2017年7月26日(水) 10:00~16:00  
 参加者:16名(県内教職員)  
**【教育センターステップアップ研修】**  
 場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ、  
 3Fコレクション展示室  
 日 時:2017年7月27日(水) 10:00~12:15  
 参加者:48名(採用2年目の小学校教員)  
 日 時:2017年7月27日(水) 14:00~16:15  
 参加者:34名(採用2年目の小学校教員)  
**【見るって楽しい美術館~どこから見?】**  
 場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ・体験学習室  
 日 時:2017年8月1日(火) 10:00~16:00  
 特別講師:江原貴美子  
 (東京都港区立弁小学校教諭)  
 参加者:25名(県内教職員)  
**【美術館を活用した夏季研修】**  
 場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ、  
 3Fホワイエ・コレクション展示室  
 日 時:2017年8月16日(水) 10:00~16:00  
 参加者:11名(由布市工芸部会)  
**【素材っておもしろい3:ザ・ビグメント**  
 ~絵の具は石からできている?  
 場 所:iichiko総合文化センター  
 B1 県民ギャラリー  
 日 時:2017年8月17日(木)  
 参加者:21名(県内教職員)  
**【幼稚園中堅教諭等資質向上研修】**  
 場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ、  
 3Fコレクション展示室  
 日 時:2017年8月21日(月) 10:00~16:00  
 参加者:8名(幼稚園中堅教諭等)  
**【「身体を使って、みる・つくる・かんじる」**  
**「マテリアルバイキング~みる・さわる・つくる~」**  
 場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ、  
 3Fコレクション展示室  
 日 時:2018年1月31日(水) 10:00~16:10  
 参加者:28名(子ども園中堅教諭等  
 資質向上研修対象職員)

### 教育機関との連携

**【小学4年生ミュージアムツアー**  
**(アクティブ・ラーニング美術教育推進事業)】**  
 場 所:OPAM 1Fアトリウム、2F研修室、  
 3Fホワイエ・コレクション展示室  
 時間:10:00~12:00  
 (※は13:00~15:00)  
 —2017年—  

●別府市立鶴見小学校	6月27日(火)	56名
●津久見市立青江小学校	6月29日(水)	36名
●日田市立東溪小学校	6月30日(木)	16名
●日田市立大明小学校	6月30日(木)	23名
●豊後高田市立香々地小学校	6月30日(木)	12名
●豊後高田市立真玉小学校	6月30日(木)	11名
●豊後高田市立三浦小学校	6月30日(木)	5名
●豊後高田市立白野小学校	6月30日(木)	3名
●玖珠町立森中央小学校	6月30日(木)	42名※
●竹田市立荻小学校	7月11日(火)	22名
●竹田市立菅生小学校	7月11日(火)	3名
●竹田市立祖峰小学校	7月11日(火)	7名
●由布市立東庄内小学校	7月11日(火)	14名
●由布市立川西小学校	7月11日(火)	9名
●臼杵市立市浜小学校	7月13日(木)	70名
●日出町立豊岡小学校	7月13日(木)	81名※
●九重町立東飯田小学校	7月18日(火)	19名
●佐伯市立佐伯小学校	7月18日(火)	58名
●宇佐市立四日市北小学校	9月26日(火)	43名
●日田市立朝日小学校	10月3日(火)	19名
●竹田市立南部小学校	10月3日(火)	33名



- 別府市立東山小学校 10月3日(火) 11名※
- 中津市立豊田小学校 10月17日(火) 56名
- 由布市立石城小学校 10月17日(火) 8名※
- 宇佐市立四日市南小学校 10月19日(休) 45名
- 杵築市立山香小学校 10月19日(休) 38名
- 大分市立判田小学校 10月24日(火) 68名
- 大分市立判田小学校 10月26日(休) 67名
- 大分市立田尻小学校 11月7日(火) 76名
- 豊後大野市立三重東小学校 11月16日(休) 62名
- 中津市立城井小学校 12月14日(休) 7名
- 中津市立津民小学校 12月14日(休) 1名
- 中津市立下郷小学校 12月14日(休) 7名
- 大分市立野津原東部小学校 12月14日(休) 21名※

【科学ヘジャンプ】・イン・九州2017  
美術館ワークショップ体験

場 所:大分県立盲学校  
日 時:2017年8月26日(出) 10:00~16:00  
参加者:7名(盲学校小中学生)

地域美術館体験講座

【中学生美術体験講座  
「多彩で豊かなふるさとの美術」

場 所:中津市小幡記念図書館研修室  
木村記念美術館  
日 時:2017年9月4日(月) 9:45~16:00  
参加者:285名(中津市立今津・三光・中津中学校  
1年生、中津市立南部小学校5年生、一般)

【中学生美術体験講座  
「多彩で豊かなふるさとの美術」

場 所:中津市小幡記念図書館研修室  
木村記念美術館  
日 時:2017年9月5日(火) 9:45~16:00  
参加者:235名  
(中津市立緑ヶ丘中学校1年生、一般)

【中学生美術体験講座  
「多彩で豊かなふるさとの美術」

場 所:中津市小幡記念図書館研修室  
木村記念美術館  
日 時:2017年9月6日(水) 9:45~16:00  
参加者:243名(中津市立城北中学校1年生、  
南部小学校3年生、一般)

【中学生美術体験講座  
「多彩で豊かなふるさとの美術」

場 所:中津市小幡記念図書館研修室  
木村記念美術館  
日 時:2017年9月7日(木) 9:45~16:00  
参加者:247名(中津市立東中津・耶馬溪・本耶馬  
溪・山国中学校、中津市立南部小学校2・6  
年生、一般)

【中学生美術体験講座  
「多彩で豊かなふるさとの美術」

場 所:中津市小幡記念図書館研修室  
木村記念美術館  
日 時:2017年9月8日(金) 9:45~16:00  
参加者:230名(中津市立豊陽中学校1年生、  
中津市立南部小学校1・4年生、一般)

【中学生美術体験講座  
「多彩で豊かなふるさとの美術」

場 所:中津市小幡記念図書館研修室  
木村記念美術館  
日 時:2017年9月9日(土) 9:45~16:00  
参加者:177名

【中学生美術体験講座  
「多彩で豊かなふるさとの美術」

場 所:中津市小幡記念図書館研修室  
木村記念美術館  
日 時:2017年9月10日(日) 9:45~16:00  
参加者:176名

【中学生美術体験講座  
「多彩で豊かなふるさとの美術」

ギャラリートーク~画家の目・科学者の目

場 所:中津市小幡記念図書館研修室  
日 時:2017年9月10日(日) 11:00~11:45  
参加者:10名

【中学生美術体験講座  
「多彩で豊かなふるさとの美術」

ギャラリートーク~画家の目・科学者の目  
場 所:中津市小幡記念図書館研修室  
日 時:2017年9月10日(日) 14:00~14:45  
参加者:15名

【中学生美術体験講座  
「多彩で豊かなふるさとの美術」

色と形であそぼう!宇治山さんのポストカードつ  
くってみる?  
場 所:中津市小幡記念図書館視聴覚室  
日 時:2017年9月10日(日) 10:00~15:00  
参加者:37名

【中学生美術体験講座「美術館からのおくりもの」

場 所:竹田市役所久住支所3F久住高原美術館  
日 時:2017年10月12日(休) 9:00~16:00  
参加者:189名(竹田市立竹田幼稚園、竹田市立直  
入幼稚園、なおいりこども園、久住保育所、  
竹田市立直入小学校1・2年生、竹田市立菅  
生小学校1・2年生、一般)

【中学生美術体験講座「美術館からのおくりもの」

場 所:竹田市役所久住支所3F久住高原美術館  
日 時:2017年10月13日(金) 9:00~16:00  
参加者:152名(竹田市立南部幼稚園、竹田市立都  
野小学校1・2年生、しらゆり幼稚園、竹田  
市立久住小学校1・2年生、一般)

【中学生美術体験講座「美術館からのおくりもの」

場 所:竹田市役所久住支所3F久住高原美術館  
日 時:2017年10月14日(土) 9:00~16:00  
参加者:80名  
(竹田市立白丹小学校1・2年生、一般)

【中学生美術体験講座  
「食と色彩~目で食べる、五感で見る~」

場 所:国東市立安岐中学校体育館  
日 時:2017年11月2日(木) 9:00~16:00  
参加者:570名(国東市立安岐中学校全学年、国東  
市立安岐小学校3~6年生、国東市立安岐  
中央小学校3~6年生、一般)

【中学生美術体験講座  
「美術にみる 遙かな海・神秘の大地」

場 所:津久見市立第一中学校体育館  
日 時:2017年11月24日(金) 9:45~16:00  
参加者:528名  
(津久見市立第一中学校全学年、一般)

大分大学教育学部小学校教育コース基礎ゼミ  
【一緒にみる・自分の視点でみる】

場 所:OPAM 1Fアトリウム、2F研修室、  
3Fホワイエ・コレクション展示室  
日 時:2017年7月1日(出) 10:20~12:40  
参加者:35名

場 所:OPAM 1Fアトリウム、2F研修室、  
3Fホワイエ・コレクション展示室  
日 時:2017年7月1日(出) 14:00~16:20  
参加者:35名

場 所:OPAM 1Fアトリウム、2F研修室、  
3Fホワイエ・コレクション展示室  
日 時:2017年7月2日(日) 10:20~12:40  
参加者:31名

場 所:OPAM 1Fアトリウム、2F研修室、  
3Fホワイエ・コレクション展示室  
日 時:2017年7月2日(日) 14:00~16:20  
参加者:31名

社会連携  
●大分県産業科学技術センター

【教材ボックスについて】  
場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ

日 時:2017年7月21日(金) 9:30~12:00  
参加者:14名

●社会福祉法人みのり村 障がい者支援施設 白萩園  
【出前美術講座 ふわもこ】

場 所:みのり村 白萩園  
日 時:2018年3月7日(水) 10:00~11:15  
参加者:60名

【コレクション体験】

場 所:OPAM 1Fアトリウム、2F教育普及アトリエ、  
3Fホワイエ・コレクション展示室  
日 時:2018年3月23日(金) 14:00~15:30  
参加者:29名

サポーター・ワークショップ・グループ活動

場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ  
【教育普及グループの活動】

日 時:2017年4月16日(日) 14:00~16:00  
参加者:8名  
【姫島黒曜石色の絵の具づくり】

日 時:2017年5月28日(日) 14:00~16:00  
参加者:10名  
【ヒスタを採る、絹をコチニールで染色、  
米粉の顔料整理】

日 時:2017年6月25日(日) 14:00~16:00  
参加者:10名  
【体質顔料色見本作り】

日 時:2017年7月23日(日) 14:00~16:00  
参加者:7名  
【「アトリエ・ミュージアム みんなでつくろっ!」  
番外編「GYOGYO(魚魚) っと水族館  
ほわんぼわんでいこう!」の準備】

日 時:2017年9月18日(月・祝)14:00~16:00  
参加者:4名  
【福岡市美術館ボランティアと交流会】

日 時:2017年11月26日(日) 14:00~16:00  
参加者:30名  
【教材ボックスの整理、掃除】

日 時:2017年12月21日(水) 14:00~16:00  
参加者:4名  
【アウトリーチ準備・竹の音具試作】

日 時:2018年1月28日(日) 14:00~16:00  
参加者:8名  
【粘土づくり】

日 時:2018年2月18日(日) 14:00~16:00  
参加者:6名  
【顔料ダンゴづくり】

日 時:2018年3月11日(日) 14:00~16:00  
参加者:3名  
【顔料づくり】

場 所:iichiko総合文化センター  
地下駐車場脇倉庫

— 2017年 —  
日 時:2017年5/10(水)、22(月)  
6/5(月)、13(火)、21(水)  
7/6(木)、10(月)  
8/8(火)、17(木)、28(月)  
9/12(火)、19(火)、26(火)  
10/16(月)、25(水)  
11/7(火)、15(水)、21(火)  
12/11(月)、20(水)、25(月)  
2018年1/22(月)、24(水)、30(火)  
2/6(火)、14(水)、26(月)  
3/5(月)、12(月)、19(月)  
すべて13:30~15:30

## 4. サポーター活動

### 【趣 旨】

OPAMサポーターは、美術館と利用者をつなぐかけ橋として活動するとともに、県民の美術文化への参画の場を提供し、美術館が実施する事業への円滑な運営をすることにある。平成29年度は79名が登録し、4つのグループで意欲的に活動を行った。

### 【募集、活動頻度など】

H28年度11月～1月に応募用紙により募集を行った。

応募要件は、義務教育を修了した満15歳以上の方で、大分県芸術文化友の会であること。

2期より、駐車場利用者に対して駐車券を配布している。

定期的な全体研修のほか、各グループ月2回～4回程度の活動を実施。

### 【登録人数 H30年3月31日現在】

性別	人数	割合
男	22名	28%
女	57名	72%
合計	79名	100%

### 【活動内容、グループ】※グループ選択は重複あり

#### 図書グループ 26名

図書グループは、平日班と土日班があり、平日班は、書庫で図書や美術関係資料の分類・整理を行う。土日班は、OPAMに送られてきた図録や雑誌等のデータ入力・分類・整理を行う。

#### 広報グループ 26名

展覧会のポスターやフライヤーを全国の文化施設等に送付、近隣の施設へ配布する他、OPAM館内外の掲示物を交換する作業を通じ、美術館情報を配信する。

#### 学芸グループ 26名

ギャラリーグループでは、「虫トラップ」「館内ガイド」「ギャラリーツアー」の活動を行う。

「虫トラップ」は月1回、館内の環境管理として、B1Fから3Fまでの隅々に虫トラップを設置、入れ換えを行う。「館内ガイド」では、お客様向けに施設案内を行う。「ギャラリーツアー」では、学芸員による作品解説のトレーニングや勉強会を設け、お客様への案内を実施。

#### 教育普及グループ 29名

教育普及によるワークショップグループでは、「ワークショップ」と「顔料制作」の活動を行う。「ワークショップ」では、本番に向けた準備をし、参加者と一緒に活動を行う。「顔料制作」では、大分県各地の石を砕いて顔料を制作する。

## 【全体研修】

グループ合同で全体研修を行った。

### 第1回

内 容：「北大路魯山人」展について

日 時：平成29年5月24日(水) 13：30～14：30

担 当：企画監 古賀 道夫

### 第2回

内 容：「素描の魅力」展について

日 時：平成29年6月30日(金) 14：00～15：00

担 当：主幹学芸員 吉田 浩太郎

### 第3回

内 容：国民文化祭・おおいた2018について

日 時：平成29年9月8日(金) 13：00～14：30

担 当：大分県 国民文化祭 障害者芸術文化祭局 企画・広報課 主事 小野 千晴 氏

### 第4回

内 容：大分県美術展について

日 時：平成29年9月29日(金) 14：00～15：00

担 当：大分県美術協会 会長 日名子 金一郎 氏

### 第5回

内 容：「チラシ・エコアート in OPAM」

日 時：平成29年11月22日(水) 14：00～15：00

講 師：玉田 勝美 氏

### 第6回

内 容：「長崎県美術館ボランティア交流会」 ※長崎県美術館33名+職員2名参加

日 時：平成29年12月4日(月) 13：00～15：00

13：00 館内ツアー

学芸グループによる館内およびコレクション展解説

12名が2班に分かれて、1人1ブースを担当、作家および2～4作品の解説を実施

長崎県美術館33名+職員2名に熱心に聞いていただいた

14：00 2階研修室 交流会 1時間10分

(※グループ毎で班になり交流)

15：10 イサム・ノグチ展観覧、買い物など

16：00 バス出発

担 当：長崎県美術館担当職員2名、大分県立美術館担当 徳田

### 第7回

内 容：「イサム・ノグチ展 ギャラリートーク」

日 時：平成30年1月18日(水) 14：00～15：00

担 当：主幹学芸員 宗像 晋作

第8回

内 容：「グランシアタ 避難訓練コンサート」

日 時：平成30年2月20日(火) 14：00～15：00

奏 者：ピアニスト 藤澤 菜那 氏

第9回

内 容：「歌心と絵ごころの交わりについて」

日 時：平成30年3月9日(金) 15：30～16：30

担 当：主幹学芸員 吉田 浩太郎

## 5. 「大分県芸術文化友の会 びび」について

大分県立美術館とiichiko総合文化センターを中心に、大分県の芸術・文化を多くの方々に楽しんで、そして広げてもらうためのメンバーシップとして「大分県芸術文化友の会 びび」を設置・運営している。

両館を中心とした芸術文化事業への参加を通して、メンバーの視野を広げるとともに、大分県の芸術文化の振興を図る目的で、メンバーに向けたさまざまなイベントや優待事業を展開。4種類の個人メンバーステージ及び法人会員制度を設け、各区分に応じた特典を提供している。

### ● メンバーステージ(年会費)

KOTOBUKI(10,000円) TAKASAGO(5,000円) UME(2,500円) MEJIRO(無料) 法人(1口50,000円)

※メンバー期間は入会日または更新日から1年を経過した日の属する月の末日(MEJIROは無期限)。

### ● 有料会員の主な特典

iichiko総合文化センター チケット先行予約・チケット割引

大分県立美術館 OPAM 鑑賞割引

共 通 公演・展覧会等情報発信、限定イベント等

### ● 主なイベント

企画展内覧会の開催。

### ● 会員数(H30.3月末現在)

KOTOBUKI 535名 TAKASAGO 1,114名 UME 521名 MEJIRO 5,759名

計7,948名(うち有料会員数2,170名)

### ● 事務局

(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団

〒870-0029 大分市高砂町2-33

TEL:097-533-4025 FAX:097-533-4050 MAIL:bivi@opam.jp



## 6. 収集事業

### (1) 新収蔵品目録

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	形状	サイズ(cm)	受入区分	ジャンル
1	朝倉摂	裸婦A	1950(昭和25)	紙本彩色	額装	114.0×144.0	寄贈	日本画
2	朝倉摂	仲間	1960(昭和35)	彩色・画布	額装	131.0×197.0	寄贈	日本画
3	朝倉摂	幸せの外の不幸せ	1964(昭和39)	彩色・板	額装	164.0×229.5	寄贈	日本画
4	朝倉摂	何かが始まった	1965(昭和40)	彩色・板	額装	183.0×261.0	寄贈	日本画
5	藤原美治郎	墨鶴	1935(昭和10)	紙本墨画	掛幅装	130.0×33.1	寄贈	日本画
6	藤原美治郎	竹図	1935(昭和10)	紙本墨画	六曲一隻屏風	各137.0×49.0	寄贈	日本画
7	藤原美治郎	富士に鷹	1959(昭和34)	絹本彩色	掛幅装	117.2×34.0	寄贈	日本画
8	藤原美治郎	驚図	不詳	紙本彩色	二曲一隻屏風	147.5×145.0	寄贈	日本画
9	藤原美治郎	竜頭観音	不詳	絹本彩色	掛幅装	110.0×33.0	寄贈	日本画
10	藤原美治郎	鍋鶴	不詳	絹本彩色	掛幅装	115.0×34.0	寄贈	日本画
11-1	朝倉摂	《裸婦A》下絵	1950(昭和25)頃	鉛筆、紙		38.3×27.1	寄贈	素描・下絵
11-2	朝倉摂	《裸婦A》下絵	1950(昭和25)頃	パステル、紙		38.0×27.2	寄贈	素描・下絵
11-3	朝倉摂	《裸婦A》下絵	1950(昭和25)頃	パステル、紙		38.2×27.1	寄贈	素描・下絵
11-4	朝倉摂	《裸婦A》下絵	1950(昭和25)頃	パステル、紙		38.5×27.0	寄贈	素描・下絵
11-5	朝倉摂	《裸婦A》下絵	1950(昭和25)頃	パステル、紙		38.9×27.0	寄贈	素描・下絵
11-6	朝倉摂	《裸婦A》下絵	1950(昭和25)頃	パステル、紙		38.4×27.1	寄贈	素描・下絵
11-7	朝倉摂	《裸婦A》下絵	1950(昭和25)頃	鉛筆、インク、パステル、紙		35.5×24.7	寄贈	素描・下絵
11-8	朝倉摂	《裸婦A》下絵	1950(昭和25)頃	鉛筆、インク、パステル、紙		35.5×24.7	寄贈	素描・下絵
11-9	朝倉摂	《裸婦A》下絵	1950(昭和25)頃	鉛筆、インク、紙		35.5×24.7	寄贈	素描・下絵
11-10	朝倉摂	《裸婦A》下絵	1950(昭和25)頃	鉛筆、インク、紙		35.5×24.7	寄贈	素描・下絵
11-11	朝倉摂	《裸婦A》下絵	1950(昭和25)頃	鉛筆、インク、パステル、紙		35.5×24.7	寄贈	素描・下絵
12	舟越保武	山本常一肖像スケッチ	1928(昭和3)	鉛筆、紙		31.5×24.5	寄贈	素描・下絵
13	荒井龍男	化粧室	1953(昭和28)	油彩・画布	額装	33.3×24.2	寄贈	油彩・その他
14	熊井悳	黄衣	1953(昭和28)	油彩・画布	額装	145.5×112.0	寄贈	油彩・その他
15	荒金大琳	小雨ふる	2016(平成28)	紙本墨書	額装	170.0×96.0	寄贈	書
16	関野晃平	白沃地面取大箱	2002(平成14)	木、漆		20.0×33.5×20.0	寄贈	漆芸
17	関野晃平	黒沃地長重箱(三段)	2008(平成20)	木、漆		17.0×21.0×13.9	寄贈	漆芸
18	関野晃平	拭漆盛器	不詳	木、漆		4.5×20.0×20.0	寄贈	漆芸
19	吉田喜彦	白化粧深鉢	2014(平成26)	陶器		20.0×33.5×20.0	寄贈	陶磁
20	吉田喜彦	白化粧面取花入	2016(平成28)	陶器		17.0×21.0×13.9	寄贈	陶磁
21	柚木沙弥郎	人、人、人	2001(平成13)	木綿、型染		300.0×150.0	寄贈	染織

### (2) 収蔵図書資料(平成29年度3月末現在)

冊

	購入	寄贈	管理換	計
情報コーナー図書 (一般閲覧可)	403(75)	1,428(0)	2,201(0)	4,032(75)
研究資料図書	404(3)	2,211(676)	0(0)	21,703(679)

( )内は平成29年度増加分

## 7. 収蔵品修復事業

平成29年度は、下記3件の収蔵作品を修復した。

作家名	作品名	制作年	技法・素材	サイズ	出品歴	修復依頼先	修復概要
片多徳郎	野村礼次郎氏像	1918 (大正7)	油彩・画布	82.5×60.0		後藤アート工房	<ul style="list-style-type: none"> <li>画面の洗浄、浮き上がり接着、耳（画布端）補強、変形修正、充填整形、補彩、ルースライニング</li> <li>額縁の洗浄</li> </ul>
朝倉摂	裸婦A	1950 (昭和25)	紙本彩色	114.0×144.0	第3回創造美術展	仲島溪雲堂	<ul style="list-style-type: none"> <li>画面の洗浄、破損修復、裏打ち</li> <li>額縁の洗浄、破損修復</li> <li>裏面の絵の取り外し、破損修復、裏打ち、額縁の新調</li> <li>裏面に貼り付けられていた野口昂明（1909-1982）の人物画を取り外し、別に額装</li> </ul>
朝倉摂	仲間	1960 (昭和35)	彩色・画布	131.0×197.0	第4回日本現代美術展	後藤アート工房	<ul style="list-style-type: none"> <li>画面の洗浄、浮き上がり接着、耳（画布端）補強、補彩、ルースライニング</li> <li>額縁の新調</li> </ul>

## 8. 美術資料等の調査及び研究

美術館の企画展やコレクション展などの展覧会活動の根幹には、学芸員による調査・研究の積み重ねが必要である。収蔵品の活用にかかわる調査・研究、また展覧会の計画に基づきおこなう美術資料の調査・研究など主として、平成29年度は以下のような調査・研究活動をおこなった。

### ●収蔵品の活用にかかわる調査・研究

#### ・『大分県立美術館研究紀要 第2号』を刊行

県出身作家を中心とした収蔵作品等について、調査・研究した研究論文や作品解説を執筆。

(期間2017年4月～2018年3月)

#### ・収蔵品のコンディションチェックや整理

旧大分県立芸術会館より移送した図書および美術作品、作家資料等のコンディションチェックや整理、調査を継続的におこない、収蔵品の状態把握に努め、コレクション展の内容の充実等へつなげた。(期間2017年4月～2018年3月)

### ●展覧会の計画に基づきおこなう美術資料等の調査・研究

#### ・アメリカ調査出張(美術館連絡協議会助成)

美術館連絡協議会の「2017年度海外研修派遣」の助成により、担当者が海外出張した。「イサム・ノグチの海外所在作品の調査」という研究テーマで採択され、イサム・ノグチ庭園美術館(ニューヨーク)の協力を得て、開催予定のイサム・ノグチに関する企画展への借用予定作品の調査や、アーカイブ資料等の調査を同館にておこなった。

(期間2017年5月8日～5月30日)

#### ・オランダ調査出張

担当者が海外出張し、将来的な企画展への出品依頼の交渉、海外館との協力関係の構築、展示作品の調査などをおこなった。訪問館は以下のとおり。マルセル・ワンダース スタジオ、セントラルミュージアム・ユトレヒト。

(期間2017年8月28日～9月1日)

#### ・企画展のカタログ製作

展覧会のための国内・海外調査等を踏まえ、「イサム・ノグチ」展のカタログの執筆・編集作業をおこなった。

(期間2017年6月～10月)

## 9. 収蔵品貸出一覧

作者名	作品名	制作年	貸出期間	貸出先	展覧会名等
東郷青児	手術室	1930年	平成29年7月8日 ～9月3日	ふくやま美術館	生誕120年 東郷青児展
			平成29年9月16日 ～11月12日	東郷青児記念 損保ジャパン日本興亜美術館	
			平成29年11月23日 ～平成30年2月4日	久留米市美術館	
			平成30年2月16日 ～4月15日	あへのハルカス美術館	
田能村竹田	栄貴萬年図	文化8年(1811)	平成29年4月17日 ～6月12日	吹田市立博物館	開館25周年記念 春季特別展「田能村竹田展—吹田・なにわを愛した文人画家」
田能村竹田	蘆雁図	文政末期 ～天保初期			
田能村竹田	山陰夜雪図	天保5年(1834) 頃			
浦上玉堂	山水図	江戸時代後期頃			
谷口晶之	滔'08- II	2008年	平成29年10月23日 ～11月5日	大分県立美術館 3階展示室B	第11回多摩美術大学校友会九州地区校友会展

## 10. IPMへの取り組み

IPM (Integrated Pest Management) は、日本語では、“総合的有害生物管理”と訳される。さまざまな方法を使って有害生物の個体数を被害のない程度に制限していく管理法のことである。文化財の生物被害防止のための燻蒸剤として臭化メチルが利用されてきたが、これがオゾン層破壊物質に指定され、先進国では2004年末で全廃された。

これまで、燻蒸による一斉駆除が生物被害対策の定番であった。つまり、被害が起こってしまったからの「処置中心」の考え方である。しかし、世界のミュージアムでは、地球環境や生態系に問題を起こす可能性がある薬剤による駆除に頼るのではなく、日々の清掃、整理、館内環境のモニタリングを中心とした日常的な管理のもと、被害を未然に防ぐような「予防対策中心」の考え方が重視され、これが総合的な害虫対策方法を採用するミュージアムIPMの基本的な考え方となっている。

大分県立美術館では、学芸グループのサポーター、イカリ消毒(株)とともに、館全体に設置する約300個の虫トラップを月1回交換し、館内環境のモニタリングを継続している。この分析データをもとに、美術館スタッフとイカリ消毒(株)による毎月のモニタリング報告会をおこない、問題箇所の清掃強化等の対策をとっている。

### ●九州博物館協議会 学芸員・事務職員研修会

第47回目の九州博物館協議会が大分県立美術館で開催された。今回の研修会のテーマは「博物館のIPMについて」というものであった。文化財保存を専門とする本田光子氏と稗田優生氏を講師に迎え、下記の内容にてIPMについての講演をおこなった。また事例報告として、当館が開館以来、サポーターと取り組んできたIPM活動の概要や環境データの実測値などが担当者から報告された。保存専門の学芸員を配置できない美術館・博物館も多いため、積極的な意見交換や質疑応答があった。

講演1「ミュージアムIPMの現状と課題」

講師：九州国立博物館名誉会員 本田光子 氏

講演2「文化財の虫菌被害と対策」

講師：大分県立歴史博物館学芸員 稗田優生 氏

日時：平成29年10月19日(木) 15:00～17:00

場所：大分県立美術館2階研修室

参加者：九州各県の博物館関係者45名



設置用の虫トラップを作成する様子



虫トラップの館内設置・回収作業

## 11. 情報コーナー

美術館の2階に「情報コーナー」を設け、目で楽しむブックギャラリーとして、絵の具の素材となる鉱物や植物の図鑑、自然科学・大分の生活・日本人の心など独自のテーマで収集した書籍を展示している。書籍の貸出はおこなっていないが、情報コーナー内で閲覧することができる。係員が常駐しており、閲覧の受付、情報端末の利用、館内の案内についての相談を受けている。

### ・ 開室日・開室時間について

原則無休。(展示替え・図書整理等により、臨時休室あり)  
開室時間 10:00 - 19:00 金・土曜日 20:00 まで

### ・ 情報端末(タブレット)の利用

情報コーナー内で利用できるタブレットを貸し出している。  
蔵書検索、作品検索、館内情報検索ができる。

### ・ 利岡コレクションの展示

情報コーナー内には、美術を身近に感じてもらえるよう、現代美術のコレクターである利岡誠夫氏が収集した作品＝利岡コレクションを展示している。



©Hiroyuki Hirai

### 平成29年度 情報コーナー 利岡コレクション展示作品

作家名	作品名	制作年	素材・技法	サイズ
O Jun	non title	2000	鉛筆、紙	38.0×27.5
杉戸 洋	STAGE A	1997	油彩、紙、キャンバス	22.0×22.7
杉戸 洋	STAGE B	1997	アクリル、顔料、紙、パネル	23.0×25.0
設楽知昭	Camera-部屋-	2001	油彩、ポリエステルフィルム	37.0×54.0×3.5
福岡道雄	反の石	1995～	FRP、アルミ	(銅)19.0×20.0×13.0/(石の形)2.8
松井紫朗	作品の形	1990	木	42.5×36.5×8.6
イリヤ・カバコフ	"They are looking downwards 彼らはのぞきこんでいる"	1999	磁器	23.2×33.4×8.0
林 良一	作品名不詳	2001	銅、着彩	21.5×20.0×3.5
南 新也	Untitled	2006	楠、鏡	18.0×9.5×9.5
カタリーナ・フリッチェ	Madonna	1982	彩色、石膏	30.0×8.0×8.0
遠藤利克	鉱物	1986	アクリル、鉛筆、板	45.0×29.5
藤本由紀夫/森村泰昌	「モナ・リザとトランプが与えられたとせよ」再び	2004	トランプ、ハーネミュール紙	29.0×21.0
Ben Nicolson	Large Jug, small Mug[also known as Rafael]	1966	エッチング、紙	20.0×21.0
Simon Patterson	Ben Nicholson	1998	シルクスクリーン、ジェッソ、キャンバス	40.8×30.8
藤本由紀夫	PACKED DISK 1981-1992 OLIVIER MESSIAEN / QUATOUR POUR LA FIN DU TEMPS SIDE 1	1992	ガラス、樹脂	35.0×35.0
MEL BOCHNER	PRIMER	1995	シルクスクリーンプリント、紙	各25.0×17.5
太田三郎	Weather Map Stamps from 7 to 20 October 1990	1990	プリント、紙	28.3×12.8
シンディ・シャーマン	Untitled (Madonna)	1997	写真	17.7×13.0
エリザベス・ベイトン	MARTIN (southold)	1997	水彩、紙	30.4×22.8
鷺見 麿	第一級恋愛罪 青紀・まさよ	1993	ミクストメディア	各26.0×20.0×3.0
北野 謙	Our Faces / だんじりの人々	2002	写真	35.3×27.7
田中朝子	ノボル	2000	ゼラチンシルバープリント、木製パネル	16.0×16.0×5.5
田中朝子	ノボル	2000	ゼラチンシルバープリント、木製パネル	16.0×16.0×5.5
Christo	梱包されたライヒスターク	1995	印刷物にサイン	各40.0×30.0
安齋重男	1982.10/パオリーニのパフォーマ ンス、パオリーニのポートレート	1982	銀塩プリント	各19.5×13.5
鎌田 仁	作品名不詳	2007	彩色木彫、エッチング	(木彫)13.0×9.0×7.0/(版画)7.8×5.8
ビエール・アレシンスキー	Lieu Dit	1988	カラーエッチング、アクアチント、紙	30.0×22.4
Alberto Burri	acqua forte 5	1976	エッチング、紙	20.8×14.0
Alberto Burri	acqua forte 2	1976	エッチング、紙	21.0×14.0
Alberto Burri	acqua forte 6	1976	エッチング、紙	22.0×15.0
Alberto Burri	acqua forte 7	1976	エッチング、紙	20.6×13.8
Jean Dubuffet	ELEGIES	1946	リトグラフ、本	(リトグラフ)21.5×33.5/(本)22.4×17.3

作家名	作品名	制作年	素材・技法	サイズ
内藤 礼	遠さの下、光の根はたいら	1989	色鉛筆、紙	33.2×24.2
吉村大地	作品名不詳	2005	鉛筆、コンテ、紙	各21.0×30.8
池田真規子	MI-00-01	2000	紙、アクリル、布	18.0×16.7
菅野由美子	KITE.10	1990	コラージュ、紙、鉛筆、他	48.0×37.5
川上真緒	空をみてたら10秒後にでてくるむし	2007	水彩、ペン、紙	29.0×38.5
山本桂輔	Drawing No.288	2003	アクリル、紙	13.1×18.0
片淵綾香	ドローイング	2012	水彩、色鉛筆など	10.0×14.7
桑原正彦	海岸	1999	油彩、綿布	24.5×41.0
YUKO YAMASHITA	1975.2.6	1995	プリント、紙	7.5×15.0/8.0×16.0/8.5×17.0
渡辺紅月	サーカス	制作年不詳	彩色、銅、木	23.5×11.5×4.0
岡 晋司	Root	1990	鉄、樫	9.0×5.0×23.0
作者不詳	ペルーチャンカイ人形	制作年不詳	布、木	7.8×4.0×28.0
伊庭靖子	UNTITLED	2008	油彩、キャンバス	32.0×41.0
関口敦仁	L'ÉPIDERME TV122	1992	写真、フロッピーディスク	39.2×55.6
児玉靖枝	1987-31 natura morta	1987	油彩、キャンバス	53.4×53.2
Damien Hirst	RELATIONSHIPS	2007	プリント、ペン、ガラス、球、紙	(指示書)20.0×20.0/ (ガラス)14.5×径6.2/球径4.0
オノデラ ユキ	Portrait de Tripes no.2 「cameraChimera」	1994	プリント、紙	21.3×30.8
井上あかり	林檎	制作年不詳	陶器	12.0×11.0×11.0
井上あかり	器(コップ・鉢・皿)	2005	陶器	16.3×11.5/5.2×21.5/1.3×29.3
庄司 達	二つのロックグラスの中の積層 I	2000	ガラス、布	各9.0×7.5
川井昭夫	photo-painting 叢06-26	2006頃	FRPパネル、油彩、ミクストメディア	15.0×16.0×2.5
長尾浩幸	Head	1999	麻にアクリル	17.0×22.0
北尾博史	物の部品 ソラノシオリ	2007	鉄、本	35.0×22.5×8.8
笠原恵美子	A flower of stone	制作年不詳	鏡、陶器ほか	30.0×50.0×6.0
KAREN KILIMNIK	Dawn	1999	彩色された磁器	径26.3
太田三郎	Weather Map Stamps from 7 to 20 October 1990	1990	プリント、紙	28.3×12.8
篠原有司男	Ultra-violet紫外線	1975	樹脂	13.0×10.3×12.8
英 ゆう	Forest-4	2005	エッチング、モノプリント、紙	35.5×33.0
Cy Twombly	Natural History Part II	1975-1976	リトグラフ、一部手書き	76.0×56.5
三村逸子	インクの鏡	1985	エッチング、紙	21.9×15.9
碓井ゆい	チョコレートの古着「ワンピース」	2006	ミクストメディア	12.4×8.5×2.7

## 12. ショップ&カフェ

### OPAM Museum Shop (オーパム ミュージアムショップ)

展覧会図録やポストカードの他、「アート・トゥー・ウェア」(着るアート)「アート・トゥー・プレイ」(遊ぶアート)「アート・トゥー・イート」(食べるアート)をテーマに、大分県内を中心とした事業者やアーティストとコラボレーションしたOPAMオリジナルの商品をとりそろえている。

委 託 先：OPAM MUSEUM SHOP 運営共同企業体  
(株式会社千代田 及び 株式会社オークコーポレーション)

場 所：1階アトリウム

営業時間：10：00－18：00

定 休 日：不定休(原則年中無休、臨時休業日あり)



### café Charité (カフェ シャリテ)

フランス語で「慈悲」「博愛」という意味の60席のカフェで、ランチメニュー、カフェメニューを用意。大分県久住高原の自社農園で育った新鮮野菜や豊後牛をふんだんに使った安心・安全で身体にやさしいお料理を提供している。

委 託 先：社会福祉法人 博愛会

場 所：1階アトリウム(ドリンクメニュー)、2階(レストラン)

営業時間：11：00－17：00(ランチタイム 11：00－14：00)

定 休 日：第2・4月曜日





## 13. 広 報

### 【パブリシティ件数】

新聞：198件、雑誌：114件、テレビ：27件、ラジオ：10件、ウェブ：130件、その他：4件 合計：483件

### 【マスコミ向け内覧会】

1. 何必館コレクション 北大路魯山人展 ー和の美を問うー  
2017年4月15日(土) 9：30～10：00
2. 素描の魅力 ー作家のアトリエからー  
2017年6月28日(水) 9：30～10：30
3. ジブリの大博覧会 ～ナウシカからマーニーまで～  
2017年7月6日(木) 15：00～19：00
4. 20世紀の総合芸術家 イサム・ノグチ ー彫刻から身体・庭へー  
2017年11月17日(金) 10：30～11：00
5. 歌心と絵ごろの交わり二豊路 漂泊の画人 佐藤 溪 と 俳人 種田山頭火  
2018年2月9日(金) 9：30～10：30

### 【ホームページのアクセス数】

平成29年度 セッション数 283,283 ページビュー数 1,561,872

### 【Facebook ページいいね！数】

平成29年度(2018年3月31日現在) 6,938

## 14. 施設利用状況

### 自主事業(企画展)

会期	利用目的	利用者	展示室	利用者数
4月15日～6月11日	何必館コレクション 北大路魯山人一和の美を問う一	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団	展示室B	14,615
6月28日～7月30日	素描の魅力ー作家のアトリエから	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団	展示室B	2,736
7月7日～9月3日	ジブリの大博覧会 ～ナウシカからマリーまで～	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団	展示室A	194,564
11月17日 ～平成30年1月21日	20世紀の総合芸術家 イサム・ノグチ 一彫刻から身体・庭へ	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団	展示室A	11,015
2月9日～3月11日	歌心と絵ごころの交わり 一豊路 漂泊の画人・佐藤溪と俳人・種田山頭火	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団	展示室B	3,068
計				225,998

### コレクション展

会期	利用目的	利用者	展示室	利用者数
4月7日～6月6日	コレクション展Ⅰ 響き合う色彩	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団	展示室C	6,865
6月9日～8月1日	コレクション展Ⅱ 水に憩う	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団	展示室C	5,405
8月4日～10月3日	コレクション展Ⅲ 躍動するカタチ	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団	展示室C	5,322
10月6日～12月5日	コレクション展Ⅳ 自然への憧憬	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団	展示室C	5,166
12月8日 ～平成30年2月6日	コレクション展Ⅴ コレクションの醍醐味	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団	展示室C	3,938
2月9日～4月10日	コレクション展Ⅵ 和の心	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団	展示室C	3,951
計				30,647

### 貸 館

会期	利用目的	利用者	展示室	利用者数
4月4日～4月9日	大琳50年の軌跡と仲間たち 一書の臨書・創作・教育・研究を中心に一	臨書創作教育研究協議会	展示室AB	4,563
4月25日～4月30日	日本画苑の会展	日本画苑の会	展示室A	650
4月27日～4月30日	公益財団法人書道芸術院創立70周年記念役員作品巡回展・平成29年度第21回書道芸術院九州支局展	公益財団法人書道芸術院	展示室A	600
5月2日～5月7日	第6回新進気鋭の書作家「大分の若い風」展	新進気鋭の書作家「大分の若い風」	展示室A	1,507
5月9日～5月14日	第28回豊の国ねりんピック 美術展	大分県社会福祉協議会	展示室A	1,327
5月16日～5月21日	2017春季大分県美術展 日洋彫工展	大分県美術協会日洋彫工部会	展示室A	3,673
5月23日～5月28日	2017春季大分県美術展 書道展	大分県美術協会書道部会	展示室A	2,002
5月30日～6月4日	2017春季大分県美術展 写真展	大分県美術協会写真部会	展示室A	1,476
6月11日	TED×kotobukimachi	Atom 竹内悠馬	展示室A	120
6月13日～6月18日	第44回行動大分作家展	行動大分作家協会	展示室A	1,221
8月9日～8月13日	第45回六県連合書作展	福岡教育大学書道科 六県連合書作会	展示室B	800
8月11日～8月13日	第17回大分県由源大作書展/鶴崎双雲書展	鶴崎双雲書道会	展示室B	900
8月15日～8月20日	第66回大分県学校書写大会	大分県書写書道教育研究協議会	展示室B	12,499
8月22日～8月27日	第35回高山辰雄賞ジュニア美術展	高山辰雄賞ジュニア美術展実行委員会	展示室B	5,572
8月29日～9月3日	大分二紀展2017	(一社)二紀会大分支部	展示室B	3,163
8月29日～9月3日	桑原千代子・畑佳代子 親娘作品展 ～押し花とパッチワークキルト～	畑 佳代子	展示室B	2,647
9月5日～9月10日	'17(第48回)大分自由美術展	大分自由美術	展示室B	701
9月5日～9月10日	2017大分県美術協会書道部会 大分支部展	大分県美術協会書道部会大分支部	展示室B	1,100
9月12日～9月17日	第48回大分平和美術展	大分県文化団体連絡協議会	展示室A	595
9月12日～9月17日	日中国交回復45周年記念 日中世代書画展	大分県書道学会	展示室A	1,015
9月12日～9月17日	大分県立芸術文化短期大学 交差展 ～art exhibition10～	大分県立芸術文化短期大学プロダクトデザインコース	展示室B	456
9月12日～9月17日	智書展	智ちゃん先生商店	展示室B	439
9月19日～9月24日	第69回毎日書道展九州展	毎日新聞西部本社事業部	展示室AB	5,858
10月1日～10月8日	第53回大分県美術展 書道展	大分県美術協会書道部会	展示室AB	3,385
10月10日～10月15日	第53回大分県美術展 写真展	大分県美術協会写真部会	展示室AB	2,290

## 貸 館

会期	利用目的	利用者	展示室	利用者数
10月17日～10月22日	第53回大分県美術展 日洋彫工展	大分県美術協会日洋彫工部会	展示室AB	4,627
10月24日～11月4日	多摩美が生んだ佐賀の三陶人展 青木龍山・森正洋・十四代 酒井田柿右衛門/同時開催 第11回九州地区多摩美術大学校友会展	多摩美術大学校友会 福岡支部事務局	展示室B	1,509
10月27日～11月5日	1人ひとりのもつ可能性を活かす仕組みを考えるアート展Action!/グッドジョブ展	大分県国民文化祭・障害者芸術文化祭局	展示室A	2,288
11月7日～11月12日	第47回大分県日本画展	大分県日本画協会	展示室B	1,312
11月7日～11月12日	第26回大分創元展	大分創元会	展示室B	1,507
11月13日～11月19日	第52回豊光会展	豊光会	展示室B	1,224
11月14日～11月19日	大分武漢友好美術展	NPO法人遊鳳国際文化交流協会	展示室B	822
11月21日～11月26日	第6回国展大分作家展	国展大分作家展	展示室B	821
11月21日～11月26日	芸術緑丘高等学校OPAM展一授業作品紹介一	大分県立芸術緑丘高等学校 美術科	展示室B	1,018
11月28日～12月3日	新潮流'17展	新潮流の会	展示室B	670
11月28日～12月3日	大塚静峰 悠久の書Ⅱ	大塚 静峰	展示室B	1,565
12月5日～12月10日	第6回大分の新女流書展	大分の新女流書展	展示室B	3,139
12月15日 ～平成30年1月28日	神の手●ニッポン展	株式会社大分放送	展示室B	15,706
1月30日～2月4日	第56回大分県立芸術文化短期大学 卒業・修了制作展	大分県立芸術文化短期大学 美術科	展示室AB	2,369
2月6日～2月12日	2018 別府大学 卒業制作展/同時開催「大分キャラクター大賞」展	別府大学文学部 国際言語・文化学科	展示室A	1,055
2月14日～2月18日	第69回大分県中学校書道展	大分県書写書道教育研究協議会	展示室A	8,044
2月20日～2月25日	第44回大分県中学校美術展	大分県中学校教育研究会 美術部会	展示室A	1,159
2月22日～2月25日	第22回大分県小中学生書道チャンピオン大会作品展並びに協賛展	大分県書写書道指導者連合会	展示室A	2,104
3月13日～3月18日	九州国画会写真展	九州国画会写真部	展示室A	898
3月20日～3月25日	姫野百李書作展	姫野 百李	展示室A	358
3月21日～3月25日	第37回大分県ジュニアデザイン展	大分県造形教育研究会	展示室A	2,917
3月27日～4月1日	SENten ネノキエイジ	大分県立芸術文化短期大学根之木研究室	展示室A	472
3月27日～4月1日	第3回驥の書展	驥の会	展示室A	882
3月27日～4月1日	YUKINORI IKENAGA SOLO EXHIBITION 「美しさを求めて」池島幸憲展	池島 幸憲	展示室B	531

計 115,556

4月1日～3月31日 アトリウム、カフェ、レストラン、情報コーナー等 無料スペースの利用を含めた総利用者数 合計 648,223

## 研修室

利用日	利用目的	利用者
4月8日	第69回毎日書道展九州展・陳列部会	毎日新聞西部本社事業部
4月24日	北大路魯山人×アストビ(有田焼の伝統技法で椿の絵付け体験)	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
5月20日	2017春季大分県美術展 日洋彫工展 表彰式	大分県美術協会
5月27日	産学官連携によるワークショップ	日本文理大学 地(知)の拠点整備事業
5月29日	全国障害者芸術・文化祭第4回企画運営委員会	大分県国民文化祭・障害者芸術文化祭局
6月4日	2017春季大分県美術展 写真展 表彰式	大分県美術協会
6月9日	平成29年度アクティブラーニング美術教育推進事業	大分県教育庁義務教育課
6月13日	平成29年度アクティブラーニング美術教育推進事業	大分県教育庁義務教育課
6月16日	平成29年度計画のお知らせと大分県中学校書写大会等の連絡	大分市小中学校書写教育研究会
6月24日	大分県私費外国人留学生「大分県スタディツアー」ワークショップ	大学コンソーシアムおおいた
6月27日	平成29年度アクティブラーニング美術教育推進事業	大分県教育庁義務教育課
6月29日	平成29年度アクティブラーニング美術教育推進事業	大分県教育庁義務教育課
6月30日	平成29年度アクティブラーニング美術教育推進事業	大分県教育庁義務教育課
7月4日	平成29年度幼稚園新規採用教員研修に係る園外研修「造形活動の指導」	大分県教育庁義務教育課

研修室

利用日	利用目的	利用者
7月8日	ジブリの大博覧会 講演会	ジブリの大博覧会 大分展 実行委員会
7月11日	平成29年度アクティブラーニング美術教育推進事業	大分県教育庁義務教育課
7月12日	平成29年度幼保連携型認定こども園新規採用保育教諭研修「造形活動の指導」	大分県福祉保健部こども未来課長
7月13日	平成29年度アクティブラーニング美術教育推進事業	大分県教育庁義務教育課
7月15日	ジブリの大博覧会 講演会	ジブリの大博覧会 大分展 実行委員会
7月18日	平成29年度アクティブラーニング美術教育推進事業	大分県教育庁義務教育課
7月22日	ジブリの大博覧会 講演会	ジブリの大博覧会 大分展 実行委員会
7月26日	うつくし作戦 うつくしショーウィンドー関連イベント フロシキの包み方講座	大分県庁うつくし作戦推進課
7月27日	平成29年度ステップアップ研修Ⅰ「美術館・教科」選択(小)及びテーマ別研修「美術館・教科」選択研修(小)	大分県教育センター
8月17日	OPAM夏休み特別講座「流れの不思議」	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
8月19日	産学官連携によるワークショップ	日本文理大学 地(知)の拠点整備事業
8月22日	第35回高山辰雄賞ジュニア美術展 表彰式	高山辰雄賞ジュニア美術展実行委員会
8月30日～9月1日	大分県立芸術文化短期大学 文化ビジネス実習ワークショップ	大分県立芸術文化短期大学
9月1日	アーツ・コンソーシアム・トーク アーティスト目(め)講演企画	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
9月16日	産学官連携によるワークショップ	日本文理大学 地(知)の拠点整備事業
9月18日	第69回毎日書道展九州展 展示準備	毎日新聞西部本社事業部
9月26日	平成29年度アクティブラーニング美術教育推進事業	大分県教育庁義務教育課
9月30日	ReLIFE@おおいたプロジェクト	おおいたアートシーン創出イベント実行委員会
10月3日	平成29年度アクティブラーニング美術教育推進事業	大分県教育庁義務教育課
10月6日	大分駅陶板画設置 トークイベント	九州旅客鉄道株式会社 広報部
10月7日	ReLIFE@おおいたプロジェクト	おおいたアートシーン創出イベント実行委員会
10月14日	サイエンスラボ	少年少女科学体験スペース オーラボ
10月15日	第53回大分県美術展 写真展 表彰式	大分県美術協会
10月17日	平成29年度アクティブラーニング美術教育推進事業	大分県教育庁義務教育課
10月19日	平成29年度第47回九州博物館協議会学芸員・事務職員研修会	九州博物館協議会
10月21日	アートマネジメント講座 入門編	NPO法人 BEPPU PROJECT
10月22日	第53回大分県美術展 日洋彫工展 表彰式	大分県美術協会
10月24日	平成29年度アクティブラーニング美術教育推進事業	大分県教育庁義務教育課
10月26日	平成29年度アクティブラーニング美術教育推進事業	大分県教育庁義務教育課
10月30日	出前アート大学「見て、感じて、楽しい名前をつけてみよう！」作業	多摩美術大学校友会
11月7日	平成29年度アクティブラーニング美術教育推進事業	大分県教育庁義務教育課
11月11日	アートマネジメント講座 入門編	NPO法人 BEPPU PROJECT
11月12日	第47回大分県日本画展 授賞式	大分県日本画協会
11月14日	湖北美術交流会 in OPAM	NPO法人 遊鳳国際文化交流協会
11月16日	平成29年度アクティブラーニング美術教育推進事業	大分県教育庁義務教育課
11月17日	イサム・ノグチー彫刻から身体・庭へー 関連イベント(国際シンポジウム)	イサム・ノグチ展実行委員会
11月18日	おおいた温故知新2017 大分の先人たちの知性と感性に学ぶ vol.1	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
11月22日	第2回チラシカ博士認定事業 作品作りワークショップ	株式会社大分合同折込広告センター
11月23日	まちなかGO アートをみつけたい	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
11月30日	第65回全国博物館大会 分科会	公益財団法人日本博物館協会
12月1日～12月2日	視覚障害者とつくる美術鑑賞ワークショップ in 大分	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
12月3日	イサム・ノグチー彫刻から身体・庭へー 関連イベント(レクチャー)	イサム・ノグチ展実行委員会
12月4日～12月5日	指導者のためのビジネス企画力・創造力向上セミナー	大分県教育庁高校教育課
12月6日～12月8日	国民文化祭プレイベント ワークショップ 絵馬を描こう!!	大分の新女流書展
12月9日	産学官連携によるワークショップ	日本文理大学 地(知)の拠点整備事業
12月10日	国民文化祭プレイベント ワークショップ 絵馬を描こう!!	大分の新女流書展
12月14日	平成29年度アクティブラーニング美術教育推進事業	大分県教育庁義務教育課
12月16日	六郷満山開山1300年記念「鬼会面ー鬼と仏が福を招くー」講演会	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団

利用日	利用目的	利用者
12月23日	アートマネジメント講座 入門編	NPO法人 BEPPU PROJECT
1月6日	六郷満山開山1300年記念「鬼会面一鬼と仏が福を招く」講演会	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
1月13日	アートマネジメント講座 入門編	NPO法人 BEPPU PROJECT
1月14日	～未来に夢 宇宙から～ JAXA タウンミーティング in 大分	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
1月16日	平成29年度アクティブラーニング美術教育推進事業	大分県教育庁義務教育課
1月19日	カルチャーニッポン シンポジウム in 大分	大分県芸術文化スポーツ振興課
1月20日	イサム・ノグチー彫刻から身体・庭へー 関連イベント(レクチャー)	イサム・ノグチ展実行委員会
1月27日	ポスターコンクール表彰式	山!川!海!を守り育てようポスターコンクール実行委員会
2月3日	芸短デザインスクール/卒業・修了制作展 with LOVE & PEACE	大分県立芸術文化短期大学
2月11日	創造県おおいた大報告会	大分県知事
2月17日	アートマネジメント講座 入門編	NPO法人 BEPPU PROJECT
2月18日	「歌心と絵ごころの交わり」関連イベント 座談会「旅と芸術、佐藤溪と山頭火を語る」	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
2月20日	愛媛西伊予・大分中部地域間交流促進協議会 第2回合同会議	愛媛西伊予・大分中部地域間交流促進協議会
3月10日	アートマネジメント講座 入門編	NPO法人 BEPPU PROJECT
3月17日	美術による学び研究会 ミニ in 大分	美術による学び研究会
3月18日	九州国画写真展 トークセッション及び授賞式	九州国画会写真部
3月21日	県立屋内スポーツ施設 魅力探究ワークショップ	大分県教育庁屋内スポーツ施設建設推進室
3月24日～3月25日	H29年度Bスクエア入居生による竹展示会ワークショップ	大分県産業科学技術センター
3月26日	国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭の開催に向けた企画会議	国民文化祭・障害者芸術・文化祭実行委員会

#### アトリエ

利用日	利用目的	利用者
7月28日	うつくし作戦 うつくしショーウィンドー関連イベント OPAM夏休み子どもワークショップ	大分県うつくし作戦推進課
8月2日	夏休みKIDS program ケーキ箱のお部屋づくり	大分県インテリアコーディネーター協会
8月8日	うつくし作戦 うつくしショーウィンドー関連イベント OPAM夏休み子どもワークショップ	大分県うつくし作戦推進課
8月21日	平成29年度中堅教諭等資質向上に係る園外研修 「豊かな感性と表現を育む保育」	大分県教育庁義務教育課
10月19日	平成29年度アクティブラーニング美術教育推進事業	大分県教育庁義務教育課
12月5日	国民文化祭プレイベント ワークショップ 絵馬を描こう!!	大分の新女流書展
1月31日	平成29年度幼保連携型認定子ども園中堅等資質向上研修 「豊かな感性と表現を育む教育・保育」	大分県福祉保健部子ども未来課

#### アトリウム

利用日	利用目的	利用者
4月26日～4月30日	my home town わたしのマチオモイ帖 大分展2017	田中 穰
4月28日～5月9日	緑のカーテン写真展 2017	大分県生活環境部うつくし作戦推進課
5月13日	第28回豊の国ねりんピック美術展 シルバーふれあい短歌・俳句・川柳展(表彰式)	社会福祉法人大分県社会福祉協議会
9月15日～9月17日	Katagami in the Silver Studio	Museum of Domestic Design & Architecture(MoDA)
9月16日～9月24日	JGDSA家具デザインコンテスト 受賞作品展2010～2016	NPO法人日本総合デザインサポート協会
9月30日～10月9日	ReLIFE@おおいたプロジェクト(第33回国民文化祭・おおいた2018 第18回全国障害者芸術・文化祭おおいた大会一年前イベント)	おおいたアートシーン創出イベント実行委員会
10月16日～10月22日	留学生と郷土料理	大分県生活保健部 人権同和対策課
10月21日～10月22日	鉄道模型大運転会2017 in OPAM	おおいたアートシーン創出イベント実行委員会
11月7日～11月12日	大分合同新聞広告賞	大分合同新聞社
11月14日～11月16日	子供国際交流展	NPO法人遊鳳国際文化交流協会
11月17日～11月19日	第76回大分県発明くふう展	一般社団法人大分県発明協会
11月17日～11月30日	大分アジア彫刻展「現代(いま)のかたち」	大分アジア彫刻展実行委員会
11月21日～11月26日	Enjoy!! モータースポーツ in OPAM	おおいたアートシーン創出イベント実行委員会

利用日	利用目的	利用者
11月21日～12月3日	まちなかGO アートをみつけたい	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
11月23日、12月9日	三味線「音和座」ミニコンサート	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
11月28日～12月10日	大分トリニータ in OPAM	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
12月6日 ～平成30年1月8日	六郷満山開山1300年記念「鬼会面ー鬼と仏が福を招くー」	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
12月22日～12月28日	第1回おおいた県おさかな絵コンテスト入賞作品展	大分県農林水産部漁業管理課
1月10日～1月28日	脱！人形～旅のはじまり～	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
1月11日～1月24日	平成29年明るい選挙啓発ポスターコンクール 優秀作品展展示会	大分県選挙管理委員会/大分県明るい選挙推進協議会
1月19日	カルチャーニッポン シンポジウム in 大分	大分県芸術文化スポーツ振興財団
1月26日～2月12日	山！川！海！を守り育てよう2017年度小学生ポスターコンクール	山！川！海！を守り育てようポスターコンクール実行委員会
1月30日～2月4日	芸短デザインスクール/卒業・修了制作展 with LOVE&PEACE	大分県立芸術文化短期大学
2月20日～2月25日	下島啓吾 樹の家具展 日本文理大学建築学科「スペースデザイン」作品展	日本文理大学 工学部 建築学科
3月13日～3月22日	青山学院大学陸上競技部 2018年春季大分キャンプ記念写真展 in OPAM	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
3月21日～3月25日	県内屋内スポーツ施設 魅力探究ワークショップ展示会	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
3月23日～3月25日	平成29年度 未来竹房B-スクエア入居者による展示「春と竹」展	大分県産業科学技術センター

## 15. 収支概要

### 正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産等運用益	1,872,508	2,040,000	▲167,492
基本財産受取利息	1,872,508	2,040,000	▲167,492
② 受取会費	13,009,500	15,757,500	▲2,748,000
受取友の会会員会費	13,009,500	15,757,500	▲2,748,000
③ 事業収益	403,766,014	374,351,029	29,414,985
施設利用料金収益	179,508,918	167,109,259	12,399,659
駐車場利用料金収益	148,748,060	129,158,340	19,589,720
チケット販売収益	62,085,050	63,409,684	▲1,324,634
ショップカフェ事業収益	5,924,502	5,424,654	499,848
その他事業収益	7,499,484	9,249,092	▲1,749,608
④ 受託事業収益	465,179,139	454,464,583	10,714,556
管理運営事業受託収益	454,179,139	454,464,583	▲285,444
その他受託事業収益	11,000,000	0	11,000,000
⑤ 受取補助金等	68,486,342	107,601,272	▲39,114,930
受取国庫補助金	26,077,455	22,118,253	3,959,202
受取地方公共団体補助金			
受取大分県補助金	9,445,000	7,650,000	1,795,000
協賛金収益	1,750,000	0	1,750,000
受取地方公共団体助成金	11,153,000	14,270,000	▲3,117,000
受取民間助成金	100,000	100,000	0
受取補助金等振替額	19,960,887	63,463,019	▲43,502,132
⑥ 受取負担金	62,042,725	6,350,686	55,692,039
受取負担金	62,042,725	6,350,686	55,692,039
⑦ 受取寄付金	13,021,606	16,197,341	▲3,175,735
受取寄付金	500,000	500,000	0
受取寄付金等振替額	12,521,606	15,697,341	▲3,175,735
⑧ 雑収益	9,435,358	11,319,853	▲1,884,495
受取利息	19,728	53,697	▲33,969
雑収益	6,009,215	7,880,585	▲1,871,370
賞与引当金戻入	3,406,415	3,385,571	20,844
経常収益計	1,036,813,192	988,082,264	48,730,928
(2) 経常費用			
① 事業費	1,029,607,949	975,920,643	53,687,306
役員報酬	5,067,200	10,720,349	▲5,653,149
給料手当	105,330,645	103,084,466	2,246,179
賃 金	64,425,436	63,183,334	1,242,102
福利厚生費	34,103,788	37,178,516	▲3,074,728
報償費	17,381,947	20,526,884	▲3,144,937
会議費	637,978	663,702	▲25,724
旅費交通費	16,818,401	22,259,289	▲5,440,888
交際費	0	7,770	▲7,770
通信運搬費	13,845,183	13,551,228	293,955
広告宣伝費	24,129,769	16,472,780	7,656,989
減価償却費			
車両運搬具減価償却費	1,727,108	1,376,996	350,112
什器備品減価償却費	911,737	1,036,352	▲124,615
リース資産減価償却費	2,931,552	2,931,552	0
什器備品費	2,707,646	2,885,230	▲177,584
印刷消耗費	30,887,382	36,291,963	▲5,404,581
修繕費	11,783,520	2,296,495	9,487,025
燃料費	337,890	273,082	64,808
光熱水費	143,493,288	133,448,102	10,045,186
使用料及び賃借料	51,995,954	61,621,099	▲9,625,145
保険料	5,481,845	5,502,400	▲20,555
手数料	10,316,588	12,396,457	▲2,079,869

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
工事請負費	486,000	1,313,280	▲827,280
租税公課	24,344,555	13,405,132	10,939,423
支払負担金及び助成金	71,716,125	53,637,421	18,078,704
支払寄付金	0	3,000,000	▲3,000,000
委託料	385,017,216	353,460,149	31,557,067
賞与引当金繰入	3,729,196	3,277,297	451,899
雑 費	0	119,318	▲119,318
② 管理費	8,102,129	9,758,060	▲1,655,931
役員報酬	1,266,800	1,261,600	5,200
給料手当	1,181,261	1,771,828	▲590,567
賃 金	579,149	522,170	56,979
退職給付費用	1,731,371	2,378,160	▲646,789
福利厚生費	758,553	780,568	▲22,015
報償費	337,080	347,906	▲10,826
会議費	15,379	212,381	▲197,002
旅費交通費	953,954	1,240,940	▲286,986
交際費	36,446	53,662	▲17,216
通信運搬費	112,329	113,128	▲799
印刷消耗費	150,299	145,090	5,209
燃料費	23,406	22,505	901
使用料及び賃借料	487,607	448,958	38,649
保険料	78,974	62,787	16,187
手数料	23,106	25,169	▲2,063
租税公課	16,145	18,890	▲2,745
支払負担金及び助成金	228,400	223,200	5,200
賞与引当金繰入	121,870	129,118	▲7,248
経常費用計	1,037,710,078	985,678,703	52,031,375
当期経常増減額	▲896,886	2,403,561	▲3,300,447
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 引当金取崩額	26,635	0	26,635
退職給付引当金戻入	26,635	0	26,635
経常外収益計	26,635	0	26,635
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	26,635	0	26,635
当期一般正味財産増減額	▲870,251	2,403,561	▲3,273,812
一般正味財産期首残高	133,240,841	130,837,280	2,403,561
一般正味財産期末残高	132,370,590	133,240,841	▲870,251
II 指定正味財産増減の部			
① 受取補助金等	85,000,000	81,175,000	3,825,000
受取地方公共団体補助金			
受取大分県補助金	85,000,000	81,175,000	3,825,000
② 受取寄付金	5,000,000	60,000	4,940,000
受取寄付金	5,000,000	60,000	4,940,000
③ 基本財産等運用益	19,981	22,248	▲2,267
基本財産受取利息	19,981	22,248	▲2,267
④ 特定資産運用益	2,498,802	3,825,072	▲1,326,270
文化事業基金受取利息	1,514,280	2,552,393	▲1,038,113
国際交流推進基金受取利息	984,522	1,272,679	▲288,157
⑤ 一般正味財産への振替額	▲32,482,493	▲79,160,360	46,677,867
一般正味財産への振替額	▲32,482,493	▲79,160,360	46,677,867
当期指定正味財産増減額	60,036,290	5,921,960	54,114,330
指定正味財産期首残高	673,093,041	667,171,081	5,921,960
指定正味財産期末残高	733,129,331	673,093,041	60,036,290
III 正味財産期末残高	865,499,921	806,333,882	59,166,039



## 16. 組織・名簿

### 公益財団法人 大分県芸術文化スポーツ振興財団 役員等名簿 (H30.3現在)

#### 1. 評議員

広瀬 勝貞 (大分県知事)  
立花 旦子 (いつき法律事務所弁護士)  
西 太一郎 (三和酒類株式会社取締役名誉会長)  
小手川 強二 (フンドーキン醤油株式会社代表取締役社長)  
桑野 和泉 (一般社団法人由布院温泉観光協会会長、玉の湯代表取締役社長)

#### 2. 理事

理事長 佐藤 禎一 (元ユネスコ日本政府代表部特命全権大使、  
元文部事務次官、東京国立博物館名誉館長)  
専務理事 照山 龍治 (公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団専務理事)  
理事(総合文化センター館長) 中山 欽吾 (大分県立芸術文化短期大学理事長)  
理事(美術館長) 新見 隆 (武蔵野美術大学芸術文化学科教授)  
理事 上原 恵美 (京都橘大学名誉教授)  
理事 戸口 勝司 (大分県芸術文化振興会議理事長)  
理事 板井 良助 (但馬屋代表取締役社長)  
理事 日高 雅近 (大分県信用保証協会会長)  
理事 廣瀬 祐宏 (大分県企画振興部長)

#### 3. 監事

安部 茂 (いつき法律事務所弁護士)  
秦野 晃郎 (秦野会計事務所公認会計士)

#### 4. 美術資料収集委員

尾崎 正明 (茨城県近代美術館館長)  
仲町 啓子 (秋田県立近代美術館長、実践女子大学教授)  
後小路 雅弘 (九州大学教授)  
山下 裕二 (明治学院大学教授)  
森山 秀子 (久留米市美術館副館長兼学芸課長)  
田中 修二 (大分大学教授)  
日名子 金一郎 (大分県美術協会会長)

## 5. 職員

理事長	佐藤 禎一
専務理事	照山 龍治
理事兼美術館館長	新見 隆

### 財団本部

経営統括監兼総務課長兼企画室長	岡田 浩明
参与兼アーツ・ラボラトリー室長	三浦 宏樹
総務課 主幹	松尾 浩司
総務課 課長代理	塩月 孝子
施設課 課長	賀来 真
広報・連携推進課 課長	伊東 靖之
広報・連携推進課 課長代理	浜辺 千寿
広報・連携推進課広報室 室長	宇都宮 壽
企画室 企画監	木村 典之
企画室 主幹	松田 雄策

### 美術館管理課

課長(兼)	渡辺 修武
副課長	堀 智博
課長代理	太田 誠
総務担当	徳田ゆきの
総務担当	廣末 裕子
広報担当	後藤 有紗
美術館施設担当	幸野 眞也
美術館施設担当	前田香菜子
美術館施設担当	加藤 理恵
美術館施設担当	都甲 理香

### 美術館

副館長	渡辺 修武
副館長	加藤 康彦

### 学芸企画課

課長(兼)	加藤 康彦
企画監(兼)	木村 典之
企画監	古賀 道夫
主幹学芸員	吉田浩太郎
主幹学芸員	宗像 晋作
学芸員	梶原麻奈未
学芸員	木藤 野絵
学芸員	友永 尚子

### 教育普及グループ

主幹学芸員	榎本 寿紀
専門員(学芸員)	川人 未来
教育普及担当	野上 智美
学校連携担当	矢野 祥二

## 17. 関係法規

### 大分県立美術館の設置及び管理に関する条例

平成二十五年三月二十九日  
大分県条例第七号

大分県立美術館の設置及び管理に関する条例をここに公布する。  
大分県立美術館の設置及び管理に関する条例

#### (設置)

第一条 芸術文化創造の拠点として、優れた美術作品の鑑賞及び学習の機会を提供するとともに、創作活動及び作品発表等の支援を通じて、県民の感性や創造性を高め、もって文化を核とした地域力を高めるため、大分県立美術館(以下「美術館」という。)を設置する。

#### (位置)

第二条 美術館は、大分市寿町二番一号に置く。

#### (事業)

第三条 美術館は、次に掲げる事業を行う。

- 一 美術品及び美術に関する資料(以下「美術品等」という。)の収集、保管、展示及び利用に関すること。
- 二 美術品等に関する調査及び研究に関すること。
- 三 美術に関する情報の収集及び提供に関すること。
- 四 美術に関する講演会、講座等を開催すること。
- 五 美術館の施設及び設備(以下「施設等」という。)の利用に関すること。
- 六 学校及び他の美術館、博物館その他の文化施設等との連携に関すること。
- 七 前各号に掲げる事業のほか、美術館の目的を達成するために必要な事業

#### (指定管理者による管理)

第四条 知事は、地方自治法(昭和二十二年法律第六十七号)第二百四十四条の二第三項の規定により、法人その他の団体であって知事が指定するもの(以下「指定管理者」という。)に、美術館の管理に関する業務を行わせることができる。

#### (指定管理者が行う業務)

第五条 知事は、次に掲げる業務を指定管理者に行わせることができる。

- 一 第三条各号に掲げる事業の実施に関する業務
- 二 美術館の施設等の維持管理及び修繕に関する業務
- 三 美術館の利用の受付及び案内に関する業務
- 四 美術館の利用の許可に関する業務
- 五 美術館の利用の促進に関する業務
- 六 前各号に掲げるもののほか、知事が特に必要と認める業務

#### (管理の基準)

第六条 指定管理者は、次に掲げる基準により、美術館の管理に関する業務を行わなければならない。

- 一 関係法令及び条例の規定を遵守し、適正な管理運営を行うこと。
- 二 適切なサービスの提供を行うこと。
- 三 美術品等の管理を適切に行うこと。
- 四 美術館の施設等の維持管理を適切に行うこと。
- 五 業務に関連して取得した個人に関する情報を適正に取り扱うこと。

#### (利用の許可)

第七条 美術館の施設等を利用しようとするものは、指定管理者の許可を受けなければならない。

許可を受けた事項を変更しようとする場合も同様とする。

2 指定管理者は、前項の許可を受けようとするものが次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、美術館の利用を許可しないものとする。

- 一 秩序又は風俗を乱すおそれがあるとき。
  - 二 美術品等又は美術館の施設等を損傷し、又は滅失するおそれがあるとき。
  - 三 前二号に掲げる場合のほか、美術館の管理運営上支障があると認められるとき。
- 3 指定管理者は、第一項の許可に、美術館の管理上必要な範囲内で条件を付することができる。

#### (利用許可の取消し等)

第八条 知事は、次の各号のいずれかに該当する場合は、利用の許可を取り消し、又は利用を制限することができる。

- 一 前条第一項の許可を受けたもの(以下「利用者」という。)が、この条例若しくはこの条例に基づく規則又は同条第三項の条件に違反したとき。
- 二 利用者が、偽りその他不正な手段により前条第一項の許可を受けたとき。
- 三 前二号に掲げる場合のほか、管理上支障があると認められたとき。

2 知事は、前項の規定による許可の取消し等によって利用者が受けた損失については、補償しない。

#### (目的外利用等の禁止)

第九条 利用者は、許可された目的以外の目的に利用し、又はその利用する権利を譲渡し、若しくは転貸してはならない。

#### (原状回復義務)

第十条 利用者は、利用を終了したときは、速やかに原状に回復しなければならない。

#### (利用料金)

第十一条 利用者は、その利用に係る料金を納めなければならない。

- 2 所蔵作品展(美術館が所蔵する美術品等の展示をいう。以下同じ。)を観覧する者は、その観覧に係る料金を納めなければならない。
- 3 前二項の料金(以下「利用料金」という。)は、別表に定める額の範囲内で、指定管理者が定めるものとする。この場合において、指定管理者は、あらかじめ当該利用料金について知事の承認を受けなければならない。
- 4 知事は、指定管理者に利用料金をその収入として収受させるものとする。
- 5 指定管理者は、公用若しくは公共用又は公益のために利用し、又は観覧する場合で特別の理由があると認めるときは、利用料金を減額し、又は免除することができる。
- 6 指定管理者は、特別の理由があると認めるときは、利用料金の全部又は一部を還付することができる。

#### (損害賠償)

第十二条 美術品等又は美術館の施設等を損傷し、又は滅失した者は、知事の認定に基づき、その損害を賠償しなければならない。

#### (委任)

第十三条 この条例に定めるもののほか、美術館の利用に関し必要な事項は、規則で定める。

#### 附則

##### (施行期日)

1 この条例は、公布の日から起算して二年三月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。ただし、第四条から第六条まで、第十三条及び次項の規定は、公布の日から施行する。

##### (準備行為)

2 美術館の施設等の利用の許可に関し必要な行為は、この条例の施行の日前においても行うことができる。

別表(第十一条関係)

区 分			金 額	備 考	
展 示 室 A		— 日	二九、六〇〇円以上 四四、四〇〇円以下	1 展示室A及び展示室Bを利用する場合で、その面積の四分の三、二分の一又は四分の一の面積を利用するときの利用料金の額は、当該施設につき指定管理者が定めた利用料金の額に四分の三、二分の一又は四分の一を乗じて得た額とする。この場合、十円未満の端数は、切り捨てる。	
展 示 室 B		— 日	二九、六〇〇円以上 四四、四〇〇円以下		
ア ト リ ウ ム	二五〇平方メートル以内を利用する場合		三、八〇〇円以上 五、八〇〇円以下	2 入場料(入場料、会費、会場整理費その他名称のいかんを問わず入場者から徴収する入場の対価をいう。)を徴収する場合及び営利目的で利用する場合の利用料金の額は、当該施設につき指定管理者が定めた利用料金の額に百分の百四十を乗じて得た額以下の額とする。 3 学校(学校教育法(昭和二十二年法律第二十六号)第一条に規定する学校をいう。)並びに学校教育関係団体及び芸術・文化団体で指定管理者が定めるものが利用する場合の利用料金の額の範囲は、当該施設につき指定管理者が定めた利用料金の額以下とする。	
	二五〇平方メートルを超え五〇〇平方メートル以内を利用する場合		七、六〇〇円以上 一一、四〇〇円以下		
	五〇〇平方メートルを超え七五〇平方メートル以内を利用する場合		一一、四〇〇円以上 一七、二〇〇円以下		
	七五〇平方メートルを超えて利用する場合		一五、二〇〇円以上 二二、八〇〇円以下		
研 修 室		— 時 間	九五〇円以上 一、四五〇円以下	4 美術館の附属設備及び器具の利用料金については、別に規則で定める。	
ア ト リ エ		— 時 間	九五〇円以上 一、四五〇円以下		
駐 車 場			駐車時間三〇分ごとに 一五〇円以下	駐車時間が三十分以内である場合は、利用料金は徴収しない。	
所 蔵 作 品 展	個 人	— 般	— 人 — 回	三〇〇円以下	1 「大学生・高校生」とは、大学の学生、高等専門学校の学生、高等学校の生徒及びこれらに準ずる者をいう。 2 小学校及び中学校の児童又は生徒(これらに準ずる者を含む。)が観覧する場合の利用料金は、徴収しない。 3 県内の高等学校の生徒(これに準ずる者を含む。)並びに県内の小学校、中学校及び高等学校の児童又は生徒(これらに準ずる者を含む。)を引率する者が学校の教育課程に基づく教育活動として観覧する場合の利用料金は、徴収しない。 4 知事が別に定める障害者等及びその付添人等が観覧する場合の利用料金は、徴収しない。
		大学生・高校生	— 人 — 回	二〇〇円以下	
	団体(二〇人以上)	— 般	— 人 — 回	二五〇円以下	
		大学生・高校生	— 人 — 回	一五〇円以下	

## 大分県立美術館利用規則

平成二十五年六月十四日  
大分県規則第四十八号

大分県立美術館利用規則をここに公布する。  
大分県立美術館利用規則

### (趣旨)

第一条 この規則は、大分県立美術館の設置及び管理に関する条例（平成二十五年大分県条例第七号。以下「条例」という。）第十三条の規定により、大分県立美術館（以下「美術館」という。）の利用に関し必要な事項を定めるものとする。

### (利用時間)

第二条 美術館の利用時間は、午前十時から午後七時までとする。ただし、金曜日及び土曜日は、午前十時から午後八時までとする。

2 前項の規定にかかわらず、地下駐車場の利用時間は午前八時から午後十一時までとし、屋外駐車場の利用時間は午前零時から午後十二時までとする。

3 条例第四条に規定する指定管理者（以下「指定管理者」という。）は、特に必要があると認めるときは、臨時に前二項に規定する利用時間を変更することができる。この場合においては、あらかじめ知事の承認を受けなければならない。

### (休館日)

第三条 美術館は、無休とする。

2 指定管理者は、特に必要があると認めるときは、前項の規定にかかわらず、臨時に休館することができる。この場合においては、あらかじめ知事の承認を受けなければならない。

### (利用の許可の手続)

第四条 条例第七条第一項に規定する美術館の利用の許可に関する手続については、指定管理者が知事の承認を受けて別に定めるところによる。

### (行為の禁止)

第五条 美術館においては、次に掲げる行為をしてはならない。ただし、第三号から第六号までに掲げる行為について指定管理者の承認を受けたときは、この限りでない。

一 めいていし、若しくは大声を発する等他人に迷惑を及ぼし、又はそのおそれのある行為

二 美術品及び美術に関する資料並びに美術館の施設及び設備を毀損し、若しくは汚損し、又はそのおそれのある行為

三 危険物、動物その他他人に危害を及ぼし、又は迷惑となる物を持ち込むこと。

四 定められた場所以外で飲食し、喫煙し、又は火気を使用すること。

五 宣伝、物品の販売、募金その他これらに類する行為

六 その他知事が美術館の管理上必要と認めて禁止する行為

2 指定管理者は、前項の規定に違反した者に対し退館を命ずることができる。

### (保安の責任)

第六条 利用者は、利用者による入場者の整理、警備、設備の操作、保全等に伴い生じた事故については、責任を負わなければならない。

### (委任)

第七条 この規則に定めるもののほか、美術館の利用に関し必要な事項は、知事が別に定める。

### 附則

この規則は、条例の施行の日から施行する。

## 公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団定款

### 第1章 総則

#### (名称)

第1条 この法人は、公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団と称する。

#### (事務所)

第2条 この法人は、主たる事務所を大分県大分市に置く。

2 この法人は、理事会の決議によって、従たる事務所を必要な地に置くことができる。

### 第2章 目的及び事業

#### (目的)

第3条 この法人は、大分県立総合文化センター及び大分県立美術館を拠点として、県民の幅広い欲求に応えられる多様な文化事業やスポーツの振興に関する事業を実施するとともに、県民と外国人の相互理解と友好親善の増進に努め、もって潤いのある県民生活の創造と健やかで個性ある地域づくりに寄与することを目的とする。

#### (公益目的事業)

第4条 この法人は、前条の公益目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 大分県立総合文化センター及び大分県立美術館を拠点とした芸術文化振興事業
  - (2) 県民と外国人の相互理解と友好親善を図るための国際交流事業
  - (3) 県民のスポーツ意識の向上と多様な交流の場の創出を目的としたスポーツの振興に関する事業
  - (4) 地域活性化を図るための事業
  - (5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業
- 2 前項の事業については、大分県において行うものとする。

#### (収益目的事業)

第5条 この法人は、その公益目的事業の推進に資するため、次の収益目的事業を行う。

- (1) 公益目的事業以外の施設提供事業及び駐車場運営事業
- (2) その他公益目的事業の推進に資する事業

### 第3章 資産及び会計

#### (財産の種類)

第6条 この法人の財産は、基本財産及びその他の財産の2種類とする。

- 2 この法人の目的である事業を行うために不可欠な別表に掲げる財産は、この法人の基本財産とする。
- 3 基本財産は、この法人の目的を達成するために善良な管理者の注意をもって管理しなければならず、基本財産の一部を処分しようとするとき及び基本財産から除外しようとするときは、あらかじめ理事会において理事現在数の4分の3以上の決議を得、かつ、評議員会において評議員現在数の4分の3以上の決議を得なければならない。
- 4 その他の財産の中に、この法人が実施する事業に充てるため大分県文化スポーツ振興財団事業基金(以下「事業基金」という。)を設けることができる。
- 5 事業基金の一部を処分しようとするときは、あらかじめ理事会において理事現在数の3分の2以上の議決を得なければならない。

#### (財産の管理・運用)

第7条 この法人の財産の管理・運用は、理事長が行うものとし、その方法は理事長が理事会の決議により別に定めるものとする。

#### (事業年度)

第8条 この法人の事業年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

#### (事業計画及び収支予算)

- 第9条 この法人の事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類については、毎事業年度開始の日の前日までに、理事長が作成し、理事会の決議を経て評議員会の承認を受けなければならない。これを変更する場合も同様とする。
- 2 前項の書類については、主たる事務所及び従たる事務所に、当該事業年度が終了するまでの間備え置き、一般の閲覧に供するものとする。
  - 3 第1項の規定にかかわらず、やむを得ない理由により予算が成立しないときは、理事長は理事会の決議を経て、予算成立の日まで前年度の予算に準じ収入支出することができる。
  - 4 前項の収入支出は、新たに成立した予算の収入支出とみなす。
  - 5 第1項の書類については、毎事業年度開始の日の前日までに大分県知事に提出しなければならない。

#### (事業報告及び決算)

第10条 この法人の事業報告及び決算については、毎事業年度終了後、理事長が次の書類を作成し、監事の監査を受けた上で、理事会の承認を受けなければならない。

- (1) 事業報告
  - (2) 事業報告の附属明細書
  - (3) 貸借対照表
  - (4) 正味財産増減計算書
  - (5) 貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書
  - (6) 財産目録
- 2 前項の承認を受けた書類のうち、第1号、第3号、第4号及び第6号の書類については、定時評議員会に提出し、第1号の書類についてはその内容を報告し、その他の書類については、承認を受けなければならない。
  - 3 第1項の書類のほか、次の書類を主たる事務所に5年間、また、従たる事務所に3年間備え置き、一般の閲覧に供するとともに、定款を主たる事務所及び従たる事務所に備え置き、一般の閲覧に供するものとする。
    - (1) 監査報告
    - (2) 理事及び監事並びに評議員の名簿
    - (3) 理事及び監事並びに評議員の報酬等の支給の基準を記載した書類
    - (4) 運営組織及び事業活動の状況の概要及びこれらに関する数値のうち重要なものを記載した書類
  - 4 第1項各号、第3項各号に掲げる書類等は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律(以下「認定法」という。)第22条第1項の規定に基づき、毎事業年度の経過後3箇月以内に大分県知事に提出しなければならない。

#### (公益目的取得財産残額の算定)

第11条 理事長は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第48条の規定に基づき、毎事業年度、当該事業年度の末日における公益目的取得財産残額を算定し、前条第3項第4号の書類に記載するものとする。

## 第4章 評議員

### (定数)

第12条 この法人に評議員3名以上10名以内を置く。

### (評議員の選任及び解任)

第13条 評議員の選任及び解任は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律(以下「法人法」という。)第179条から第195条の規定に従い、評議員会において行う。

2 評議員を選任する場合には、次の各号の要件をいずれも満たさなければならない。

(1) 各評議員について、次のイからへに該当する評議員の合計数が評議員の総数の3分の1を超えないものであること。

- イ 当該評議員及びその配偶者又は三親等内の親族
- ロ 当該評議員と婚姻の届出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者
- ハ 当該評議員の使用人
- ニ ロ又はハに掲げる者以外の者であって、当該評議員から受ける金銭その他の財産によって生計を維持しているもの
- ホ ハ又はニに掲げる者の配偶者
- ヘ ロから二までに掲げる者の三親等内の親族であって、これらの者と生計を一にする者

(2) 他の同一の団体(公益法人を除く。)の次のイから二に該当する評議員の合計数が評議員の総数の3分の1を超えないものであること。

- イ 理事
- ロ 使用人
- ハ 当該他の同一の団体の理事以外の役員(法人でない団体で代表者又は管理人の定めのあるものにあつては、その代表者又は管理人)又は業務を執行する社員である者
- ニ 次に掲げる団体においてその職員(国会議員及び地方公共団体の議会の議員を除く。)である者
  - ① 国の機関
  - ② 地方公共団体
  - ③ 独立行政法人通則法第2条第1項に規定する独立行政法人
  - ④ 国立大学法人法第2条第1項に規定する国立大学法人又は同条第3項に規定する大学共同利用機関法人
  - ⑤ 地方独立行政法人法第2条第1項に規定する地方独立行政法人
  - ⑥ 特殊法人(特別の法律により特別の設立行為をもって設立された法人であつて、総務省設置法第4条第15号の規定の適用を受けるものをいう。)又は認可法人(特別の法律によって設立され、かつ、その設立に関し行政官庁の認可を要する法人をいう。)

3 評議員のうちには、理事のいずれか1名と親族その他特殊の関係がある者の数又は評議員のうちいずれか1名及びその親族その他特殊の関係がある者の合計数が評議員総数の3分の1を超えて含まれることにはならない。また、評議員には監事及びその親族その他特殊の関係がある者が含まれてはならない。

4 評議員に異動があったときは、2週間以内に登記し、登記事項証明書等を添え、遅滞なくその旨を大分県知事に届け出なければならない。

### (任期)

第14条 評議員の任期は、選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとし、再任を妨げない。

2 任期の満了前に退任した評議員の補欠として選任された評議員の任期は、退任した評議員の任期の満了する時までとする。

3 評議員は、第12条に定める定数に足りなくなるときは、任期の満了又は辞任により退任した後も、新たに選任された者が就任するまで、なお評議員としての権利義務を有する。

### (評議員に対する報酬等)

第15条 評議員に対して、各年度の総額が300,000円を超えない範囲で報酬を支給することができる。

2 評議員には、その職務を行うための費用を弁償することができる。

3 前2項に関し必要な事項は、評議員会において別に定める。

## 第5章 評議員会

### (構成)

第16条 評議員会は、すべての評議員をもって構成する。

### (権限)

第17条 評議員会は、次の事項について決議する。

- (1) 評議員、理事及び監事の選任及び解任
- (2) 理事及び監事の報酬等の額
- (3) 評議員に対する報酬等の支給の基準
- (4) 貸借対照表及び正味財産増減計算書の承認
- (5) 定款の変更
- (6) 残余財産の処分
- (7) 基本財産の処分又は除外の承認
- (8) その他評議員会で決議するものとして法令又はこの定款で定められた事項

### (開催)

第18条 評議員会は、定時評議員会として、毎事業年度の経過後3箇月以内に1回開催するほか、必要がある場合に開催する。

### (招集)

第19条 評議員会は、法令に別段の定めがある場合を除き、理事会の決議に基づき理事長が招集する。

- 2 評議員は、理事長に対し、評議員会の目的である事項及び招集の理由を示して、評議員会の招集を請求することができる。
- 3 評議員会を招集する場合には、理事長は、評議員会の開催日の1週間前までに、評議員に対して書面をもって通知しなければならない。
- 4 前項の規定にかかわらず、評議員全員の同意があるときは、招集の手続を経ることなく、評議員会を開催することができる。

### (議長)

第20条 評議員会の議長は、その評議員会において、出席した評議員のうちから選出する。

### (決議)

第21条 評議員会の決議は、決議について特別の利害関係を有する評議員を除く評議員の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

2 前項の規定にかかわらず、次の決議は、決議について特別の利害関係を有する評議員を除く評議員の3分の2以上に当たる多数をもって行わなければならない。

- (1) 監事の解任
- (2) 評議員に対する報酬等の支給の基準
- (3) 定款の変更
- (4) その他法令で定められた事項

3 第1項の規定にかかわらず、基本財産の処分又は除外の承認は、評議員現在数の4分の3以上に当たる多数をもって行わなければならない。

4 理事又は監事を選任する議案を決議するに際しては、各候補者ごとに第1項の決議を行わなければならない。理事又は監事の候補者の合計数が第23条に定める定数を上回る場合には、過半数の賛成を得た候補者の中から得票数の多い順に定数の枠に達するまでの者を選任することとする。

- 5 理事が評議員会の目的である事項について提案した場合において、その提案につき、その事項について議決に加わることができる評議員の全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、その提案を可決する旨の評議員会の決議があったものとみなす。
- 6 理事が評議員の全員に対して評議員会に報告すべき事を通知した場合において、その事項を評議員会に報告することを要しないことにつき、評議員の全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、その事項の評議員会への報告があったものとみなす。

#### (議事録)

第22条 評議員会の議事については、法令の定めるところにより議事録を作成する。

- 2 議事録には、議長のほか、出席した評議員のうちからその評議員会において選任された議事録署名人の1人以上が記名押印する。
- 3 第1項の規定より作成した議事録は、主たる事務所にその評議員会の日から10年間備え置かなければならない。また、従たる事務所には5年間備え置かなければならない。

## 第6章 役員

#### (役員設置)

第23条 この法人に次の役員を置く。

- (1) 理事 3名以上10名以内
- (2) 監事 2名以内
- 2 理事のうち1名を理事長、1名を専務理事及び1名を理事(企画調整担当)とする。
- 3 前項の理事長をもって法人法上の代表理事とし、専務理事及び理事(企画調整担当)をもって法人法第91条第1項第2号の業務執行理事とする。

#### (役員選任等)

第24条 理事及び監事は、評議員会の決議によって選任する。

- 2 理事長、専務理事及び理事(企画調整担当)は、理事会の決議によって理事の中から選定する。
- 3 理事のうちには、理事のいずれか1名及びその親族その他特殊の関係がある者の合計数が、理事総数(現在数)の3分の1を超えて含まれることにはならない。
- 4 他の同一の団体(公益法人又はこれに準ずるものとして政令で定めるものを除く。)の理事又は使用人である者、その他これに準ずる相互に密接な関係にある者である理事の合計数が、理事総数(現在数)の3分の1を超えて含まれることにはならない。監事についても同様とする。
- 5 監事には、この法人の理事(その親族その他特殊の関係がある者を含む。)及び評議員(その親族その他特殊の関係がある者を含む。)並びにこの法人の使用人が含まれてはならない。また、各監事は、相互に親族その他特殊の関係があってはならない。
- 6 理事又は監事に異動があったときは、2週間以内に登記し、登記事項証明書等を添え、遅滞なくその旨を大分県知事に届け出なければならない。

#### (理事の職務及び権限)

第25条 理事は、理事会を構成し、法令及びこの定款で定めるところにより、職務を執行する。

- 2 理事長は、法令及びこの定款で定めるところにより、この法人を代表し、その業務を執行する。
- 3 専務理事は、理事長を補佐し、この法人の業務を執行する。また、理事長に事故あるとき、又は理事長が欠けたときは、理事長の業務執行に係る職務を代行する。

- 4 理事(企画調整担当)は、中期経営戦略計画の進捗管理、大分県立総合文化センター及び大分県立美術館の自主事業に係る企画調整等の業務を執行する。
- 5 理事長、専務理事及び理事(企画調整担当)は、毎事業年度に4箇月を超える間隔で2回以上、自己の職務の執行状況を理事会に報告しなければならない。

#### (監事の職務及び権限)

第26条 監事は、この法人に関し、次の各号に規定する職務を行う。

- (1) 理事の職務の執行を監査し、法令で定めるところにより、監査報告を作成すること。
  - (2) 理事会に出席し、必要があると認めるときは意見を述べること。
  - (3) 理事が不正の行為をし、若しくはその行為をするおそれがあると認めるとき、又は法令若しくは定款に違反する事実若しくは著しく不当な事実があると認めるときは、これを理事会に報告すること。
  - (4) その他法令上の権限を行使すること。
- 2 監事は、いつでも、理事及び使用人に対して事業の報告を求め、この法人の業務及び財産の状況を調査することができる。

#### (役員任期)

第27条 理事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとし、再任を妨げない。

- 2 監事の任期は、選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとし、再任を妨げない。
- 3 補欠として選任された理事又は監事の任期は、前任者の任期の満了する時までとする。
- 4 理事又は監事は、第23条に定める定数に足りなくなるときは、任期の満了又は辞任により退任した後も、新たに選任された者が就任するまで、なお理事又は監事としての権利義務を有する。

#### (役員解任)

第28条 理事又は監事が、次のいずれかに該当するときは、評議員会の決議によって解任することができる。

- (1) 職務上の義務に違反し、又は職務を怠ったとき。
- (2) 心身の故障のため、職務の執行に支障があり、又はこれに堪えないとき。

#### (役員に対する報酬等)

第29条 理事及び監事に対して、報酬を支給することができる。

- 2 理事及び監事には、その職務を行うための費用を弁償することができる。
- 3 前2項に関し必要な事項は、評議員会において別に定める。

#### (取引の制限)

第30条 理事が次に掲げる取引をしようとする場合は、その取引について重要な事実を開示し、理事会の承認を得なければならない。

- (1) 自己又は第三者のためにするこの法人の事業の部類に属する取引
  - (2) 自己又は第三者のためにするこの法人との取引
  - (3) この法人がその理事の債務を保証すること。その他理事以外の者との間におけるこの法人とその理事との利益が相反する取引
- 2 前項の取引をした理事は、その取引後遅滞なく、その取引の重要な事実を理事会に報告しなければならない。



## 第7章 理事会

### (構成)

第31条 理事会は、すべての理事をもって構成する。

### (権限)

第32条 理事会は、次の職務を行う。

- (1) この法人の業務執行の決定
  - (2) 理事の職務の執行の監督
  - (3) 理事長、専務理事及び理事(企画調整担当)の選定及び解職
  - (4) 評議員会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項の決定
- 2 理事会は、次に掲げる事項その他の重要な業務執行の決定を理事に委任することができない。
- (1) 重要な財産の処分及び譲受
  - (2) 多額の借財
  - (3) 重要な使用人の選任及び解任
  - (4) 従たる事務所その他重要な組織の設置、変更又は廃止
  - (5) 内部管理体制の整備
- 3 この法人が保有する株式(出資)について、その株式(出資)に係る議決権を行使する場合には、あらかじめ理事会において理事総数(現在数)の3分の2以上の承認を要する。

### (招集)

- 第33条 理事会は、理事長が招集する。ただし、法人法第197条において準用する法人法第93条第3項又は法人法第101条第3項に該当する場合は、この限りではない。
- 2 理事長が欠けたとき又は理事長に事故があるときは、各理事が理事会を招集する。
  - 3 理事会を招集する者は、理事会の開催日の1週間前までに、各理事及び各監事に対して、会議の目的及びその内容並びに日時及び場所を示した書面をもって通知しなければならない。
  - 4 前項の規定にかかわらず、理事及び監事全員の同意があるときは、招集の手続を経ることなく、理事会を開催することができる。

### (議長)

第34条 理事会の議長は、理事長がこれに当たる。

### (決議)

第35条 理事会の決議は、決議について特別の利害関係を有する理事を除く理事の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

### (決議及び報告の省略)

- 第36条 理事が理事会の決議の目的である事項について提案をした場合において、当該提案について議決に加わることのできる理事の全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、当該提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなす。ただし、監事が異議を述べたときはその限りではない。
- 2 理事又は監事が理事及び監事全員に対して理事会に報告すべき事項を通知したときは、当該事項を理事会に報告することを要しない。ただし、第25条第4項に規定する理事の職務の執行状況の報告については、適用しない。

### (議事録)

- 第37条 理事会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。
- 2 議事録署名人は、当該理事会に出席した理事長及び監事とし、議事録に記名押印する。

## 第8章 定款の変更及び解散

### (定款の変更)

- 第38条 この定款は、評議員会において、議決に加わることのできる評議員の3分の2以上の決議によって変更することができる。
- 2 前項の規定は、この定款の第3条、第4条、第5条及び第13条についても適用する。

### (解散)

第39条 この法人は、基本財産の滅失によるこの法人の目的である事業の成功の不能その他法令に定められた事由によって解散する。

### (公益認定の取消し等に伴う贈与)

第40条 この法人が公益認定の取消しの処分を受けた場合又は合併により法人が消滅する場合(その権利義務を承継する法人が公益法人であるときを除く。)には、評議員会の決議を経て、公益目的取得財産残額に相当する額の財産を、当該公益認定の取消しの日又は当該合併の日から1箇月以内に、国若しくは地方公共団体又は認定法第5条第17号に掲げる法人であって租税特別措置法第40条第1項に規定する公益法人等に該当する法人に贈与するものとする。

### (残余財産の帰属)

第41条 この法人が清算をする場合において有する残余財産は、評議員会の決議を経て、国若しくは地方公共団体又は認定法第5条第17号に掲げる法人であって租税特別措置法第40条第1項に規定する公益法人等に該当する法人に贈与するものとする。

## 第9章 公告の方法

### (公告の方法)

第42条 この法人の公告は、この法人の主たる事務所の公衆の見やすい場所に掲示する方法により行う。

## 第10章 補則

### (組織)

- 第43条 この法人の事務を処理するため、所用の組織を設置する。
- 2 各組織には、長及び所要の職員を置く。
  - 3 重要な職員は、理事長が理事会の承認を経て任免する。
  - 4 前項以外の職員は、理事長が任免する。
  - 5 組織とその運営に関しての必要な事項は、理事長が理事会の決議により別に定める。

### (細則)

第44条 この定款に定めるもののほか、この法人の運営に必要な事項は、理事会の決議により、理事長が別に定める。

#### 附 則

- 1 この定款は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律（以下「整備法」という。）第106条第1項に定める公益法人の設立の登記の日から施行する。
- 2 整備法第106条第1項に定める特例民法法人の解散の登記と、公益法人の設立の登記を行ったときは、この定款の第8条の規定にかかわらず、解散の登記の日の前日を事業年度の末日とし、設立の登記の日を事業年度の開始日とする。
- 3 この法人の登記の日に就任する評議員は、別紙評議員名簿のとおりとし、この法人の登記の日に就任する理事及び監事は、別紙役員名簿のとおりとする。
- 4 この法人の最初の理事長は佐藤禎一とし、最初の専務理事は照山龍治とする。

#### 別表 基本財産(第6条関係)

財産種別	場所・数量等
投資有価証券	国債 29,974,500円
	国債 99,900,000円
普通預金	125,500円

別紙 評議員、役員名簿

#### 附 則

- 1 変更後の定款は、平成25年9月22日から施行する。

#### 附 則

- 1 変更後の定款は、平成28年4月1日から施行する。

#### 別 紙

##### 評議員

広瀬 勝貞      立花 旦子      西   太一郎      小手川 強二

##### 役 員

##### 理 事

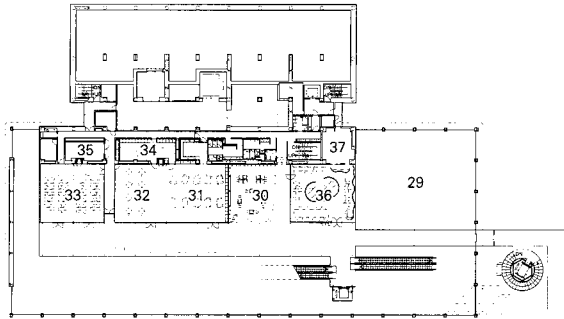
佐藤 禎一      照山 龍治      中山 欽吾      新見   隆  
上原 恵美      小松 弥生      戸口 勝司      板井 良助  
桑野 和泉      塩川 也寸志

##### 監 事

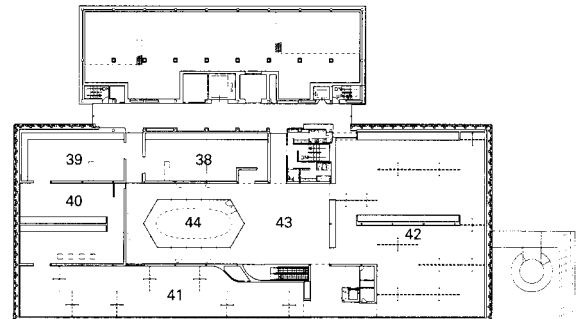
安部   茂

## 18. 施設概要

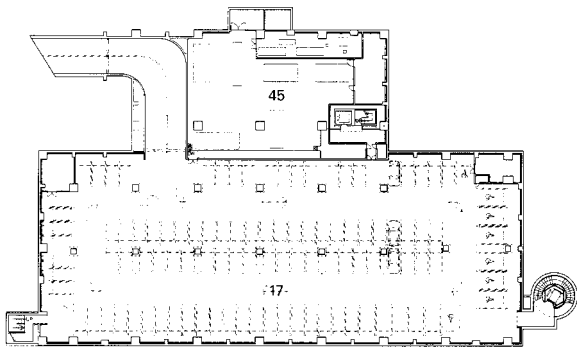
### 建物図面



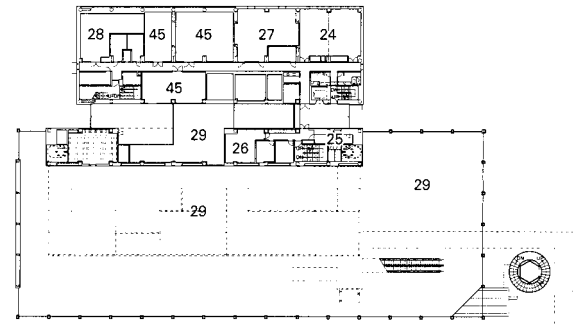
2F



3F

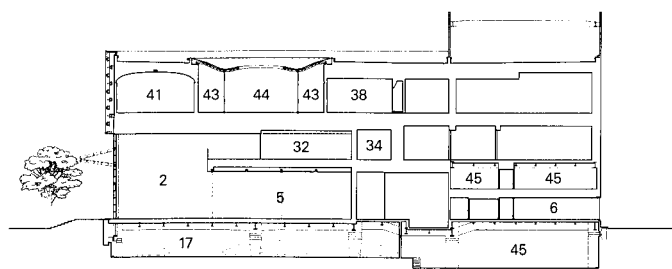


B1F



M2F

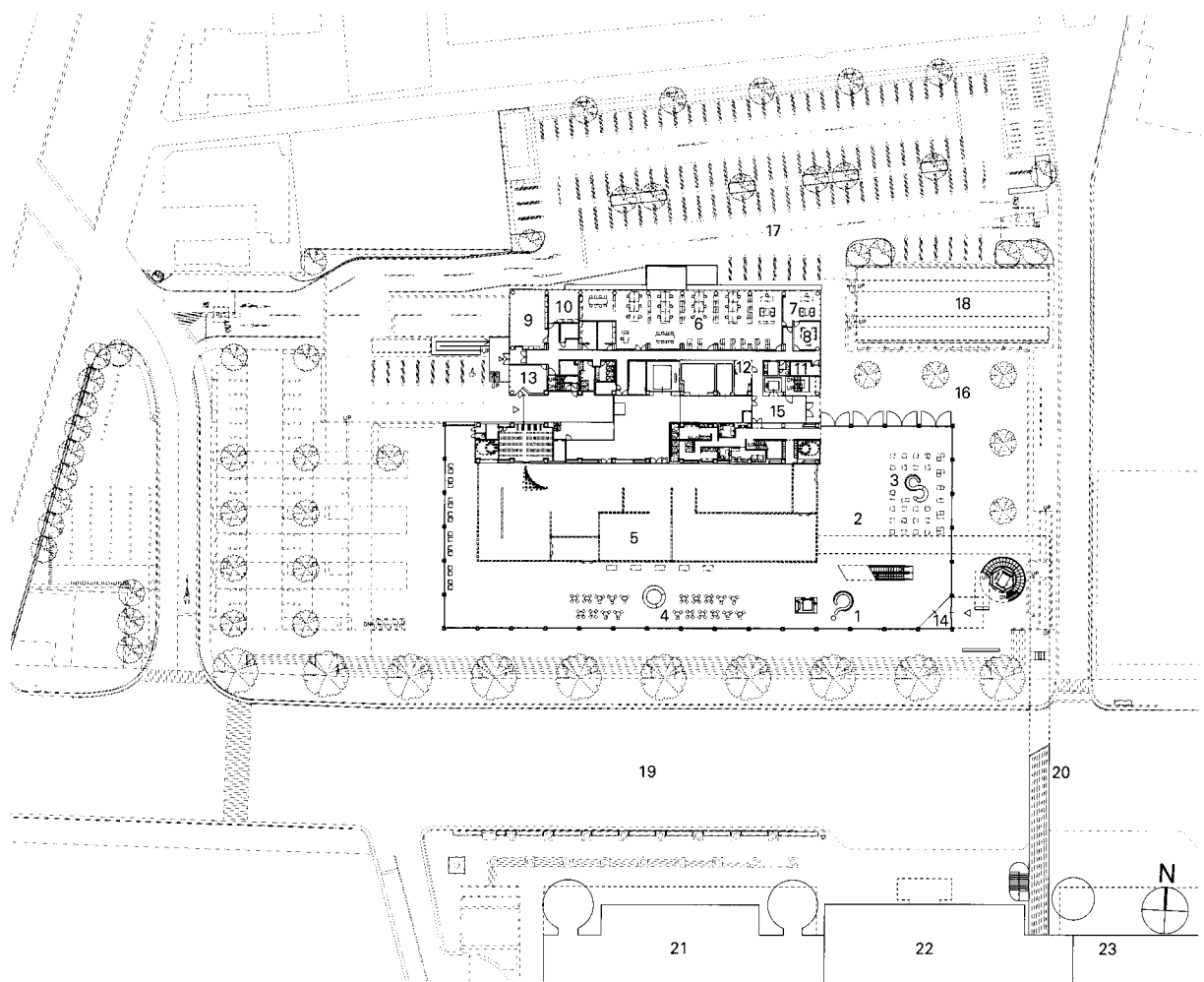
1/1250



Short section

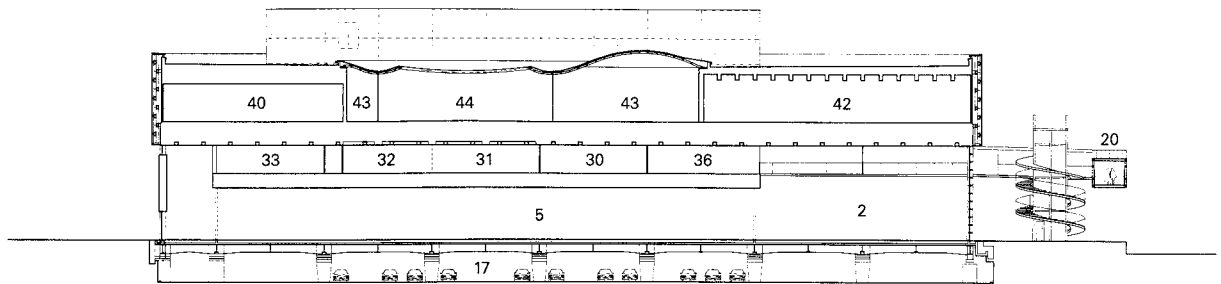
1/800

- |               |              |                      |
|---------------|--------------|----------------------|
| 1. インフォメーション  | 9. サポーター室 1  | 17. 駐車場              |
| 2. アトリウム      | 10. サポーター室 2 | 18. 駐輪場              |
| 3. ミュージアムショップ | 11. 中央管理室    | 19. 国道 197号 (昭和通り)   |
| 4. カフェ        | 12. 救護室      | 20. ペDESTリアンデッキ      |
| 5. 展示室 A      | 13. 守衛室      | 21. iichiko 総合文化センター |
| 6. 事務室        | 14. 風除室      | 22. OASISひろば 21      |
| 7. 館長室        | 15. EVホール    | 23. NHK 大分放送局        |
| 8. 応接室        | 16. 創作広場     | 24. 会議室              |



1F

1/1250



Longitudinal section

1/800

- |             |                 |                 |
|-------------|-----------------|-----------------|
| 25. 事務室     | 33. 研修室         | 41. コレクション展示室 4 |
| 26. 事務室兼備品庫 | 34. 準備室 1       | 42. 展示室 B       |
| 27. 研究資料室   | 35. 準備室 2       | 43. ホワイエ        |
| 28. 倉庫      | 36. カフェ (軽食)    | 44. 屋外展示スペース    |
| 29. 吹抜      | 37. 厨房          | 45. 機械室         |
| 30. 情報コーナー  | 38. コレクション展示室 1 |                 |
| 31. アトリエ    | 39. コレクション展示室 2 |                 |
| 32. 体験学習室   | 40. コレクション展示室 3 |                 |

## 建物図面

---

【所在地】	大分県大分市寿町2番1号
【設計・監理】	(建築) 株式会社坂茂建築設計 (構造・設備) オーヴ・アラップ・アンド・パートナーズ・ジャパン・リミテッド (照明計画) 株式会社ライティング・プランナーズ・アソシエーツ (ランドスケープ) 有限会社 オンサイト計画設計事務所 (防災計画) 株式会社 明野設備研究所 (サインデザイン) コミュニケーションデザイン研究所
【施工】	(建築) 鹿島建設・梅林建設 建設共同企業体 (電気) 九電工・鬼塚電気 特定建設工事共同企業体 (空調) 須賀・西産 建設工事共同企業体 (衛生) 協和工業 株式会社 (外構) 梅林建設 株式会社 (造園) 株式会社 豊樹園
【工期】	(本体) 平成25年4月～平成26年10月 (外構・造園) 平成26年5月～平成27年3月
【区域】	都市計画区域内 (市街化区域)
【地域等】	商業地域、準防火地域
【構造】	鉄骨造一部鉄筋コンクリート造 (柱頭免震)
【階数】	地下1階+地上3階 (一部4階)
【高さ】	(展示棟) 20.09メートル (管理棟) 24.77メートル
【敷地面積】	13,517.74平方メートル
【建物面積】	16,817.69平方メートル
【ベデストリアンデッキ】	延長66.86メートル、幅3.45メートル

## 設備概要

---

【空調和設備】	
・熱源設備	地下水利用ヒートポンプチラー 1基 空冷式ヒートポンプチラー 4基 木質生チップ炊きボイラー 1基
・空調方式	(展示・収蔵部門) 各階ユニット+単一ダクト方式 (管理研究・教育普及部門) ガスヒートポンプパッケージエアコン (守衛室・サーバー室等) 電気ヒートポンプパッケージエアコン
・換気方式	第1種・第3種換気方式、全熱交換器
・排煙設備	(附室兼乗降ロビー系統) 押出排煙機 (一般系統) 排煙機
・自動制御方式	電子式
【衛生設備】	
・給水方式	(上水系統) 上水道本管からの一般給水及び井水浄化処理水の併用 (高置水槽方式) (中水系統) 井水利用 (加圧給水方式) による便所洗浄、屋外散水等
・排水方式	屋内・屋外合流方式 地下排水はポンプ排水
・給湯方式	電気温水器による個別局所給湯方式
・消火設備	屋内消火栓、スプリンクラー (アトリウム)、泡消火設備 (地下駐車場) ハロゲン化物消火設備 (収蔵庫、展示室)
・厨房設備	電化厨房機器 (2階カフェ厨房)
【電力設備】	
・受変電設備	高圧6,600V受電
・自家発電設備	非常用発電機 1基
・照明設備	(展示室) ベース照明: 高演色性Hf蛍光灯 スポットライト: LED照明 (収蔵庫) 高演色性Hf蛍光灯
・防犯設備	監視カメラ設備、入退室管理設備
・防災設備	R型火災受信機
【昇降機設備】	
・エレベーター	(乗用) 3基 展示ゾーン (15人乗)、 ベデストリアンデッキ (17人乗)、管理ゾーン (17人乗) (荷物用) 1基 (積載3,100kg)
・エスカレーター	4基 幅600mm (1～2階: 2基、2～3階: 2基)

## ご利用案内

〒870-0036 大分市寿町2番1号  
Tel : 097-533-4500 Fax : 097-533-4567  
http://www.opam.jp

### 開館時間

10:00 - 19:00 (入館は18:30まで)  
金・土曜日20:00まで (入館は19:30まで)

### 休館日

原則無休 (館内点検等による臨時休館を除く)

### 観覧料 (コレクション展)

一般300 (250) 円 大学生・高校生200 (150) 円

- ※ ( ) 内は20名以上の団体料金
- ※ 中学生以下は無料
- ※ 高校生は土曜日に観覧する場合は無料
- ※ 県内の小学・中学・高校生 (これらに準ずる者を含む) とその引率者が教育課程に基づく教育活動として観覧する場合は無料
- ※ 障がい者とその付添人 (1名) は無料
- ※ 企画展は別料金

## 駐車場

### 屋外駐車場 (143台)

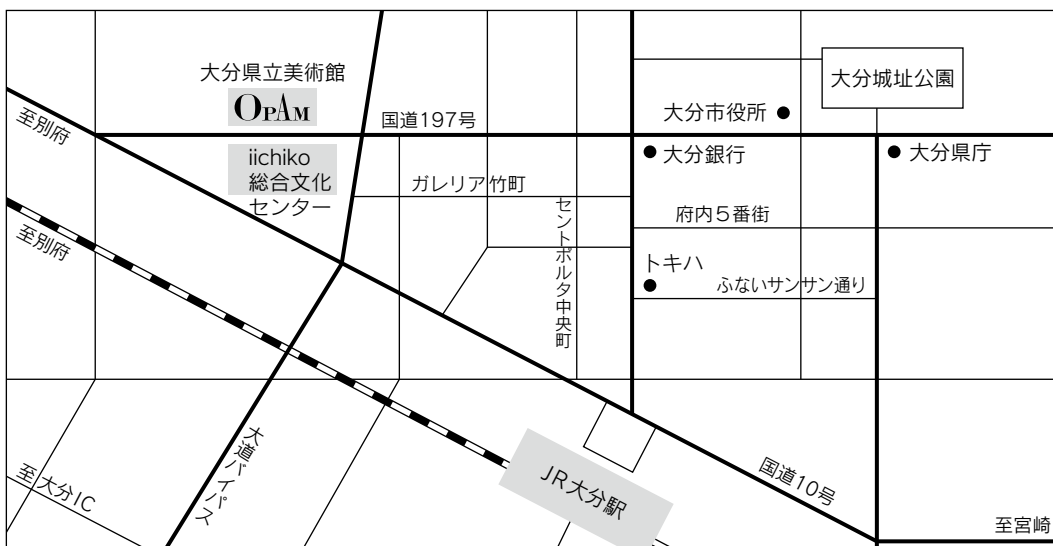
利用時間 24時間  
利用料金 最初の30分以内無料  
30分を超え1時間以内200円  
1時間を超え30分ごと100円  
ただし23:00 - 8:00は900円を上限とする

### 地下駐車場 (107台)

利用時間 8:00 - 23:00 ※利用時間外出入庫不可  
利用料金 屋外駐車場と同じ

## アクセス

JR大分駅府内中央口 (北口) から徒歩15分  
大分ICから車で10分



平成29年度 大分県立美術館年報

平成31年3月31日 発行

[編集・発行] 公益財団法人 大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館  
〒870-0036 大分市寿町2番1号  
TEL : 097-533-4500 FAX : 097-533-4567  
<http://www.opam.jp>

[印刷・製本] 佐伯印刷株式会社

©Oita Prefectural Art Museum 2019 Printed in Japan

**OPAM** 大分県立美術館  
Oita Prefectural Art Museum